

日本心理学会「日本心理学会第 85 回大会アンケート」単純集計表

■ 調査の目的 ■

本調査は、公益社団法人日本心理学会が、本学会の会員、および大会に参加された非会員の方々に、第 85 回大会（2021 年 9 月 1 日—8 日／ウェブ開催／主催校：明星大学）に関するご意見・感想をお訊ねすることを目的として、実施しました。

ここでは、皆様にフィードバックするために、単純集計表の形で公開します。

ご回答いただいた内容や、お寄せいただいたご意見は、今後の年次大会の運営の参考とさせていただきます。

ご回答にご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本調査に関する問合せ先

公益社団法人日本心理学会

jpa@psych.or.jp

実施期間 2021 年 9 月 8 日—22 日
調査方法 ウェブ調査
調査対象 日本心理学会全会員 8,158 名のうち、有効なメールアドレスを持つ者 7,780 名
並びに、第 85 回大会に参加した非会員および招待者 511 名
計 8,291 名
回答総数 442 名

Q1 日本心理学会第 85 回大会（2021 年 9 月 1 日—9 月 8 日、ウェブ開催）に参加しましたか？（必須）

	回答数	%
はい	399	90.27
いいえ	43	9.73
合計	442	

・大会に参加されなかった方にうかがいます。

Q2 不参加の理由を教えてください。(任意/複数選択可)

	回答数	%
スケジュールが合わなかったから	15	17.44
他の仕事が忙しいから	19	22.09
参加費が高額だから	13	15.12
参加したいと思えるコンテンツがなかったから	3	3.49
自分が発表を行わないから	18	20.93
ウェブ開催だったから	15	17.44
その他	3	3.49
合計	86	

・大会に参加された方にうかがいます。

Q3 第85回大会で、以下の発表を行いましたか？(必須/複数選択可)

	回答数	%
ポスター発表(責任発表)	191	41.34
ポスター発表(連名発表)	53	11.47
日本心理学会企画/大会準備委員会企画シンポジウム (司会者・話題提供者・指定討論者)	16	3.46
公募シンポジウム(司会者・話題提供者・指定討論者)	35	7.58
チュートリアル・ワークショップ	7	1.52
小講演	3	0.65
上記の発表は行わなかった	157	33.98
合計	462	

Q4 ライブ配信の企画に参加されましたか？（ご自身登壇者の場合も含めて）（必須）

	回答数	%
はい	263	65.91
いいえ	136	34.09
合計	399	

Q5 オンデマンドの動画を1つ以上ご覧になりましたか？（必須）

	回答数	%
はい	325	81.45
いいえ	74	18.55
合計	399	

Q6 ご自身以外のポスター発表のスライドを1つ以上ご覧になりましたか？（必須）

	回答数	%
はい	333	83.46
いいえ	66	16.54
合計	399	

Q7 大会の満足度をご回答ください。（任意）

	回答数	%
5. 非常に満足	108	27.07
4. 少し満足	201	50.38
3. どちらでもない	39	9.77
2. 少し不満	40	10.03
1. 非常に不満	11	2.76
合計	399	

Q8 大会ホームページ・大会視聴サイトについて（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	319	79.95
よくなかった，問題があった	72	18.05
見ていない	8	2.01
合計	399	

Q10 一般研究発表（ポスター発表）について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	257	64.41
よくなかった，問題があった	86	21.55
見ていない	56	14.04
合計	399	

Q12 公募シンポジウム・小講演等の動画コンテンツについて（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	269	67.42
よくなかった，問題があった	39	9.77
見ていない	91	22.81
合計	399	

Q14 リアルタイム・ライブ配信企画について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	245	61.40
よくなかった，問題があった	35	8.77
見ていない	119	29.82
合計	399	

Q16 大会のスケジュールについて (必須)

	回答数	%
よかった, 問題なかった	295	73.93
よくなかった, 問題があった	104	26.07
合計	399	

Q18 ポケットプログラムについて (必須)

	回答数	%
よかった, 問題なかった	206	51.63
よくなかった, 問題があった	52	13.03
見ていない	141	35.34
合計	399	

Q20 参加・発表申し込みシステム/デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて (必須)

	回答数	%
よかった, 問題なかった	261	65.41
よくなかった, 問題があった	40	10.03
利用していない	98	24.56
合計	399	

Q22 問い合わせ窓口の対応について (必須)

	回答数	%
よかった, 問題なかった	73	18.30
よくなかった, 問題があった	4	1.00
利用していない	322	80.70
合計	399	

Q24 参加費の価格について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	287	71.93
よくなかった，問題があった	112	28.07
合計	399	

Q26 協賛企業の web 展示について（必須）

	回答数	%
よかった，問題なかった	61	15.29
よくなかった，問題があった	9	2.26
見ていない	329	82.46
合計	399	

・2022 年以降の大会について，ご意見をうかがいます。

Q30 2022 年以降の大会について，どのような開催形態を希望しますか？（必須）

	回答数	%
対面開催	76	17.19
オンライン	101	22.85
ハイブリッド（対面開催+オンライン）	249	56.33
その他	16	3.62
合計	442	

Q31 2022年以降の大会をハイブリッド（対面開催+オンライン）で開催する場合、対面開催して欲しいセッションと、オンライン開催して欲しいセッションを、それぞれ選んでください。（任意）

		回答数	%
[招待講演]	対面開催	79	20.57
	オンライン	305	79.43
	合計	384	
[国際賞講演]	対面開催	76	20.00
	オンライン	304	80.00
	合計	380	
[企画シンポジウム(学会企画・準備委員会企画)]	対面開催	125	33.07
	オンライン	253	66.93
	合計	378	
[公募シンポジウム]	対面開催	137	36.05
	オンライン	243	63.95
	合計	380	
[小講演]	対面開催	102	26.77
	オンライン	279	73.23
	合計	381	
[チュートリアル・ワークショップ]	対面開催	182	47.52
	オンライン	201	52.48
	合計	383	
[一般研究発表(ポスター発表)]	対面開催	197	50.26
	オンライン	195	49.74
	合計	392	

Q32 2022年以降の大会での一般研究発表（ポスター発表）の登録形式について、どのような形態を希望しますか？（任意）

	回答数	%
抄録集（今大会のように、500字以内の抄録を登録）	237	57.80
論文集（従来のように、Word等で1ページ2段組の原稿を作成し、PDF変換して登録）	164	40.00
その他	9	2.20
合計	410	

・最後に、あなた自身についてうかがいます。（任意）

Q35 年齢

	回答数	%
10代	1	0.23
20代	82	18.55
30代	86	19.46
40代	102	23.08
50代	48	10.86
60代	42	9.50
70代	10	2.26
80代以上	1	0.23
無回答・欠損値	70	15.84
合計	442	

Q36 性別

	回答数	%
女性	210	47.51
男性	208	47.06
その他	4	0.90
無回答	20	4.52
合計	442	

Q37 職業

	回答数	%
大学教員	216	48.87
大学院生	73	16.52
研究者	46	10.41
学部生	15	3.39
高校生	2	0.45
一般	37	8.37
その他	25	5.66
無回答	28	6.33
合計	442	

Q38 日本心理学会の会員ですか？（必須）

	回答数	%
会員	380	85.97
非会員	62	14.03
合計	442	

Q39 認定心理士資格を有していますか？

	回答数	%
有	81	18.33
無	340	76.92
無回答	21	4.75
合計	442	

Q40 公認心理師資格を有していますか？

	回答数	%
有	119	26.92
無	308	69.68
無回答	15	3.39
合計	442	

Q41 お住まいの地域

都道府県	回答数	%	都道府県	回答数	%
北海道	15	3.39	滋賀	6	1.36
青森	6	1.36	京都	16	3.62
岩手	1	0.23	大阪	31	7.01
宮城	7	1.58	兵庫	14	3.17
秋田	0	0.00	奈良	6	1.36
山形	0	0.00	和歌山	1	0.23
福島	0	0.00	鳥取	0	0.00
茨城	10	2.26	島根	2	0.45
栃木	6	1.36	岡山	5	1.13
群馬	1	0.23	広島	19	4.30
埼玉	8	1.81	山口	0	0.00
千葉	14	3.17	徳島	4	0.90
東京	90	20.36	香川	3	0.68
神奈川	28	6.33	愛媛	2	0.45
新潟	5	1.13	高知	3	0.68
富山	3	0.68	福岡	15	3.39
石川	9	2.04	佐賀	0	0.00
福井	2	0.45	長崎	1	0.23
山梨	0	0.00	熊本	6	1.36
長野	2	0.45	大分	3	0.68
岐阜	2	0.45	宮崎	1	0.23
静岡	3	0.68	鹿児島	0	0.00
愛知	26	5.88	沖縄	1	0.23
三重	7	1.58	その他(海外)	2	0.45
			無回答	56	12.67
			合計	442	

※自由記述

Q2 [不参加の理由を教えてください。\(任意/複数選択可\)](#)

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q2)
1	閲覧する時間がなかったから。
2	参加しようと思っていたが、終了してしまっていた。
3	発表資料が公開されている発表は大会期間以外に見られるから。

Q9 よろしければ、[大会ホームページ・大会視聴サイトについて「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q9)
1	他の人の発表にコメントした場合、コメントへの回答を自分から確認しなければならなかったことが不便に感じました。また、見落としかもしれませんが、大会参加証などのページへのリンクがあるとよかったですと感じました。
2	個別にやり取りがし難い
3	返信の通知がない、スクロールが長い
4	シンポジウムや小講演のオンデマンド配信は、通常では時間帯が重複して見られない企画を見ることができ大変満足でした。その一方、普段の学会より多くの講演を視聴可能であり、かつ学会出張ではないオンラインでは本務校の仕事もあり、1週間の公開では短く見たい企画を十分に見ることができませんでした。
5	ワード検索機能がない、発表に対するコメントが少ないがシステムに一因があると思う
6	一般発表の画面です。発表者全員が提出しているPPTによるPDFよりも、ビデオが上に配置されていたために、真っ黒な画面が目立ち、ざっとタイトルなどを見るときに、見づらかった。
7	スケジュールのアクセスが探しにくかったです。
8	プログラムが見辛く、検索しにくかった
9	一般発表へのリンクがどこにあるのかわかりにくかった 一般発表のページが重いのか、スクロールにもたつきがみられた。 コメントへの返信があっても通知されず、見逃しそうになってしまった（去年はメールで通知がありました。。）

No.	内容 (Q9)
10	やはりやりとりがしにくい、公開が遅かった
11	コメント欄が使いにくすぎる。「いいね」ボタンや共有設定など不必要な機能がある。
12	情報公開が遅かった。
13	企画に質問があったらメール通知が来てほしかった。これ以外は不満なかったの で、実際にはよくなかったというほどではありません。
14	わかりにくい、アクセスするとき重くてなかなか開かない
15	発表者との交流があまりできなかった。コメント欄が見つかりにくい。
16	スケジュールしたものが画面1番下にあり、見つけるのに手間取った。サイトに来 るたび、スクロールする必要があったのでパッとスケジュールしたものを見に行け るようにしてほしい。
17	発表者への質問やコメントを書き込んで相互交流ができる場があるとありがたいで す。
18	メニューに発表カテゴリー一覧があると、よりリンクに飛びやすかったと思います。
19	自分の質問に対して返答があったときもメール通知が欲しかった。ポスター発表一 覧のページが見にくかった。
20	オンラインなのに参加費が高すぎる。
21	ポスター発表について、動画は任意提出だったが、ホームページではむしろ動画の 方が前面にでていた。このようなデザインになることが事前にわかっていたら、動 画を準備したと思う。また、動画を提出されていない方が多かったので、「動画が 提出されていない」ことがたくさん並んで提示され、あまり見栄えが良いとは思え なかった。このことも関連しているのか、ページの動きが重い感じがした。
22	動作が遅く資料もダウンロードできなかった
23	発表にコメントをするには共有設定をオンにするのは良いのですが、自分が登録し ているスケジュールといいねも共有されてしまうのはあまり良い気分はしませんで した。また、コメントの通知が来ないので全て手動で確認しなければならず、その ほかにも戻るボタンがなかったり、最初から検索をやり直したり、スケジュールに 入れている発表も数が多くなるほどスクロールが大変になるなど操作性と使い勝手 が非常に悪いと感じました。他学会で恐縮ですが、たくさんの機能は必要ないので 日本社会心理学会のようなシンプルな作りの方が断然使いやすくて良かったです。 それからセキュリティの問題もあるかと思いますが、オンデマンドのシンポ、小講 演、一般発表の画質が非常に悪くて見づらかったので、次大会で改善を期待しま す。

No.	内容 (Q9)
24	解像度や画面サイズの調整を行なってもオンデマンド配信の映像が粗く、視聴しにくかった。PowerPoint を変換したファイルはここまで映像が粗くならないはずなので、もしかするとアップロードする際に何か制限があるのではないかと？
25	全体的にはたいへんよかったです、いいねをつけたプログラム一覧から個別プログラムを見に行った後、再度いいねをつけたプログラム一覧に戻る、というようなことができなかつたので（ブラウザの「戻る」を使えばできましたが）、ちょっとクリック数が多いなという印象でした。
26	2020 年度大会のように、発表演題が一覧できて、その中から選んでクリックし、動画やスライドにリンクできるという構成のほうが閲覧しやすかった。
27	オンデマンドの場合、ビデオの解像度がやや低い。できれば倍速再生機能が欲しい。
28	コンテンツを視聴するまでの手順やプログラムが分かりにくかった
29	少し、直観的に操作しにくい（参加したい or 興味関心のあるプログラムを探しにくい）と感じた。
30	オンデマンド配信の利点として、様々な動画企画をみれる点だと思いますが、スピードの調整ができなかつたのでその利点が活かせませんでした。また、ポスター発表の資料もダウンロードできなかつたので残念でした。
31	コメントに対して返信があれば通知が来るようにして欲しい。社心の形式の方が便利だった。会期を過ぎてもコメントの閲覧はしばらくできるようにして欲しい。
32	「あなたの講演」でクリックしても、ポスター発表が出てこなかったり、連名の発表が出ない点。
33	コメントの機能が充実するとよいと思いました。いいねなど。
34	井出正和先生のシンポジウムを見るために参加したけど探せなかつた。
35	ページが重いと感じる時があった。研究室での有線環境でも複数人からそのような声を聞いたので、こちらの環境だけの問題ではないと思う。また、一般研究発表の一覧で動画のサムネイルが表示されていたが、動画を上げている発表はほとんどなかつたので、デジタルポスターのサムネイルの方が良かったように思う。
36	動画視聴中に途中停止し、調べ物で他のサイトに移動した後、再度の視聴の際にログインを要求されることがあり、辟易することがあった。
37	ポスター発表をざっと眺めようとしても、各発表の動画ファイル（ほとんど非利用）が邪魔でページ内移動が面倒である
38	企業展示にて ZOOM 待機をしていたのですが、おひとかたも入室いただけませんでした。
39	オンデマンドの期日が明記されていなかつた

No.	内容 (Q9)
40	どのようなプログラムがあり、それぞれがどのような視聴方法になっているか、わかりにくく、不便だった。そのため対面開催よりも参加プログラム数が少なかった。
41	前年度までの開催と比較しての感想です。 △ポスター発表に動画は必要とは思わない。発表情報が閲覧しにくい。 ×非参加者が抄録を閲覧できないのは教育上使いにくい。 ××会期終了後に学会関連情報にまったくアクセスできないのは超絶困る。
42	大会視聴サイトの公開期間が過ぎると、ログインできなくなり、自分の発表に対する他の参加者からの反応を見ることができなかったため。
43	わかりづらかった。
44	ホームページ上で大会スケジュールを見つけにくかった。
45	オンラインということで遠方からも気軽に参加できたこと、視聴・参加できたものに関しては大変勉強になりましたこと心より感謝いたします。ただし、期間が短かったこと、他学会と日程が重なったことで見たいものが見られず残念に思うことがありました。せめてしばらくの期間は視聴可能であるとか、倍速再生ができるなどの仕様があればありがたかったです。
46	ページが重く、特にポスターは中々開けず、見るのに時間が掛かった
47	発表の概要などをダウンロードすることができなかった。他の学会大会ではできたので、今後、検討してほしい。
48	ログインがすぐに途切れてしまった。
49	大会終了後もコメントを確認できるようにしてほしいです。
50	効率的な参加，操作方法にたどりつくのに，試行錯誤しました。当方の全体像の理解が不十分だったせいかもしれません。
51	自分がデジタルに弱いだけかもしれませんが、情報量が多すぎて、探すのが大変でした。
52	発表者にコメントして，その回答をいただいた時に，連絡があるとよかったなと思いました。
53	動画の大きさを調整できると良かったと思います。メモを取りながら視聴したいが，全画面表示にすると，それができなくなってしまったため。
54	ICP2020 で使用していた whova のような、発表画面外でも参加者に個人的にメッセージを送れる機能があると良いのには思いました。

No.	内容 (Q9)
55	大会終了後に Confit のサイト内に入れません。予め、入れなくなることを教えてほしかったです。皆様からのコメントや自身のページで盛り上がったディスカッションの内容など、せめて自分の発表ページの内容をダウンロードできるようにするか、ダウンロードを促してほしかったです。せっかく学会発表をした意味が半減しました。
56	オンデマンド講演の視聴は、一部不可となっております。そのため、聞きたい講演のスライドしか拝見できないので少し不満でした。
57	各プログラムがいつ行われるのか、全日程の一覧表示が見たかったのですが、どこにあるのかわかりませんでした。
58	ウインドウを大きくして見ている時、サイドバーが画面スクロールに合わせて下がっていき、下の方がクリックできなかつたところが問題だと思う。その他は問題だと思った点はなし。
59	2 時間長、画面を見るのがきつかったので、倍速設定があると助かった。
60	サイトの位置関係が分かりにくい
61	大会の成功をお喜び申し上げます。大規模大会の運営を担い成功に導かれた委員の皆様へ深く感謝申し上げます。 視聴サイトについて、一視聴者としての希望を述べます。 コンテンツの豊富な学会であるだけに、各コンテンツへのアクセスが容易であれば、より良いサイトになると思います。例えば、下記のような工夫が効果的と考えます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・コンテンツにたどり着くまでのページ遷移を少なくする。 ・コンテンツの一覧表示方法や並び替え、タグなどを利用して、視聴者が目的のコンテンツにたどり着きやすいよう工夫する（大きなサムネイルは初見時には役立ちますが、2 日目以降にアクセスする際には小さなサムネイルで一覧できるほうが目的のコンテンツにアクセスしやすいです） ・発表動画の再生速度を選べるようにする（1.5 倍や 2 倍再生、15 秒早送りなど）
	オンライン開催の利点の 1 つに、現地開催よりも多くの発表にアクセスできる点が挙げられます。この利点を生かすことにより、心理学という学問の学際性や総合性という強みを総会をとおして育てていくことができると考えます。そのための工夫の 1 つとして、参加者がより多くの発表にアクセスできるようなサイトの構築が有効と考えます。
62	接続できない状態があった。(私の方の問題化も知れません)

No.	内容 (Q9)
63	「ログインしたままにする」にチェックをした場合であってもログインが割とすぐに途切れてしまい、いちいちログインしなおすのが手間だった。
64	動画の視聴の際に再生スピードなど変更できない所があった
65	倍速視聴ができればなおよかった。(教育心理学会は倍速視聴機能があり、時間がとりやすかった)
66	ポスター発表一覧のページに全件掲載されていてスクロールが面倒だった。10~20件ずつの表示にしてもらえると助かる。また、コメント欄を押すとなぜか省略されて表示され、全コメントを表示するとページが飛ぶのでまた一覧表示の箇所に戻ってまたスクロールしてつづきをみるようになったため、興味のあるものを新しいタブで表示させるしかなく不便だった。
67	一般発表で動画がない発表が大半なのに、一覧表示で動画が上に表示された点。また、動画が多いセッションの場合は動画を一気に読むことになるのでページが重すぎた。動画は埋め込むのではなく、ある場合のみ別ページへのリンクを貼るべきだったと思う。
68	この問いの回答になるか不明だが、ポスター発表のスライドを（発表者が許可すれば）DL可能にしてほしかった
69	わかりにくくて見つけられなかった情報や発表があった。
70	案内がわかりにくかった。学会発表の全体像がつかみにくかった。

Q11 よろしければ、[一般研究発表（ポスター発表）について先ほどのようにお答えになった理由をご教示ください。](#)（任意）

※Q10で「よかった、問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q11「よかった、問題なかった」)
1	スライドによる説明があったから
2	よかったボタンが実装されたので、コメントがなくても、他の人に視聴してもらったことを確認できてよかったと感じました。
3	コメントがしやすかったです。
4	とりあえず選択肢を選んだだけ。何を尋ねる設問なのか、理解できなかった。当該側面における学会全体のプロセスについて尋ねられているのか、サイトの構成の良さを尋ねられているのか、参加者の研究内容について尋ねられているのか、わからない。
5	特に不便さを感じなかったためです。
6	気軽に意見交換できて良かったです。

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
7	スライドでの発表を普段見慣れているため。 自身の今後の発表にも参考になるため。
8	やりとりや反応いただいた方がわかりやすい
9	理由: ポスターが見やすい。質疑応答がしやすい。「いいね」のリアクションがある。
10	時間のやりくりがしやすく, 気になるポスターはすべて見ることができました。
11	素晴らしかったと思います。
12	動画を 1.5 倍、2 倍速で見れる機能を導入してほしい
13	コメント機能のおかげで自由な意見で議論が出来た
14	今後の新たな学会スタイルの一つと思われた
15	スライドはポスターよりも情報量が多くわかりやすかったから。その一方で、質問が全て公開になるので質問しにくい。また、質問が来ない。コロナでしばらくお会いできていない先生からいいねを貰えると嬉しかった。
16	スケジュールに登録をすることで、後から見直すこともできたから。
17	特に問題はなかった。コメントも文字で確認できるのでじっくり考えることができた。
18	ポスターをゆっくりと見ることができたため
19	様々な発表を見ることができたから。専門ごとのカテゴリ分けも、自身の興味のある分野を一覧で確認でき、わかりやすかった。
20	検索、閲覧等问题なく行えた。質問欄では自分の質問だけでなく、他者と発表者のやり取りがみられて、発表内容の理解が深まった。
21	特に問題はなかったため
22	スライドをめぐって見れるのは見やすかった。動画提出も可なのもよかった。
23	じっくり読むことができたから。
24	ポスター会場を歩いて見て回っているのと同じような感じで閲覧しやすかったです。
25	検索しやすかった。ポスターをダウンロードできれば尚良かった。
26	面白いと思った発表がいくつかありました。
27	発表内容を熟読して理解できる機会となり、とても良かったと思います。
28	動画ありの発表が見やすかった。
29	質量ともに、分かりやすいと思います。
30	去年よりも使い方がわかりやすく、読み込みも早かった。
31	質問などの書き込みの他に、「いいね」をしてくれた方の数もわかったので、「いいね」をしてくれた方がいるとわかることはとても励みになった

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
32	自分の発表にコメントがあった場合には、通知設定をしていれば、メールが届くようになっていたため。
33	通常の学会より、多くのポスターを見ることができた。
34	たくさん発表を見ることができたから。
35	スライドが見やすく、また、ゆっくりと拝見することができた。
36	発表しましたが、快適にできました。
37	今回は多くのポスターをじっくり視聴することが出来た
38	視聴できる期間が長く、じっくりとポスターを見ることができ.
39	ポスターをスライドで提示していただけたことで、非常に見やすかったです。
40	動画も追加可能で、質疑応答もできて、大変よかった。ビュー数がわかると、さらによかった。
41	大きな問題はない。動画が上に来る仕様は?だった。基本は必須のスライドが先ではないのか。
42	ポスターと用意された動画も見ることができ、細かい手続きを知ることができた。
43	問題なく内容を確認することができました。
44	スライドを複数アップロードできるのでスムーズに投稿することができ、多くの情報を載せられた。
45	サイトへの参加の時間や場所(会場)の拘束がない点は良かった。
46	とても良かった。欲を言うなら同じ時間に開催されていたり、見れなかったりしたものを後からでも見れるよう、視聴期間を延長して欲しい
47	自分の好きな時間でゆっくり検討する事ができたから
48	何度も見直せることと、発表の分量が会場に貼るよりも十分量であると思ったため。
49	「いいね!」や「スケジュール」などのシステムが励みになり、良かったです。やむを得ないと思うのですが、対面の時より発表・コメントが少なかったのが残念でした。コメントを頂けた場合は、詳しく検討できたので良かったです。
50	問題なく見ることが出来ました。
51	いいねやスケジュール登録などで自分の研究に興味を持ってくれる人がわかりやすく、対面よりもたくさんの人に見てもらいやすい
52	割と動画をアップロードする人が少ないから、作成側にとって楽でしたが(作成するための努力, 時間など)見る側としてどうしても説明しなければわからなかったところがありました。
53	興味のある分野をいくつも概観できる。
54	いいね数などで注目研究が可視化された、オンデマンドで時間をきにせずスケジュール調整できた

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
55	大きな問題はありませんでした。ページによっては動画サムネのみの表示になることがあったため、スライドの方がサムネになっていればよりよかったです。
56	対面学会でポスター会場に行っても人だかりがあつてなかなか見れません。リモートなので、24時間自由に見られました。
57	とても見やすく構成されていました。
58	閲覧しやすかった
59	見やすい画面だった。
60	コメントのやりとりでむしろ丁寧に質問・回答できる気がするため
61	聞き取れないことや発表資料が見えないことが少ないから。
62	活発に閲覧やコメントがされていたこと
63	一部の発表では動画も見ることができた。個々の発表への要旨も読むことができた。できれば、発表者の所属の後ろに質問などができるようにメールアドレスが記載されているとよかったですと思います。
64	オンラインで様々な発表を見られてよかった
65	スライドが見やすく、また、質疑応答も読むことができて勉強になりました。
66	従来のポスターと違って、動画や音声によるデモが多かったから。
67	スライド形式だったので見やすかった、コメント機能がよかった。
68	見やすかったので
69	いろいろな発表を見ることができたので非常に良かったと思います。対面であれば、物理的制限(時間、場所等)があるため、どうしても拝聴できる発表が限られてしまいますが、オンラインであれば数多くの発表をじっくり見ることができました。資料も何度も見直して確認できるため、各発表への理解も通常の発表よりむしろ促進されたと感じております。オンライン学会への参加は今年度が初めてでしたが、オンラインのもつ強みというものを強く感じた次第です。
70	ポスターもみやすくよかったです。ただ、スライド提示を求めるのは発表者にとって負担も大きいと感じる場合もあるように思えました。論文化前のデータや遂行中のデータを発表している人が多いと思いますが、その場合、しっかりとしたスライドを作るのは大変だと思います。(私がみたものは15~20枚くらいのスライドだったので、大変だなあと思いました)。従来のポスター形式の提示でもよいのかなと思いました。
71	特に問題なく視聴できた。
72	自分のペースで見て回ることが出来たから
73	関心のある発表をゆっくり読むことができた。
74	コメント欄で有益な意見交換ができた
75	見やすいフォーマットであった

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
76	長期間好きなタイミングで発表が見れた。
77	繰り返し見れるという意味では良かったです、交流がしにくいのが難点と思いました
78	ポスターよりも情報量が多い。対面の場合は知り合いや先生方と話をし過ぎて次の発表を見に行けなくなることがあったが、それが無い。対面のように気軽に話すことはできないが、オンラインの方が発表者にメールしやすく、その後の連絡が取りやすい気がする。目当てのポスター前に人が密集しているからと後回しに、といった時間のロスが無く、短時間で沢山の発表をじっくり読める。他の先生の質問と回答の記録は勉強になる。
79	コメントなどの仕様が昨年度よりもよくなった気がします。
80	時間に縛られずに見たいポスターを見ることができた
81	インターフェースが分かりやすかったです。
82	ファイルが見やすく、コメントのやり取りもしやすかった
83	もう少し動画や音声付 PPT ファイルでの発表が多いと良いと思います。思っていたよりも少なかった印象です。
84	問題なく発表できたため。
85	パワーポイントが見やすかった。
86	通常のポスターより情報量が多く、内容が理解しやすかった。
87	領域ごとにわかれていて、スライド資料を簡単に見ることができたのでよかった。動画が必須でないところも発表者としてはありがたかった。
88	閲覧、コメント投稿、いいね評価等がスムーズにできた。
89	個々のポスターのページは見やすかった。
90	confit が見やすかった
91	直接質問できるのがよかった。できれば、質問が来たらメールで連絡があると良いと思った。
92	以前は、豊富なプログラムの中で同時並行セッションも多く、また、自分自身も公務等で3日間のフル参加がかなわないこともあり、見たい発表やシンポジウムの一部しか参加できないことが多かった。(運が悪ければ、自分自身の発表も取り下げなければならなかった。) オンラインで1週間の開催は、基本的には希望するセッションを網羅することができ、大変よかった。リアルタイムでのやりとりができないという難点があったが、コメント欄で議論は可能で通知機能もあったため、十分に代替していたと思う。
93	見やすく理解しやすく、良かったと思います。発表資料をダウンロードできるオプションがあるとなおよいと思いました。

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
94	日本心理学会の特徴として、幅広い領域の研究が扱われており、視野を広げるのに有用。
95	掲示板みたいなもので議論できるのが良かった (落ち着いて意見交換できるの で)。
96	特に問題なく閲覧ができた。
97	興味深い発表が見られた
98	スライドやコメントをスムーズに見れて、研究の成果も適度にまとめられていたから。
99	初学者なので自由な時間にゆっくり多くの発表に触れることができたことがとても良かった
100	オンライン発表になって見やすくなった。
101	色々な研究を見ることができたから
102	いいねボタンが良かった
103	ポスター発表は検索・閲覧が容易で、コメントやいいねの機能もとても利便性が高かった。対面であれば、同一時間帯のポスターで発表を伺える数が物理的に限られてしまうが、オンライン開催ではそのような制約は少なくコメント可能である。ポスターに関してはオンライン開催のメリットが高いように思われる。
104	ポスターの掲示期間が長いので一枚ずつゆっくりと見ることができ、質問も整理してからできるのでよかった。
105	ポスター資料は見やすかったし、コメントを通してやり取りができたため。
106	スライドに音声が入れてあるものを拝見しましたが、分かりやすく感じました。
107	多数のポスターをオンライン上で見られて良かった。
108	いいね！機能があったのがよかった。
109	It was easy to view the posters by moving back and forth between slides
110	発表者としては問題なく円滑に発表出来た。ただ、聴講者としては、対面学会のように質疑ができなかった。
111	今回は使用しなかったが、動画もアップロードできる仕様になっていてよかった。
112	好きな時に自分のペースで見ることができるのが良かった
113	自分のペースで発表を視聴できたのがよかった。
114	「いいね！」やコメント機能
115	全体的にみやすかった
116	問題無く視聴できました。また、保存の方法も説明 URL につながっていたので、何とかできました。視聴した発表への反応の仕方がよくわからなかったのですが、もし次があれば、何とかなるだろうと思います。これらのことから、オンラインとしての満足感を得られたと考え、高評価にいたしました。

No.	内容 (Q11「よかった, 問題なかった」)
117	良かった、問題なかった。
118	苦手意識はありましたが、わかりにくいこともなく、問題なく視聴・拝聴できました。
119	動画と資料アップ両方可能なところが良かった
120	様々な研究発表を見られてよかった。
121	いつでも興味のあるポスターをみれるのは良かったです。ただ、人によって動画のみだったりポスターのファイルのみだったり色々だったので、皆さん両方アップロードしてほしいな、と贅沢ですが思いました。動画は時間をとるので、ポスターのファイルはみなさんアップロードしておいて頂きたかったなと思います。(確か動画のみの方もいらした気がする。思い違いでしたら申し訳ありません。)

※Q10で「よくなかった, 問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q11「よくなかった, 問題があった」)
122	1つの発表の中に、発表スライドが表示される埋め込み画面と「スライドがありません」の埋め込み画面が混在していた。
123	スライドだけの発表は内容が分かりにくかった。
124	ほとんど動画が投稿されていないのに「動画はありません」のようなスペースが各発表にあり、スクロールが大変だった。
125	反応が薄い
126	今回のシステムではコメント（質問）に対し、返信がされたかの通知がなく、逐次確認が必要で回答までに時間を要した。
127	作成に時間をかけていないのではないかと思われるものがあった
128	一般発表の画面です。発表者全員が提出しているPPTによるPDFよりも、ビデオが上に配置されていたために、真っ黒な画面が目立ち、ざっとタイトルなどを見るときに、見づらかった。 また、コメントをした場合、発表者がそれに回答した旨のお知らせがなく、再回答に時間がかかってしまった。コメントのやり取りに関しても、お知らせが来ると助かります。
129	画質が悪く、小さい文字が読みにくい発表があった。
130	一覧のページが重いのかスクロールがしにくかった
131	オンラインで仕方ないが情報が少ない

No.	内容 (Q11「よくなかった, 問題があった」)
132	映像を提出していない人がほとんどなのに、発表一覧では映像資料なし（表記は忘れましたが）の画面だけ並ぶのはいかがかと思った。一度それぞれのページを開いてから、さらに下までスクロールしないと発表スライドが見られなかったのは手間でもあるし、タイトルが生かされなかったので残念に思った。
133	学会発表という公の場で、共有設定を OFF（非公開）にして閲覧や「いいね」ができるのは不適切。公開して透明性を保つべき。 知り合い同士でお互いの発表を「スケジュール」や「いいね」し合い、褒め合うようなコメントをし合っているのは、公の場ではふさわしくない。こうした発表が発表賞などを受賞した場合、真摯に発表を行なっている研究者が学会発表する意義がない。 自分の発表に「いつ」「誰が」見に来たのかわかるようなシステムにすべきだと思う。 コメント機能が使いにくすぎる。
134	oVice などのオンラインでの対話を重視した発表形式がとられなかったら。
135	コメントに発表者からリプライがあっても通知がないこと、コメント履歴が残らないことには不満が残りました。
136	自分が行ったコメントに返信が来た場合の通知がなく、自分がどこにコメントしたかを覚えておかないといけない。また、「いいね」ボタンなどがあるときにさらに便利と思います。オンデマンドでアップロードしておくタイプの場合、スライド形式にする意味はあまりないと思います。動画があれば分かりますが、箇条書きで書かれたスライドだけではよく分かりません。読んでもらう場合は論文形式の方が良いのではないのでしょうか？
137	抄録がない中で、PPT をダウンロードできないのは微妙だと思った。発表抄録があれば PPT をダウンロードできなくても問題ないが、今回のように抄録無しで行くならせめて発表スライドをすべて DL できる形で表示すべきだと思う。 スケジュールやいいねボタンで気軽に交流できた点、コメントも見やすかった点はよかった。ただ、個人情報を隠せると、だれがボタンを押してくれたかわからないので、そこは全員情報を開示した形での参加にすべきだと思った。（対面では個人情報を隠してやりとりをすることがないので、奇妙に感じた）
138	コメントをつけるところがほしかった

No.	内容 (Q11「よくなかった、問題があった」)
139	<p>コメント機能があったのでポスター発表者何名かに質問してみたところ、しばらく返答がなく、会期間際になって「すみません、コメントに気づいておらずお返事遅れました」という旨が発表者から書き込まれました。「コメントの書き込みがあった場合はメールで通知する」という機能が備わっていなかったのではないのでしょうか？</p> <p>また、発表者から返信コメントが書き込まれても、質問者には何の通知もなかったもので、何度もポスターのページに飛んでチェックしない限り返信コメントに気づくことができません。これでは、発表内容についてまともにディスカッションできません。</p>
140	ポスター発表の場合、対面に比べてコメントをいただける機会が減ったように思うため。
141	動画がないものが多いのに、真っ暗な動画画面が表示されるようになっている。
142	先の答えと同じ
143	コメントを書き込んだものの、それに対するリプライが来たことに関する通知がないため、コメントを書き込んだポスターを改めて何度も巡回する必要があった
144	1つ前の項目で述べた通り。加えて、ポスター発表に対して質問を書けるのはよかったが、それに対してリプライがあったかどうかは、その発表を訪れる必要があるのが煩わしかった。
145	ポスター発表の臨場感を考えると、動画での発表を義務付けてほしい。
146	もし可能であればパワーポイントをダウンロードできる形にしていれば嬉しかった。限られた会期の中で見切れなかったので…
147	ポスターが見にくかった。ブックマークから進むと、オンデマンド映像のブランクばかり並び、かつ、そこからコメントに飛ぶには一度個別ページにうつらないといけなかった。タイトルとスライドボタンとオンデマンド映像ボタンとコメントボタンがすっきりと並んでいる形が良いように思われた。
148	資料がダウンロードできなかつたら
149	ほとんどの人が動画を載せていないにも関わらず、発表一覧は動画が掲載されていたのでとても違和感でした。「発表資料」というようにクリックボタンだけ掲載して新規タブに飛べるようなシステムにはできないのでしょうか。
150	発表者側の問題なのですが、音声無しで通常のパワーポイントを提示しているものが多かった。それでは内容が伝わらない。今大会に限らず、多くの学会でポスター発表は試行錯誤が続いている。
151	スマートフォンから一般発表(ポスター)のページを閲覧しようとすると、動作が重たく、閲覧できなくなることがありました。

No.	内容 (Q11「よくなかった, 問題があった」)
152	こちらも全体的には使い勝手がよかったです, 自分がコメント (質問) をしたほかの方の発表に返信のコメントがついたときには通知がこない, たびたび自分で確認しに行かなければならず, 多くの発表にコメントをすることをためらってしまうところがありました。
153	昨年と比べて, 動画も付けられるようになり, 格段に発表環境がよくなった。しかし, 実際は, 動画のついた発表は少なく, 折角のシステムが以下されず, 残念でならない。優れた研究でも, 動画がないとわかりにくいことがある。次回もリモートなら, ぜひ, 動画が増えるようにしてほしい。対策は次の通り。(1) やさしい動画作成法を教える, (自分は, 生まれて初めてだったがネットで調べて, 次の方法で簡単にできた。PPT ファイルを, Mac の KeyNote で開く。1 ページずつに音声を入れる。必要に応じて修正, ムービーを吐き出し。ファイルタイプ名を m4v から mp4 に書き換え) (2) 動画を出すことで, メリットがあるようにする。例えば, 動画のついている発表を検索できるようにする, あるいは, 動画のみのコンテンツ, (3) なるべく, 動画をつけて欲しい, と推奨するなど。
154	どれくらいの方が自分のポスターを見てくれたのか, 誰が見たのか, 足あと機能は強制的についてよいと思う。
155	セクション毎に発表一覧のページがあると良かったと思います。今回はあまりアップされなかった動画のスペースが大きく, 発表を探すのが大変でした。
156	発表を見送った会員が多かったのかもしれませんが, 関心のある領域の発表が少なかった。
157	可能ならば, (a) 発表者には対面での大会開催時と同じ形式のポスター (つまり例年通りの”ポスター”) を用意していただき, (b) それらをズラッと一覧表示し, 気になるポスターをクリックするとその研究の動画・スライドのページに飛べるといった, 直感的に操作できる機能があれば便利だったかなと思いました。 つまり, 対面開催時のポスター発表をそのままウェブ上で再現する機能です (ウェブ開催のメリットである, ”会期中ならいつでもポスターを見られる”) という点は素晴らしかったです)。動画・スライド以外に準備するものが増えるので, 発表者やサーバーには余計な負担をかけてしまいますが… なににせよ, 来年は対面開催できることを祈るばかりです。
158	ライブでの質疑応答があった方がよかった
159	先程のフォームと同じです。例えばハンドアウト用の PDF をアップロードできるように設定してあれば, 希望者は資料配布ができ, 欲しい人は受け取りもできたと思います。
160	埋め込み型も特段問題はなかったけど, 画面いっぱいにしたら他の作業ができなくなるので, pdfの方がありがたいと感じた程度

No.	内容 (Q11「よくなかった、問題があった」)
161	会期終了後もコメントが見られるように、データを DL 出来るか、コメントが来たことを識らせるメールにコメント内容が付いていると良いと思いました
162	一覧できず、見る気になれなかった。
163	該当ページに行き着く手間がかかり過ぎる
164	on site の発表のように、責任滞在時間を設けてディスカッションができるとう良かった
165	内容というよりコメントしにくい
166	<p>一覧ページが重すぎたため発表件数の多い、社会や臨床の分野での操作性が悪かった。可能であれば一定数でページを分けてほしい。</p> <p>動画のサムネイルが提示されていたが、動画での提示がほとんどなかった。ポスターのサムネイルのほうがよかったと思う。上記のページが重い問題にも解決につながると思う。</p> <p>ポスター発表の枚数に収まらず、他サイトで掲示したポスターへ誘導するものがあった。他サイトへの誘導するやり方はポスター発表の規定にそぐわないのではと思う。</p>
167	<p>システム上仕方ないと思うが、自分がコメントした発表に返事があった場合には通知がこないの、この人に返信する（通知あり）ボタンがあれば便利だと思った。</p> <p>また、PC-001 の発表が冒頭 13 枚のみ掲載されていて「続きはこちらの URL から」と個人サイトへ誘導された。発表の規定違反ではないでしょうか。また、なんの疑いもなくクリックしてしまったが、悪意のあるサイトへ飛ばされる危険性もあるのでこのような発表を許していいのか疑問に思う。</p>
168	責任発表者として発表したが、コメントは 0 で、特に自身の研究の発展にはつながらなかったため。
169	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 つの Web ページに検索した全参加者のスライドが表示されるため重い ・ コメント頂いた方へのリプライ機能が欲しい ・ 動画を任意としたことで発表のクオリティに差がある ・ いいね のランキングがあると人気の発表を見つけやすい
170	コメントしたポスターは履歴などで確認できたらよいと思いました。
171	どのような発表があるのか、探しにくく、わかりにくかった。
172	もっと動画を投稿してほしかった。また、コメントが少ない印象。
173	アップされてるムービーが少ないのに画面の多くをそれが占めているので、閲覧性が非常にワルかった。まずは一覧を見せてリンクを貼ってそのポスターにアクセスするか、もしくはポスターの概略をムービーの代わりにサムネイルにすればもっとサクサク見れるのですよ。そもそもこの confit のシステムがよくないとも言えます。

No.	内容 (Q11「よくなかった, 問題があった」)
174	ポスター発表に動画は要らないと思います。閲覧の障害にしかありません。
175	自分のポスターに誰かがコメントをつけるとお知らせがくるのは非常に良いと思いました。一方で、自分がコメントをつけた発表に対して返事があっても特にそれをお知らせするような機能がなかった(見つけられなかった)ので、それがあると議論が盛り上がるかもしれないと思いました。
176	ポスター発表が一覧できるページで、動画ではなくスライドを表示して欲しかった。動画は全ての人がアップしているわけではない。
177	スライドだけでは研究内容が把握しにくい一方で、なんとなくコメントを気軽にしにくい雰囲気でした
178	多用な形式で、多くの内容を限られた時間でみるには、厳しいと感じた
179	かなり重たく、中々開かないため、視聴しづらく感じた
180	大会終了後もコメントを確認できる機能がほしいです。
181	先ほどと同様です。
182	動画のある研究発表と、ない研究発表があったから。動画があるほうが分かりやすいので、動画のある研究発表がもっとあれば良いなと思った。
183	先程の回答と同じです。
184	他の発表者の方にコメントを差上げたのち、返答をいただいた際の通知がなく、ひとつずつ確認して回る必要があったのは煩雑に思いました。
185	やはり、口頭でやりとりをした方が話が早いし、刺激もよく受けられる、というのは感じました。他の国際学会で行なっていたのですが、責任発表というのか、zoom上に集まり、自由にリアルタイムで口頭で質問ができる場があっても良いのかも思えないとは思いました。しかし、そうなると、ポスター発表というよりは口頭発表に近くなりますが。
186	皆様から頂いたコメントを学会終了後に確認する方法がない。 自分が他人のページにしたコメントに対する返信を気づく方法がない。
187	いつでもポスターを見ることができるという点ではとても良かったと思います。一方で、動画(音声)のないパワーポイントのみがアップされていて詳細の分かりにくいものが多く感じました。
188	ポスター発表の閲覧者数が表示できるようにしてほしい。コメントは公開のため心理的ハードルがあり質問しにくいように感じた。
189	デジタルポスターがパワーポイントなどで作成のスライド形式だったため、他の方の発表をざっと見るができなかったように思います。従来のポスター発表は1つの大きな紙面に情報が集約されており、それを眺めながら議論できるのが大きな長所と感じておりますが、今回の形式ではそのような良さが消えているように思いました。

No.	内容 (Q11「よくなかった、問題があった」)
190	コメントがあったとしてもまったく通知がないのが残念だった。またコメントへの返信もツリーになっておらずわかりづらかった。また、大会会期終了後すぐに見ることができなくなってしまったため、最後の方に来た返信をろくに確認することができなかったのが残念だった。
191	<p>昨年から引き続き困難な状況の中、大会の開催をありがとうございました。</p> <p>見たい発表を登録・管理できる機能は便利でした。しかし、それを見ようとするときに、それが開催される日のスケジュールがまず開くわけですが、そこに期間限定なしの発表(ポスター発表など)が含まれないのが小さな不便でした。それから、発表にいただいたコメントに返答をしても、返答したという通知が相手に届くわけではないため、返答を見ていただきたければコメントをくださった方に返答したことを知らせる連絡が必要でした。また、質問をしたら、そのように返答を知らせてきうる発表者でなければ、返答がされたか時々確認する必要がありました。これは、活発な議論を促す仕組みとはいえ残念でした。通知の他、コメントをツリー構造にできる仕組みや、発表自体ではなくコメントに何らかのマークを付けられるようにする仕組みがほしかったです。</p> <p>他の機能は問題ないか快適なほどでしたので、以上の点だけが気になりました。</p>
192	例年のような A4 で一枚程度の抄録がなかった
193	ポスターの一覧画面が動画のサムネイルになっていたため、殆どのポスターの表紙が一覧からは見えなかった。動画をアップしていた方はサムネイルがあったが、動画をアップしていなかった殆どの方のものは真っ黒なサムネイルが一覧から見えていたのが残念。アップロード任意である動画ではなく、アップロード必須のポスター画像の方を何故サムネイルに使わなかったのか疑問。
194	ポスター発表の表示が、ビデオのサムネイルが大きく表示される仕様だった。当初はポスターの1枚目が表示される仕様だったと記憶しているので、できればそのままの方がよかった。
195	<p>コメントをつけてもそれに対して返信があったのか通知がないので迅速なコミュニケーションがとりにくい。</p> <p>また、リアルタイムでのコミュニケーションがないので gather town や oVice をつかってそういった機会を設けるのはどうか</p>
196	対面ならではの、個別に自由に話ができる状況とは異なる。書き込みで質問がオープンになるのも、その分野の素人にとっては躊躇する。
197	先の項目に書いたので省略
198	埋め込み画面でしか見られなかった。全画面にして見たかった。
199	発表者が許可すれば、発表スライドを DL 可能にしてほしい

No.	内容 (Q11「よくなかった, 問題があった」)
200	動画をアップしていない人が多く、発表一覧にそれ (No Image の黒い画面) がたくさん表示される状態になっていた。コメント欄の文字数は長すぎるように感じた (あまりにコメントが長いと返事に時間がかかり、議論が進みにくい)。コメント欄への書き込み通知が発表者にしか送られない設定だったが、コメントした側にも通知した方が良かったと思った。コメント欄については、記録に残る、他の閲覧者の目に触れることがプレッシャーとなって、対面のときのように気軽にコメントすることは難しかった。
201	発表者はコメントがあった時にメール通知されたが、質問者は返答があった時にメール通知されず、その都度見に行く必要があったため。また、コメントごとに返信するようなツリー形式だとなおありがたかった。
202	全発表者のスライドが表示されており、自分が見たい発表を探すためにスクロールするのに時間がかかる
203	自分がコメントをつけたものに対して反応があったときには連絡が欲しかった。せめて、どれにコメントをつけたかが一覧できる仕組みがあるとよかった。

Q13 よろしければ、[公募シンポジウム・小講演等の動画コンテンツについて先ほどのようにお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

※Q12で「よかった, 問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
1	もう一度話を聞きたいと思う部分は繰り返し視聴することができたから
2	対面での開催の場合には、並行するプログラムに参加することはできませんが、オンデマンドでの開催の場合には、どのプログラムにも参加できてよかったと思いました。
3	オンデマンドで何回も見れるものが多かったのが良かった
4	オンデマンドで見ることができたので、時間の融通がききやすく、とても良かったです。英語の講演で気になったところやわからなかったところは動画をとめて調べられたのも良かったです。
5	好きな時間にゆっくり視聴できたため。
6	特に問題なく視聴できたため
7	特に不便さを感じなかったためです。強いて不便な点をあげると、動画を倍速再生できるような機能があれば良かったと感じました。
8	スムーズに議論がなされていて(先生方の努力)かつ時間内におさまっていた。
9	いつでも見られる

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
10	動画を1.5倍、2倍速で見れる機能を導入して欲しい
11	リモートなので、間近で資料が見られる
12	オンデマンド型のため発表を繰り返し見られた点がよかった。
13	オンデマンドのものは、ゆっくり自分のペースで観ることができた。
14	後から見返せるのはありがたい。
15	開催中何度も視聴可能なのでよかった。
16	オンデマンドの場合、戻って見直すことができた。
17	録画されたものは見ませんでした (2時間をオンデマンドで見るとなるとかなりが んばってその時間を確保しなければなりません)。リアルタイムで行われるものは よかったです。
18	中断することなく、時間通りに行われていたので
19	とても興味深い発表をいつでも見ることができたから。動画であったため、途中で 止めたり戻ったりすることができたから。
20	教育心理学会ではシンポジウムの発表資料もすべてダウンロードできる形で用意さ れているシンポジウムが多く、それが非常に良かった。日心大会もシンポジウムの 発表資料をDLできる形で用意しておくより良いように思う。
21	内容はとても充実していたが、再生速度を変えられるようにしてあればもっと良か った。
22	特にストレスなく見れた。
23	自分のペースで視聴できた
24	聞き落とした箇所を聞き直せるなど、便利な面もあった。
25	オンデマンドだったため都合に合わせて視聴することができたため
26	国際賞のご発表が素晴らしかったです。資料をダウンロードできれば、尚良かった です。教育心理学会では、多くのパワポ資料をダウンロードできたので非常に良か ったです。
27	面白かったです。
28	去年は、開始時期が2期に分かれていたのがとてもわかりにくかったが今回はまと まっていたので回りやすかった。
29	スムーズに進行されていた。ただ、参加者限定・改変不可の制約がかかった形で構 わないので、発表に使用されたスライドを会期終了後も閲覧できるようにしていた だいたり、質疑の内容がアップされると良いと思った (講演者の方が早口だったり すると、メモを取り切れないので)
30	オンデマンドのものが多く、自分の自由な時間に視聴できる。
31	動画コンテンツでは、聞き逃した部分やじっくりと聞きたい部分を巻き戻したり、 停止したりすることができるので、研究の理解をより深めることができました。

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
32	好きな時間に見られるオンデマンド形式なのはありがたかった。
33	オンデマンドなので、聞き逃したところを再確認できる。コメントもテキスト入力、回答もテキストなので吟味しやすい。記録に残る。
34	スムーズに視聴することができ、特に目立ったトラブルなどもなかったため
35	見やすかったですが、オンデマンドの会期を延長していただければ嬉しかった。興味深い発表がたくさんあったので。
36	大きな問題なし。作成側からすると2時間に収めるのが厳しかったが、他の発表は2時間を超えたものもあったので、少し拍子抜けした。多少超えてもよいのなら、もっと入れたいコメントもあった。
37	大きな会場では双眼鏡を使わないと見えない細かい資料も時間をかけてみることもできた。
38	リアルではできない動画編集があったり、聞き逃したところを再度聞けたことが良かった。
39	サイトへの参加の時間や場所(会場)の拘束がないという点は良かった。
40	それぞれの発表で動画コンテンツの出来不出来はあるが、それなりに工夫がなされていた。
41	閲覧しやすいデザインだった
42	自分は、2つのチュートリアルを視聴して、大変に勉強になった。リアルの大会で学ぶ以上の効果があったかもしれない、自宅では、2台のPCを用意して、1台では教えてもらっているソフトを動かしながらZoomで学ぶことができた。
43	聞き逃しなく聞けたし、普段なかなか携われない領域も、調べながら気軽に視聴できたから
44	繰り返し見ることができるため。
45	充実した企画で、昨年度よりも良かったように感じました。
46	問題なく視聴できました。
47	昨年度より多くの研究発表を観ることができました。自分のスケジュールに応じて観ることが出来る点が良かったです。
48	期間中、いつでも見られるものが多く、視聴しやすかった。他方、出張ができる学会と異なり、勤務中に時間を見つけて参加する形になったので、ライブ配信は、その時間帯の予定を空けられないと、視聴できなかった。録画をあとで見られるようにしてほしい。
49	関心のある分野のシンポジウムを視聴できたから
50	内容は大変充実していました。
51	大きな問題はありませんでした。

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
52	同時に複数のシンポが視聴できるのはとてもありがたいことでした。できれば、今後も対面プラスリモートとしてオンデマンド配信するといいかもかもしれませんね。
53	オンデマンドとライブ配信のコンテンツがあり、バランスがとれていたのが良かったと思います
54	自分の好きな時に見ることができた。
55	観やすく聞き取りやすく、スムーズに視聴できました。
56	対面で実施した時とそれほど変わらないように感じたため。
57	見るときに止めて巻き戻してというように自分のペースでみられるから。
58	動画があることで、理解が容易になるの。
59	オンデマンド型で、自分のペースで視聴できたから
60	動画を視聴する形なので、聞いていて気になった部分は動画を止めて自分で調べてみたり、紹介されている論文を探してそれを見たりしながら聞いたことで、より理解がしやすかったと感じました。これは、WEB開催の利点だと思いました。
61	たくさんの分野のコンテンツがあってよかった
62	自分の聞きたい講演者の発表があったから。
63	見やすかったの。
64	充実していた。オンデマンドはいつでも見られた。ハンドアウトがなかったのだけが残念。
65	日程に限定されず関心のあるコンテンツを多数視聴できるので。
66	一般発表と全く同様な印象を持っています。オンラインの方がじっくり拝聴でき、むしろ内容の理解が深まったという印象を持っています。無論、通信状況に問題がない、ということが前提になると思いますが。
67	画面の大きさを変えられるような仕組みがあればよりよかったです。
68	特に問題なく視聴できた。
69	特に動作に問題はなかったから
70	オンデマンドはいつでもみれてありがたかった
71	特に問題を感じなかった。
72	たくさん参加することはできませんでしたが、少なくとも参加したところの画面表示はよく見えました。
73	聞き洩らしたところを再生しなおすことが出来て、一時停止でメモを取ることも可能だったので、理解がしやすかった。時間がかぶっていて出れない、移動が間に合わない、ということが無かった。
74	見やすかったと思います。欲を言えば、再生を1.5倍速にできる設定になっていると嬉しかったです。せっかくのオンラインなので。

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
75	リアルタイムで質問できないのは悲しかったですが, 動画コンテンツは概ね問題ないように思えました。
76	自分のペースで視聴できた。プログラムの時間が重なることがないのが良い
77	インターフェースが分かりやすかったです。
78	問題なく視聴できたが, 話題提供ごとに必ず分かれるような仕様の方が見やすいかもしれない。
79	問題なく視聴できたため。
80	内容が良かったから
81	都合のよい時間と場所で見られる。また日時が重なって一つしか聞けないということがないので。
82	オンデマンドだとくり返し視聴が可能なので, 理解しやすかった。
83	問題なく閲覧できた。
84	さらに学んでみたい、自分のカウンセリングに取り入れてみたいと思う内容だった。
85	動画の再生に特に問題はなかった。
86	できれば倍速機能があればよかった
87	自分の都合の良いときに見ることができた。
88	日頃気になっていた領域等の最新の情報を得ることができたから。
89	会場で聞くよりも見やすく、聞き取りやすく思います。
90	テーマ、内容の多様性が有益だった。
91	視聴に問題を感じなかった。聞き逃してもすぐに戻せるため楽であった
92	新しい知見を得ることができました
93	途中で止めてノートを取ることができたことが良かった
94	色々なコンテンツを見ることができたから
95	スムーズに進んでいたから。ただし、オンデマンドのものに関しては、コメントや質問が投稿されづらかったですね。日本人同士、見知ったもの同士の恥ずかしさなのか、リアクションを残しづらかったことが、自分でも恥ずかしいと思いますが、申し訳なく感じました。(特に海外からの招待講演者に)
96	自分のペースで複数の講演を見ることができたのでとてもよかった。しかし、せっかくのオンデマンドなので、発表者のスライドのデータをダウンロードできる形にしてもらえるととっても良かった。
97	対面時の学会のように、時間的な重複が生じることなく、関心のあるコンテンツにアクセスすることができた。

No.	内容 (Q13「よかった、問題なかった」)
98	臨床に関する内容が多くあったし、基礎研究のものも勉強になりました。また、話題提供や指定討論で心理意外の専門家の方がおられ、新鮮で興味深く拝聴させていただきました。
99	リラックスして参加できるのがよかった。いつもの自分の仕事道具が周りがあるので、メモをとったり、気になるワードを調べながら聞くことができるのがよかった。
100	視聴に問題なかったため。
101	貴重な講演を一度だけでなく、繰り返し拝聴することができたことができたところが良かったと思います。
102	巻き戻したりと自分のペースで見れること、お気に入りに入れて自分の見たいときにみることができたことが良かったです。
103	スムーズに動画を視聴できた。再生速度を調整出来たらなお良かった。
104	Zoomは問題なく機能しており、とても閲覧しやすい環境だったと思います。
105	在籍校では聴くことができない内容ばかりで新鮮に思ったため
106	プログラムが重なって参加できないことが起こらず、見たいものが全て見られた。
107	ダウンロードや読み込みに時間がかからず、すぐに内容が始まったこと。倍速などがあればなお、よかった。
108	中継の講演以外は自分の都合に合わせて拝聴できて、良かったです。
109	ライブ講演については特に問題はなかった。
110	好きな時に自分のペースで見ることが出来る（全部一気に見なくてもいい）ところがよかった
111	概ね視聴に問題がなかったのですが、一部の動画で音が小さかったのと倍速できないのが気になりました。
112	動画の視聴に特に大きな問題がなかったから
113	プログラムの重複がないこと。自由に一時停止、見直し等ができること。
114	視聴したい内容に関して、トラブルなく伺えました。会場のようなやりとりをした感覚はありませんでしたが、おそらく、質問もできご発題者や話題提供者とのやり取りをなさった方もいらしたのだらうと思います。（私はそうした方法がよくわかりませんが、個別事例だと思うので、自分のことは除きます）。 終業後の時間を使って視聴できたことはオンラインならではのありがたさだと存じます。
115	複数のシンポ・講演を、時間の重複を気にせずに見ることができた。動画も見やすかった。
116	内容が興味深かった
117	良かった、問題なかった。

No.	内容 (Q13「よかった, 問題なかった」)
118	興味のある領域だったので。
119	特に問題無く視聴できた
120	良かったです。欲を言えば、対面と違って沢山の公演やシンポジウムをみられるので、早送りや1.5倍速みたいな機能があるともっと勉強できたのには思います。
121	いつでも見られるのは便利でした。再生回数の表記があるとよかったと思います。

※Q12で「よくなかった, 問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q13「よくなかった, 問題があった」)
122	1の回答と同様, 1週間の公開ではコンテンツを見ることができなかった。
123	シンポジウム等の動画に時間の上限を設けておいてほしかったです。2時間半に迫るシンポが多くありましたが, 対面でも長く感じる時間ですし, 動画としては長すぎます。いざ発表となると熱がこもって長引くという気持ちもわかりますが, 長引いた分は発表者サイドで編集することもできるわけで, 無制限というのは違和感が残ります。 YouTubeのように「〇分〇秒時点の映像はどのような感じか」というのをマウスホバリングで事前確認できないので, 重要そうな箇所だけをピックアップして視聴することも困難です。
124	倍速での再生ができない
125	再生スピードを調節できる機能が欲しかったです。
126	倍速で見れる機能が欲しかった。
127	参加費が高いわりに、フィードバックもあまりなかった
128	全画面表示にするとスライドがボケていた。
129	どのシンポジウムも楽しみにしており、私自身話題提供者として登壇していたが、2時間ものの動画をオンデマンドで見るととても負担があった。シンポ・小講演の数が多くてコメントがなかなかしづらいことも気になりました。
130	先に記述した通り。
131	画面共有したパワーポイントスライドの1部が、サムネイルビデオの顔で隠れていることがあった。資料作成にあたって、事前のインストラクションがあれば防げるのではないか。
132	コンテンツによって音声の状態のバラツキが大きく、聞き取りにくい（途切れがち、不鮮明等）ものが結構あった。
133	低解像度しか選択できない動画があった（システム的な問題？）
134	Zoomなどで作られたものは映像や音声の品質が低くて見づらい。
135	井出正和先生の講演を見るために参加したが探せなかった。

No.	内容 (Q13「よくなかった、問題があった」)
136	Chrome の拡張機能を使えば問題ないが、開催期間に対してコンテンツが膨大なので倍速視聴できるようにしてほしい。
137	ごく一部ではあるが、登壇者の画像と発表資料が重なってしまい、発表資料の一部が見えない動画があったため。
138	一部の発表者の方の音声がハウリングなどで聞き取りにくいことがあった。音声レベルの調整を主催者側で事前に行うなどの対策が必要かと思いました。
139	動画の早送りができなかった
140	WEB 上で動画として視聴する場合、対面での口頭発表とはやや異なるポイントが理解度を高めたり良し悪しの印象を作ったりすることがあると思う。それを理解して作成された動画と、対面での発表をそのまま録画しただけの動画が混在しており、内容はすばらしいのに最後まで集中して視聴することが辛い動画があると感じた。学会として、魅力的な動画作成のノウハウというものを会員に伝えていくことが必要ではないかと考える。
141	プログラムにたどりつきにくかった。
142	オンデマンドのものは2倍速まで見れるようにしてほしい。せっかくのオンデマンドコンテンツが効率的に見れないのはざんねんです。
143	動画の速度を変更できる機能が欲しかった。
144	動画の速度が変更できないから
145	一個一個が長すぎて、見る時間がなかった。
146	容量が大きいことによる再生の不具合
147	音声が飛んでいるものがありました。話者によって音量が違って聞きづらいものもありました。 一方で、うまくサイトを使って、いらっしゃる企画もあって、必ずしも悪いことばかりではなかったです。
148	動画を倍速で見れる機能がほしい
149	スピードを上げて聴きたいと思いましたが、そのような機能がないようで残念でした。いくつか気になった講演があったため、時間が惜しいです。
150	多数あったのは良かったが、大会期間中に見たいものを全て見きれなかったので、公開期間を長くしてほしい。他の学会でもあるように1ヶ月間公開するなど。
151	倍速再生できる機能がほしいです。
152	再生スピードの変更ができない所があった
153	録画のシンポジウムについては公開期間をもう少し長く設けて欲しい。ライブ配信やポスター発表を見てるとシンポジウムまで見る時間が取れない。対面なら時間被りで見れないということが起きないせっかくオンライン開催なのにもったいないと感じた

No.	内容 (Q13「よくなかった, 問題があった」)
154	発表者によって、マイク出力に差があり、聞き取りやすさに違いがあった。
155	英語論文のセッションを楽しみにしていましたが、申込み制になっていることがわからなかったので視聴できませんでした。とても楽しみにしていたので残念です。録画の視聴はできないのでしょうか。
156	出来れば倍速の機能をつけて欲しかった。
157	配布できる資料があれば、DL 可能にしてほしい
158	これは講演者のハードの問題だと思うが、一部の講演動画で、高音の（キーンという）音が入っていてずっと聞き続けることが難しかった。

Q15 よろしければ、[リアルタイム・ライブ配信企画について先ほどのようにお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

※[Q14](#)で「よかった, 問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
1	有用な内容でした。またウェビナーであったため、ミュートが外れる心配もなく、安心して聞けました。
2	リアルタイムだと元タスケジュールを空けておいて準備するので学会に参加している感じがあったため。
3	時間指定の方が理由をつけて見やすい
4	チュートリアルワークショップのように双方向の作業が必要な企画に適していると感じた。
5	特に不便さを感じなかったためです。
6	他の企画との重複が無く、見たい企画を見ることができました。
7	3日間ぐらい、後日でも閲覧できるようにして欲しい
8	質問も問題なくでき、視聴しやすかった。
9	時間通りに進行されるから
10	特になし
11	おおむね満足だったが、参加できないものもあったので、アーカイブを残してほしいと感じた。
12	特定の時間に行われると思うと、つい見てしまっていて楽しかった。事前登録の情報が伝わるのが遅く、メールを確認できたときには定員になってしまい人気の事前登録型のコンテンツが見られず残念だった。メールが届いた瞬間から予約ができるのではなく、事前登録がいつから可能になるのか事前に情報がほしかった。
13	内容がどれも良かった。ご講演いただいた先生方に感謝します。

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
14	概ねよかったが、どうしても通信上の途切れがあつたりした。また、業務も相まって、時間通りというわけにいかず、可能であれば録画をされているものは期間限定で公開等をお願いしたいところです。
15	多少なりとも臨場感を感じられた。
16	質疑応答など、リアルタイムで意見交換が出来たこと
17	居ながらに参加できるからです。
18	こちらも先と同じで発表資料がダウンとロードできるとより良かった。また、チュートリアルなど参加人数が制限されるのはあまり望ましくないと思った。オンラインだからこそ、人数制限せずに何人でも参加できるようにすることが望ましいと思った。
19	質疑応答をリアルタイムで行えることがよかった。
20	特に問題はなかったため
21	特に問題なかったため。
22	リアルタイムのため、対面の学会により近い環境だった
23	オンデマンドよりはライブのほうが結果的にアクセス回数が多かった
24	音声など問題なかった
25	最新の研究アプローチや研究の動向を身につける機会として、有益な参加方法・企画内容であると感じました。
26	音声や映像の乱れなく参加できた。
27	基本的にスムーズな運営だったと思います。録画をしておられたので、事前に視聴登録した場合は、後日でも一定期間見ることができるとなると、良い。コロナ禍での秋学期（後期）開始が近い時期だったので、急な会議が入って視聴予定のものが視聴できないこともあったので。
28	リアルタイムに配信されることから、たとえ非対面であっても、大会に参加している感じがあったため。
29	自分の好きな環境で、スライドの文字もはっきりと見ることができた。また、オンラインだからこそ、対面なら見ない内容も、気軽に見てみようという気持ちになった。対面なら、会場の混雑状況によっては、見たい内容も見ることができないので。また、チュートリアルの方法論の内容は、自分のパソコンを触りながら、お話を聴くことができたのもよかった。
30	音声も映像も、何も問題なかった。
31	方法論を学ぶことができたから
32	ブレイクアウトセッションにより相互交流できる場があった。
33	自宅から気軽に参加できた。移動（出張等）の必要もなく便利であった。

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
34	Zoom への案内がスムーズで助かりました。また、問題なく参加させていただけました。ただ、1 点だけ、最後に質問を求める場面で、参加者の方はコメント機能から質問をしていました。しかしながら、主催者にしか見えない設定の方もいらっしゃり、質問があまりわからない場面がありました。そのため、事前に参加者全員にコメントをするように設定することを求めていただけたら、と思いました。
35	内容が素晴らしかった
36	国里先生が発表・企画されているものは非常に魅力的だった。人数制限があったものも、申し込みが間に合ってよかった。
37	大きな会場だと双眼鏡を使わないと見えない資料も間近に見ることができた。
38	問題なく聞くことができた。他の質問者の質問もクリアに聞くことができて良かった。
39	ソフトウェアのチュートリアルは、オンラインで行うとパソコンが手元にありやりやすかった。対面だと、会場までパソコンを持って行かねばならない。
40	基本的によかったと思います。多くの人が同時に作業をするのは難しいですが、それなりに勉強になりました。
41	とても関心のある内容だったから。
42	配信と配信の間の時間が 20 分と余裕があったので助かりました。また、2 時間という時間がよかったです。
43	充実した企画が多く、昨年度よりも良かったと感じました。
44	問題なく参加出来ました。
45	ライブはやはり、先生や多くの参加者の方と同時に観ているため、共有している感覚や、質問されている方とその回答から大変勉強になりました。終了後、「良い時間を過ごせたな」という充実感も、共有している感覚になりました。
46	面白い企画が多かった
47	勉強になった。
48	大きな問題はありませんでした。
49	プログラムの中でライブ配信のものは明示してあり、どれを日程通りに見なければならぬかを判断するのにとても役だった。
50	多少の齟齬もライブならではの理解できる。私の視聴した企画は後ほどフォローページがあるという事なので、修正補足可能だから。
51	チュートリアルが豊富でとても役立ちました。オンラインならではの企画だと思えました。
52	人数制限で参加できずに残念だったものもありましたが、とても貴重な勉強をさせていただきました。
53	対面に遜色ないように感じたため

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
54	興味深かったから
55	対面の学会だとチュートリアルに参加することが難しいのですが(事前申し込みかつ定員が限られている)参加しやすく、かつ、質問などもしやすかったと思いました。
56	視聴する時間が制約される難点はあるが、臨場感もあるため。
57	zoomの特徴を最大限に生かし、工夫が凝らされたチュートリアルセミナーであったから
58	問題なく視聴できた。
59	特に問題なく聞いたのでよかったと回答しました。
60	普段触れない分野に触れる機会となってよかった
61	チャット機能なども使って質問を受け付けており、対面でお話をうかがっているようなイメージで聞くことができました。
62	質疑応答の時間が設けられていたから。
63	滞りなく進んだので
64	勉強になった。特に参加者と交流できたセッションはやっぱりよかった。
65	スムーズな参加ができ、参加手続き等のストレスがなかった。
66	一般発表等と全く同様な印象をもっています。内容が重複しますので、ここでは省略させていただきます。
67	特に問題なく視聴できた。質疑への回答も問題なく行われていた。
68	概ね満足だが、英語論文シンポが早々に定員に達してしまっていた。学会企画シンポジウムなのに、学会の規模に対して定員が少なすぎたのではないのでしょうか。
69	ごく短時間しか見ていないので、問題があるかわからないため
70	一部しか見ていないが、みたものは良かった
71	オンラインで、発表者が参加者に配慮しながら講演してくださった。
72	特になし
73	多少体調が悪くても、前後の時間に予定があっても、オンラインなら参加しやすい。オンラインでしかできないこともあり、新鮮で楽しく、勉強になった。
74	zoomからライブで視聴することもでき、slidoやチャットを通じて活発な議論を行うこともできたため。
75	チュートリアルだと、他の参加者と一緒に作業することでモチベーションが維持できた
76	すべてオンデマンドにしてもらいたい。対面開催では「出張」扱いのため、大会参加に集中できるが、オンデマンドは出張扱いではないため、通常業務を行いながら参加になるため、リアルタイム配信だと、参加することがむずかしかった。今回の配信もぜひオンデマンド配信いただきたいです。

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
77	タイムリーなテーマで勉強になった。やはりリアルタイムのほうがよい。
78	質疑応答がその場でできるのはよい。
79	日程がかぶらず見たいものが見られた。また入室がスムーズだった
80	ブレイクアウトセッションを使用して参加者同士のやり取りができたプログラムもあり、インスパイアされることが多かった。
81	Zoom を用いてリアルタイムでやることで、フロアからの質疑応答も出る等対面時に近い形で出来たと思う。
82	発表されている先生方の PC の画面を共有し、それを拝見しながら作業することができたのが、zoom ならではだと思ったから。
83	質問にその場で丁寧に答えていただけしたこと。
84	問題なく発表にたどりつくことができ、視聴にも問題はなかった。
85	ライブは、オンデマンドと比べて、見逃すことがないように頑張れた
86	オンデマンドばかりでは味気ないが、ワークショップなどは zoom リアルタイムで、レクチャーを受けながら、自分の PC で実践できてよかった。
87	内容は良いと感じましたが、多人数が参加するものはライブでなくてもよいのではとも感じました。
88	資料配布も臨機応変に対応していただき、良かったです。
89	先ほどと同様ですが、よいものも、そうでないものもあったように思いますが、どの先生方も、伝えようとしてくださっていることがよくわかり、ご準備に感謝しております。
90	時間帯が重ならずどちらか迷わずに参加することができたのが良かった
91	リアルタイム・ライブ配信の国際賞受賞講演やチュートリアル・ワークショップがどれもとても興味深く、面白かったから。
92	家に居ながらみることができ、落ち着いてみることができたから
93	海外の方の講演に、英語字幕がついたのが良かったと思いました (講演者が字幕を出すような設定にされていたのだと思いますが)
94	もっとたくさんあって良かったと思います。時差の問題はありますが、海外からの講演者にも、リアルタイムで質問できるチャンスがあると良いと思います。
95	リアルタイムで質問もできるだけでなく、発表資料や参考文献のデータをいただけたのでとてもありがたかった。
96	発表者、運営の方々のご尽力で、質疑も非常に丁寧に行われており、これから学びたいテーマの講演も理解し易かった。
97	先生方と楽しい会話ができただけでなく、勉強も深めたため、良かったです。
98	視聴に問題がなかった&質疑応答もできたため。

No.	内容 (Q15「よかった, 問題なかった」)
99	運営の一部を企画者側でおこなうことを許していただいたことと、運営側のサポートがその上でついたことがとても心強かった
100	1日3つ程度で丁度良かったと思う。
101	リアルタイムで質問が可能だった点と学会に参加している雰囲気感じられた点がとても良かったです。
102	オンラインでしたが、マインドフルネスの体験も行うことができ、チャットで意見も共有できたため良かったです。
103	発表された先生の工夫にもよると思いますが、チャットを使った質問など、対面学会に近い感覚で質疑やコミュニケーションが取れました。
104	特に遅延や停止なども無く、問題を感じなかったため。
105	ハンドアウトがあるとよかったが、リアルタイムに質疑応答が可能だったこと。
106	むしろ、リアルでなければ意味がない（が、あくまでもこれは発表者都合のため、参加者としては、その時間をあらかじめ空けておくことが難しいこともあった）
107	双方向のやりとりが必要なTWSは、ライブのよさを感じました。
108	zoomによる配信で、慣れているもので行われてよかった。
109	視聴した2つのリアルタイム・ライブ配信は、どちらも登壇の先生が充実したサポートサイトを用意して下さい、顔の見えない視聴者に対する万全の配慮が素晴らしかったです。
110	発表者の資料を共有できたことや、コメント機能を通じてファイルをダウンロードできたこと、参加者数が一目で分かることなど。
111	企画が重複してしまうこともなく良かったです
112	とく大きな問題がなかったから
113	興味をもった内容について、問題なく拝聴することができましたので、高評価いたしました。
114	質疑応答の中身がクオリティ高く刺激的だった。
115	良かった、問題なかった。
116	興味深い内容でしたし、進め方もスムーズでした。
117	問題無かったという選択肢回答しましたが、結果です。開始前は、満員にならないか不安だった。
118	企画どうしの重複が例年に比べて少なく、多くの希望する企画に参加することができたから。
119	企画者がそれぞれインタラクションが出来るように様々な工夫をしていた。
120	進行がスムーズだった

※Q14で「よくなかった、問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q15「よくなかった、問題があった」)
121	一部の企画には、事前予約や定員があることを見逃していたので、参加できなかったことが残念でした。
122	募集定員に達していて参加できなかったため
123	人数制限とみのがすと見れない
124	参加を希望していたある企画で、事前申し込み制である旨周知が十分でなく、参加できなかった。
125	スケジュールが合わない場合、観たくても観ることが出来なかった。
126	冠シンポジウムの参加登録で電話番号やメールアドレスが必須なのに情報利用に関する注意書きが見当たらなかった。
127	ライブの「チュートリアルワークショップ」は、ワークショップと銘打っているものの、ほとんどが単なるレクチャーで参加者はほぼ全員カメラオフで、とても残念です。名前を変えるか、本当にワークショップとしてきちんと企画するかのどちらかにした方が良いと考えます。ワークショップにするためには、創造的対話がもっとなされる場づくりが必須です。
128	ライブ配信の講演も後で録画された動画を提供してほしかった（会議などでリアルタイムで参加できないが多かったため）
129	中断があったり、中途半端に終了したものがあった。
130	Zoomを利用する際、ミュートにしていない参加者がいる場合に、生活音が入ってしまうのはちょっと困った。自動的にミュートになるウェビナー形式にできればよかったのではないかと思う。
131	WS等で顔を出さなければならない企画についてはわかりやすい告知が欲しい。家で視聴するだけかと思っていて人前に出られる格好をしておらず、参加を断念した。
132	発表者の接続トラブルが多かった。特に音声
133	クアルトリクスのシンポジウムにて、ウェビナーに入る際に入力した連絡先を利用して、シンポジウム後に営業メールが送られてきたのは、学術集会において申告した連絡先を営利目的に利用された感じがして、いい気はしなかった。（プライバシーポリシーのようなものを私が読み飛ばしていただけかもしれませんが）
134	せっかくなのに、どうしてライブ配信を再生するようにしないですか。質疑応答の部分を切り捨てて、説明の部分だけでもアップロードしてもらいたい。
135	内容は充実していましたが、出張ではなく、通常のように出勤し、時間を見つけて視聴するしかなかった。時間調整できないうちに行われたライブ配信は、全く参加できなかった。せめて、あとで視聴できるよう、録画を公開してほしい。

No.	内容 (Q15「よくなかった、問題があった」)
136	その時間に参加できなくても後程オンデマンド配信をしていただける他の学会と比較した感想です。
137	今回、興味を惹かれるコンテンツが少なかったような気がします。
138	学会企画シンポジウム（英語論文投稿への道）がすぐに定員に達してしまい見られなかったのが、先ほどのように回答した。しかしもちろんよかった面もあり、角南先生のチュートリアル・ワークショップを拝聴したが、とても参考になった。タイトルからはどのような講演内容であるかピンとこず、期待しないで視聴し始めた。私自身、前職（地方都市の私大）で特に研修を受ける機会もないまま巡回相談等を担わされ、こんなことに時間と金を使ってどれだけ意味があるかと疑問をもった経験があるが、もし次に教員研修等を担う必要に迫られた時は同様にしてみたい。
139	定員設定があり、視聴できないものがあった。並行のセッションがないにもかかわらず定員が大会規模にそぐわないのではないかと。オンライン開催のメリットが失われると考えられるので、大会の規模に沿った定員設定にするのが良いと思う。
140	先ほども書いたが「ウェビナー」としての品質にばらつきがあると感じた。
141	オンラインでの参加であるにも関わらず、人数制限があるというのは納得がいかない。Zoom 回線のキャパがあることは理解してるが、オンラインで実施することによる利点を最大限いかせていないように感じてしまう。
142	英語論文シンポジウムがなぜ 100 名までの制限だったのでしょうか？アカウントの問題でしたら、有料アカウントにしていたら良かったです。同様にライブ配信についても大会側から用意いただいたアカウントの人数制限が 100 名と厳しく、かつ事前申込制になっていなかったのは問題だと思います。結局、TWS の企画者が有料アカウントに課金して人数制限を 500 名のものにしました。TWS 企画者が参加費に加えて費用負担というのは避けていただければと思います（結果的に、TWS は 100 名を超えた参加者でしたので、課金していなかったら、入れないなどのクレーム対応を企画者が当日行う必要があった可能性もあります）。
143	ライブ配信後、オンデマンド動画として視聴できるようにしてほしい
144	本題に触れないまま終わってしまった感じが、見応えに欠けました
145	発表者の音声トラブルが多かった
146	It seemed tedious to locate the real-time live project
147	「英語論文投稿への道」が 100 名先着なのはいかがなものかだと思います。学生や若手は決して安くない大会費用を支払って参加しているにもかかわらず、明らかに彼らが対象の企画に参加できない人が出てくるのは不合理です。次回大会以降改善していただけますと幸いです。

No.	内容 (Q15「よくなかった, 問題があった」)
148	発表者と視聴者が直接やりとりする時間がもう少しあってもよかった。
149	マイクを受講者任せでオフにしたため、オフにしている人の声が聞こえていた。 事務局で一斉にマイクをオフしたほうが良いと思います。
150	途中から参加できなかった
151	予約制なのにそのことがプログラムに書いておらず、オンラインなのに定員が100人しかないセッションがあって参加できなかった。スケジュール予約をしている人数が120人程度だったので、せめて定員を150人か200人まで上げれば希望者はみな見れたのではないか。
152	講演中や休憩中にミュート設定がうまくいっていないことがあり、参加者や講演者の音声漏れている状況が一部あった。その配信では深刻な問題は起こらなかったが、個人情報の流出的には放置できない問題のように感じた。
153	アーカイブで後から視聴できるとよかった。

Q17 よろしければ、[大会のスケジュールについて先ほどのようにお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

※Q16で「よかった, 問題なかった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
1	ライブのスケジュールが分散されていたので、様々な演題に参加できた。ただ、オンデマンドの演題もたくさんあるので、視聴可能な期間を昨年の大会のように長くしてもらえると嬉しいです。
2	期間が長かったのでオンデマンドが見やすかった
3	1週間程度というスケジュールだと、間延びせずによかったと感じました。
4	期間がちょうどよかった
5	9月はまだ授業も始まっておらず、ちょうどよい時期でした。(8月は他の学会と被りがちです)
6	夏期休業期間のため
7	よくも悪くもない。普通です。
8	1週間ありシンポジウムも各日程に分散されており、少しずつ参加できたため。
9	1週間くらいあるとオンデマンドのものが見やすい。
10	特に不便さを感じなかったためです。
11	昨年度より間延びせず良かったです。
12	夏休み期間内でしたので、参加しやすかったです。

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
13	余裕が持てた
14	長めに用意されていたので, 時間の都合をつけやすかったです。
15	アクセスリンクを少し明らかにして頂きたいです。
16	通常 (対面) の学会より会期が長めで参加しやすかった。
17	週末を挟み1週間設けていただいたので, ゆっくりとポスター等を拝見する時間を 作ることができました
18	とくになし
19	例年通り。
20	いつもの時期なので。ただ, 会場に行かない分, 移動の心配はないが, 業務との切り 離しが難しいという反省点があります。
21	8日間あったため, 時間を気にせずに参加できた。
22	ライブとオンデマンドが程よく組み合わせられていた。
23	会期が対面と比較し, 長期であったため, 様々な内容を見ることができたから。
24	様々な形式を系統的に配置されたと思います。
25	教心大会は会期が延長になったのだが, 日心大会も少し開催期間を延長してもよか ったなと思った。
26	対面だと同時開催のプログラムに物理的に参加できないので諦めもつくが, オンラ インだと対面でやるときよりも視聴したいプログラムが増えるので, 会期中に見切 れない。会期が終わってもしばらくオンデマンドの動画が閲覧できるといいと思っ た。
27	特に問題はなかったため
28	良い悪いの2択では答えにくいところもある。昨年は会期が長く, 余裕をもってみ られたはずだったがそれもあって逆にオンデマンド視聴を先延ばしにしがちだっ た。今年は短かったのでわりと先延ばしにせずに見られたので個人的にはよかつ た。でも人による気もする。
29	一番時間的に余裕のある期間
30	ちょうどよい長さでした
31	開催期間にゆとりがあってよかったため
32	1週間程度の期間であれば, 合間の時間に参加することができ, 融通が利いて良か ったです。
33	特になし
34	夏休み期間に投稿準備ができました。
35	去年みたいに2期に分かれていないため
36	ライブ配信プログラムもあまり重複がなく, プログラム上では閲覧したいものが重 複するという問題はあまりなかったため。

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
37	授業や入試などの大学の仕事に重ならない時期だったので。
38	去年は長かったが、今回は1週間で、集中して参加することができたから。
39	期間に余裕があったため
40	時間配分がゆったりとしていて、興味のある講演や発表を見る機会が与えられた点。
41	参加しやすい日程であったから
42	自分の見たいものについては余裕のあるスケジュールになっていた。
43	深夜など、都合のいい時間にポスターを見ることができて、大変良かった。ただし、会期が長かったので、自分のポスターへの質問をチェックする期間も長いと感じた。
44	期間が長いので、都合のよいときに講演、シンポ、発表に参加できた。
45	忙しくない時期だったため。欲を言えば、もっと長い期間だとありがたい(興味があるシンポなど見切れない)
46	問題はないが、大会終了後も見られるようにしてほしい。
47	長い期間もうけてくださったので、仕事の合間に閲覧することができて良かった。
48	約1週間にわたり運営いただき、大変ありがとうございました。本学会大会に参加するのは久しぶりで、相変わらずの発表件数の多さに圧倒されました。また来年もどうぞよろしく願いいたします。
49	ゆったり、じっくり見ることができた。
50	仕事の合間に閲覧できた
51	オンデマンドが充実しており、都合に関係なく、しっかりと視聴できたため。
52	夏休みで、家にいても退屈な時期、大学での講義があると、忙しくてなかなか沢山見ることができない、
53	土日もしさみ、24時間視聴できるのがよかった
54	スケジュールは良かったと思います。心理臨床学会が被ったので忙しく、出来れば心理臨床学会側に気を配っていただきたかったです。
55	会期をもう少し長くしていただければ…
56	観たかったものを全て観れたわけではないですが、8日間ありましたので厳選できた
57	オンデマンド形式のプログラムは、だいたい見ることができた。ただ、もう少し長い期間にわたって開催されていると、もっと時間調整しやすく、多くの発表を視聴できたと思う。
58	会期が長過ぎず短すぎず、ウェブ開催のメリットを生かした丁度良い期間であったと思う(色々吟味したかったので、ポスター発表のみ更に1週間ほど延長していただければありがたかったかと思います)。

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
59	会期が長かったので、ゆとりを持ってシンポジウムやポスターを見ることが出来た。
60	授業期間にかかっていないのと、日程に比較的余裕があったので。
61	期間中に見切れなかったコンテンツもありましたが、充実したスケジュールに即した会期を設けてくださっていたと思いました。
62	オンデマンドはいつでも視聴可能なので、今、入院中なので、とても助かりました。
63	8日間と、比較的長い期間であったこと。
64	長めの日程設定で、オンデマンドも気になるものを見ることができました。
65	オンデマンドを好きな時に見られるので、全体的に都合が良かった
66	すごく量が多くてどれ見るか迷ったけどそれすらも楽しかったから。
67	授業期間外であり、期間がある程度長かったこと
68	種々の開催日程がほどよく配分されていたため。
69	オンデマンド型の動画を観ることができる期間を延ばしていただけると有難いです
70	不便はなかった。
71	夏休み期間中
72	かなり余裕のあるスケジュールで、見逃しなどが無いところがよい。重複も無いので有難い。
73	一週間ほどの期間がちょうどよい。それ以上になると拡散してむしろ参加しにくくなる。
74	不満はありませんが、いろいろと拝聴出来てしまうため、会期をもう少し長くとっていただいても(2週間程度?)良かったようにも思います。
75	視聴したいシンポ。ジウム等に参加できた。
76	自分のペースで参加するにあたり、余裕があったため。
77	私大は9月の第3週頃から授業が始まってくるので、それよりも前に大会が行われたのはゆとりがもて、とても良かったように思います。
78	ある程度の期間があったので、時間のあるときに見ることができた。
79	1週間あったので、発表や動画をゆっくりと見る時間があった
80	デジタルであってもぎりぎりまで準備が出来た。
81	1週間くらいあると、いろいろ見られてうれしい。一方、1週間もあると、「まだ時間がある」と思って、結局、最後の数日に慌てて見る。
82	大学の授業が無い時期であり、成績評価も終わった時期だったので、大会参加の時間を確保することができた。

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
83	土日もはさんでいたので、参加しやすかったです。「平日だけ、かつオンライン」ですと、日常業務から解放されるのが実質的には難しいので、あまり参加できません。
84	通常の学会と同様なので特に問題ないと思います。
85	ライブ配信の時間も適切に調整されており、参加したいシンポジウムや TWS の時間が重なって参加できず、見れなくなることがなかったため。
86	全日程に面白い発表があり、ポスターはいつでも見られる。よかったです。
87	1日に1、2つ程度のライブ配信やオンデマンド視聴ができ負担が大きくなかったため
88	特に問題がなかったから。
89	会期が長く、ライブ配信が分散しているのが良かった
90	期間が一週間程度あったので、時間に余裕のある時に一般発表などの閲覧が可能なのはいい点だと思います。
91	短すぎず長すぎずの期間であり、業務の合間に参加しやすかった。
92	1週間あったので、ゆっくり視聴できた。
93	9月上旬は大学の夏休み期間なので参加しやすくてありがたい。
94	開催期間について、(個人的なスケジュール調整の問題から) 見たい発表をすべて見ることはできなかったが、おおむね妥当な期間であったと考えられる。
95	期間中いつでも聞くことができるのはよかった。
96	長すぎるとダレるためこれくらいでよい
97	ちょうどいい気もするが、もっと長い期間ポスターやオンデマンド動画を見れたらよかった。
98	3日間の短期間に詰め込むよりも、1週間にわたっていたので、ゆっくり自分のペースで参加できた。
99	一週間ほどの期間であるため、漏れのないように早めに確認しようと計画を立てることができました。
100	自分のスケジュールに合わせて視聴でき、機会損失が少なかった。
101	問題はなかったが、前年度のように閲覧できる期間を長めにしていただけると、もう少しじっくりと発表を見ることができると思いました。
102	自分の参加は十分にできたから
103	1週間という幅のある設定が良かった
104	期間が長くもなく短くもなかったから。
105	夏休み中なので、良かったです。

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
106	大会期間が1週間程なのは良かったです。ただし、期間が終わるとアクセスできなくなるのは困るなと感じました。また、そのことがわかりやすいところに周知されていると良かったと思います。
107	期間が長めだったので、余裕を持って大会に参加できた。空いている時間にポスターを視聴することができた。
108	日程に余裕があり、問題なかった
109	ゆったりして、多くの発表を拝見させて頂きました。
110	開催時期についてはちょうどよかったが、個人的な事情で参加しにくい時期であったのが残念である。
111	The schedule was well planned and was easy to follow
112	大会開催期日を把握したのが遅すぎて、休日が無く、時間が足りず、視聴したい講演を視聴できなかった。
113	一日のスケジュールも無理がなく、かつ充実していたと思います。
114	オンラインならではの時間を気にしない参加が出来たのは良かった。ただ、自宅から参加したので、家族がいる土日はライブ配信以外は参加しづらかった。
115	期間が長かったため、余裕を持って参加できた。
116	特になし
117	長い期間を確保され、自分の都合に合わせて拝見できる点が良かったです。
118	リアルタイム配信が重複することなく1つずつ実施されていたので
119	1週間開催されたので、視聴しやすかった。
120	この時期、私は実習指導・実習訪問等に、就業時間中・後ともにかかっていますので、現地集合の学会ですと断念せざるを得ません。しかし、オンラインでしたから、厳選して、絶対これだけは拝聴したいという内容を視聴できました。 一人一人が予定を言い始めていたら、きっと、収集がつかない事態になるに違いないので、努力の範囲で何とかなれば、私は満足です。 上記のような状況と理由によります。
121	1週間の長さで設定されていて、余裕があった
122	9月が大会ということで、4月の新年度が始まって少し落ち着いてから準備ができたのでよかった。 ただ今回は全てオンラインということで、1週間では見たいと感じた発表が多すぎて見終わることができなかった。ただ満足です。
123	良かった、問題なかった。
124	いつもだいたいこの時期ですので、特に問題はありませんでした。
125	余裕があった

No.	内容 (Q17「よかった, 問題なかった」)
126	オンライン開催のためオフライン開催よりもスケジュールの融通をきかせやすかったため。一方で、オンデマンド配信の期間はもう少し長く取ってもよいのでは、と思いました。
127	長すぎずちょうどよかった。

※Q16で「よくなかった, 問題があった」を選択した回答者の回答

No.	内容 (Q17「よくなかった, 問題があった」)
128	もう少し長くしてください
129	オンライン開催にしては, 期間が短い。
130	心理臨床学会と日程が重なり聞きたい発表が見れなかった
131	視聴したいライブ配信があったが都合があり見られなかった。ライブ配信についても配信終了後はオンデマンドで見られると助かった。
132	1の回答と同様, 1週間は短く感じた。
133	業務同時進行のため開催期間中に見たいコンテンツを見る時間が取れない。
134	もう少し, 期間が長いとゆっくりと発表内容ややり取りができたのでは, と思いました。
135	もう少し期間が長いと, 企画が分散して良いと思う。
136	土日に自宅にいると家庭の用事(子供の世話など)が発生するので, ライブ配信は平日にしてほしかったです。
137	予稿の締め切りが直前すぎてサイトの公開が遅れた
138	個人的事情ではあるが, 参加したかったライブ配信が業務と重なり見られなかった。一般的な大学関係者であれば夏季休暇期間等で都合がつきやすかったと思うが, 通常の平日と同じ業務をしている立場としては平日のスケジュール組みは残念であった。
139	リアルタイムの講演は魅力的なものが多くて楽しかったが, 日替わりで約1週間見続けるのは長く感じた。
140	もう少し長い期間視聴できるとよい。
141	会期をもう少し長くしてほしい
142	偶然なのでしょうが, 他の学会大会との重複が多かった。
143	昨年同様と思い, メインの大会期間の後も長期間にわたってオンデマンドで視聴できるものと思ってスケジュールを組んでしまっていました。結果, 楽しみにしていた講演やシンポジウムを視聴する機会が持てませんでした。
144	会期が長期でライブ配信が毎日ある中でそれ以外も視聴する時間を取ることはとても困難でした。
145	日曜日以外は勤務があり, 日程がタイトすぎる

No.	内容 (Q17「よくなかった、問題があった」)
146	動画の閲覧期間が短かった
147	土日は避けてほしい
148	平日は大学の業務があるので、リアルタイム企画があっても視聴できません。また、学部生・院生でも、「どの曜日でも空けようと思えば空けられる」という人はまれでしょう。リアルタイム企画の録画は簡単に残せるわけなので、その録画を後日公開するなどの配慮はほしかったです。 「その日時にその場を訪れないと企画に参加できない」というシステムは、「現地に3日間宿泊し、日常から離れ学会を満喫できる」という状況でない限り成り立ちえないのではないのでしょうか。
149	オンラインながら会期が短いと感じたため。
150	9月は、仕事が始まっており、時間的に聞きにくかった。会場に行っていれば、仕事は入りようがなかったが。
151	他の学会(心理)と重なっていた
152	全体を見渡しにくかった。
153	ちょっと開催時間が短いと感じました。
154	新学期が開始しているので。
155	他の学会と会期が重なっており、発表を視聴できる期間をもう少し延ばして頂きたい
156	視聴に割ける時間が少なかったので、土日を2回は含めて欲しかったです。
157	ずっと掲示してアクセス可能にしておくものがメインだったので、週末は2回分あっても良かった。
158	学生の教育実習期間と重なっていた。
159	ライブ期間は短くても、動画コンテンツはもっと長期間視聴できるようにして欲しい
160	もう少し会期を延長していただきたいかったです。
161	興味深い企画(オンデマンド)がたくさんあったので、もう少し日程を延ばしてほしかった。
162	発表数を考慮すると1週間という期間はちょうど良いのかもしれませんが、学会が開催されている裏では日常の業務などが入っているので集中して参加するのが困難なときもありました。しかし、リアルタイム配信の講演はどれもとても勉強になりました。
163	日本心理学会は発表数が多いので、せっかくのオンラインなので期間をもう少し長くしてもらえるとありがたかったです。
164	少し短いと思った

No.	内容 (Q17「よくなかった、問題があった」)
165	もっと見たい動画やポスターがあったので、視聴できる期間をもう少し長くして欲しかったです (土日が2回は含まれるとありがたいです)。
166	視聴したいオンデマンドのコンテンツがいろいろあったが、時間の関係で断念したものが多くて残念な印象が残った。現地開催であればパラレルセッションになって、同じ時間枠のものにはそもそも参加 (視聴) できないのだから従来と大して変わりはないが、オンデマンド形式で提示されると残念に感じたという「心理」の問題。
167	オンライン開催であれば、会期がもう少し長くてもよいと思う。
168	オンデマンドなので、期間をもう少し長くして欲しかったです。
169	オンデマンドがほとんどなので、もう少し長い間公開しておいてほしい。開催期間のほとんどが平日だったのでなかなか時間がとれなかった。
170	期間が短い。見たい企画や発表を見逃した。
171	会期が長かった。他学会ではストリーミングプログラムを集め、会期を2-3日に収めています。オンデマンド可能な発表のみ視聴期間を数週間にもしてもらえると、空き時間に聴講できるので助かります。
172	通常勤務をしている中で、ライブ配信のみのものは時間帯が合わずに見れない、参加できないものが多数ありました。時間が自由に動かせない参加者のために、アーカイブ視聴ができると有難いです。
173	これは、私のほうの問題かとも思うのですが。遠隔での開催なので、仕事の合間を縫って参加する (視聴する) 形になってしまいました。そうなる、どうしてもいろいろな発表を見ることを優先できず、視聴したいものすべてを会期中に見ることはできませんでした。もう少し、オンデマンド型の動画だけでもいいので視聴期間が長いと助かるなと思いました。
174	自宅からで学会に参加できてありがたかったのですが、1週間では観たい発表を見きれなかった、オンラインの良さを生かしてオンデマンド動画だけでももっと長期間公開して欲しかった。
175	オンデマンドの配信期間が短かったので
176	もっと長ければよい。
177	見逃したライブ配信を録画で視聴できる機会があるのかなのか、わかり易く (目立つところで) アナウンスしていただけるとありがたい。
178	期間中に視聴しきれないため、視聴のみの期間を延ばしてもらえると助かる。出張で参加という形にはならないため、日常業務の間で視聴するには時間が足りない。

No.	内容 (Q17「よくなかった、問題があった」)
179	もう授業期間が始まっているということもあり、8日間しか動画やポスターを閲覧できないのは時間的に厳しいものがあった。別の小規模学会では、オンデマンドコンテンツは会期の2週間前から会期終了後一ヶ月は閲覧が可能だった。予算や管理の都合上難しいのだと思うが、この規模の学会だとせめて2週間は期間が欲しかった。
180	開催期間そのものには問題はないと思っていますが、オンライン開催だと欲張って何でも聞いてみたくなるのか、ライブ以外のコンテンツの視聴期間を2~3日ほど延ばしていただけると嬉しかったです。
181	オンデマンド動画等の公開期間はもっと長目に設定してほしい
182	8日もあったため全日程でZOOM待機する必要がありました。
183	盛りだくさんの内容をもう少し多く見たかったので、オンデマンドで見れる期間がもう少し長い方がいいと思います。
184	開催期間を長めにしてほしいです。
185	パラリンピックというような大きなイベントに重ならない日程にいただければありがたい
186	リアルタイム配信は、日中ではなく、18時以降の時間帯の方が参加しやすい。リアルタイム配信は、大会期間中だけでも、見逃し配信のように、録画配信していただきたい。
187	これだけのオンデマンドコンテンツがあるなら、たった8日間は短すぎます。ライブが多いなら並行するコンテンツはあきらめられますが、オンデマンドコンテンツならもう少し時間を長くしたほうがよいです。せっかくの視聴機会が半減以下です。
188	少し期間が長い気がします。
189	もう少し期間が長い方が良かった。
190	9月8日以降も、数週間サイトを継続して発表を見れるようにしてほしいから。
191	できればオンデマンドの配信をもう少し長くしていただければありがたかった。視聴したかった内容があったが、聴くことができなかった。
192	講座があまりにも少なかった。
193	今大会は昨年と比べても、発表へのコメントの数と返信がとても少なかった。コメントの確認や返信に時間がかかるかもしれないので、昨年のようにもう少し長く発表を公開してもよいように思う。
194	他学会と日程が重なっていたため。
195	心理学には知見がなく、情報収集のために参加しましたが、心理学会の幅が大変広いこともあり、他の学会との並行の参加だったため、十分に拝見できませんでした。

No.	内容 (Q17「よくなかった、問題があった」)
196	期間が長く、集中して見聞きするには、スケジュールリングが難しかった
197	もう少し長ければ良かった (2週間程度)
198	長くしていただけるとたすかります。体を会場に拘束されているわけではないため、どうしても細切れになってしまうので、時間がかかってしまいました。
199	オンラインの利点を享受するには、もう1週間会期が長い方がよい
200	せっかくのオンライン開催なので、会期がもう少し長かったら、もっと様々なコンテンツを楽しめたと思う。
201	去年の方が大会期間が長くて色々な研究や講演動画をじっくり見れた。今年の大会期間は短かった。オンラインならもっと長くても良いのではないかと思った。
202	リアルタイム配信は土日を避けて実施してほしいと思います。対面の学会では託児サービスがありますが、遠隔の場合はそれがないため、小さい子どもを持つ参加者の場合には、土日にリアルタイムでの視聴が難しく感じます。
203	オンデマンドの配信はもう少し長く配信してほしい。
204	学会開催期間を過ぎると、ポスターやオンデマンド動画を閲覧できなくなるとは思っていなかった。質疑応答はこの期間に限るとしても、もう少し閲覧ができるようにしておいてほしいし、見られなくなることをリマインドしてほしい。
205	見たいコンテンツが多く、1週間では見切れませんでした。1ヶ月くらいは期間があると余裕を持って視聴できたかなと思います。
206	9/8を過ぎると多くのコンテンツが視聴できなくなってしまったようでした。私事で恐縮ですが、現在子育て中で、対面の学会参加は難しく、オンラインなら参加でき、少しずつ拝見しようと考えていました。学会期間中に子供の保育園でコロナ陽性者が出て登園できなくなり、1日中子供の世話に追われるうちに、見たかったプログラムをほとんど見る事ができないまま、あっという間に1週間が過ぎてしまいました。ようやく落ち着いてきて拝見しようと思っていたところだったので非常に残念です。
207	ポスターとオンデマンドの動画の公開期間を長くしてほしい。1ヶ月など。
208	Web開催なので、大会終了後にもオンデマンドで見られる期間をしばらく取ってほしい。
209	オンラインなのでもう少し期間を長くしてもらえると多くの発表を見れたてよかった。
210	対面でなかったため、時間の確保が難しく、配信等を見ることができなかった。もう少し会期を延ばしてくれるとありがたい。
211	もう少し期間が長い方がよいです。また、平日の日中だとリアルタイム企画が見れないので録画配信もしてほしいです。

No.	内容 (Q17「よくなかった、問題があった」)
212	期間を延ばしてほしい。また、オンラインのみであるならば、LIVEのものも、録画を別の時間に見れるようにしてほしい。
213	ワークショップや講演がもう少し多くても良いのではと感じました。
214	折角のオンライン大会なので、もう少し期間にゆとりがあっても良い気がしました。ただ準備委員会側の負担がそれだけ長くなってしまいうわけでもあります。
215	閲覧期間をもう少し長くしてほしい
216	見たいものを全て見るができなかった
217	公募シンポを見る時間を十分に取れなかったのでオンライン開催ならば大会期間をもう少し長く設けてほしかった。
218	会期がもう少し長ければよかった。昨年度よりかなり短縮されていた。
219	期間を長くしてほしかった
220	WEB開催でオンデマンド配信あれば、もう少し期間を長くしていただけると、もっといろいろなものが視聴できた。日常業務の合間に参加する状況だったので。
221	去年に比べると会期が短く感じてしまった。リアルタイムセッションがほとんどであれば短い会期でもうなずけるが、一般セッションも公募シンポジウムも全てオンデマンドだったので、仕事の兼ね合いもあり、この会期で見たいセッションを全て観ることができなかった。
222	去年の会と比較して申し訳ないですが、視聴期間が（せっかくの貴重な講演が多数あったのに）短い。去年はかなり長期間視聴できた。今からでも再視聴可能として欲しい。
223	リアルタイム企画に関しては今回くらいの1週間程度の期間であれば、企画どうしの重複が少なくなってよさそうだと感じた。 しかし、ポスター発表やオンデマンド動画配信については、日心は出稿数が多いため、1週間ではなくもう少し長い掲示期間にしていただけるとありがたかった。
224	オンライン開催の場合、学会参加のために業務時間を割きにくく、合間をぬっての参加となるので、期間が短いと感じた。
225	高校があったので、参加できない発表が沢山あって残念だった。
226	ポスター発表の期間が長すぎる。平日に長期間、いつコメントがつくか分からない状態で仕事をするのはストレスだった。
227	動画コンテンツを見るにはやや期間が短かった。

Q19 よろしければ、[ポケットプログラムについて「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q19)
1	いつ何が行われるのか、という情報が一目でわからない
2	オンラインでの情報とほぼ重複していたので、紙媒体で情報提供を行うメリットを少なく感じました。
3	ポスターの題目も見たい
4	ポスター発表のタイトルを書いてほしかったため
5	必要ない
6	必要ない
7	重複情報が多く、見づらかった
8	もう少し詳細な情報が欲しかった
9	不必要
10	廃止して良いと思います。
11	わかりにくかったです。
12	内容としては問題なかったが、オンライン開催の場合、サイト上にプログラムに相当するものや検索機能があるため、ポケットプログラムの活用場面が少ないように思う。
13	p.20 一般研究発表の欄は詰め込まれていてほとんどゴミ扱いのようです。財政的にはここがメインのはずなのに。せめて2ページ使って内容の概要を載せるべきです。
14	あまり使わなかったため
15	参加費が高いわりに、しょぼいポケットプログラムだった。
16	できればスマホに対応しているほうがよいと思った。印刷されているものは個人的には不要だったように思う。
17	ポスターに興味があり、その部分への情報が少なく残念。
18	ポケットプログラムより、事前にもっと詳細な情報を見るための検索サイトが欲しいです
19	充実したウェブサイトがある以上、利用する価値を感じなかったし、印刷費と紙の無駄遣いのように思えた。
20	「ポケットプログラム」の意味がなくて？スポンサーの要請ならば発言を撤回します。
21	結局、ウェブ上で全て完結するので、紙媒体のプログラムはあまり使う機会が無かった。

No.	内容 (Q19)
22	confit に掲載されている情報で十分だと感じた。
23	オンデマンドで視聴できる期限がわからない。
24	若干見づらかったように思います。
25	一般発表が載っていないため
26	あまりにも簡素であり、申し訳ないのですが、送っていただいてもほとんど使い様がなかったです、結局 Web での確認になってしまうのであれば、コストもかかるし、これは不要かもしれません。
27	ポケットなので、仕方がないかもしれないが、ポスター発表のタイトル一覧くらいはのせてもらえると、より有用であった。
28	全体的にはコンパクトで悪くないですが、欲を言えば、コンテンツ全体を眺められる目次が冒頭にあると、検索が楽かなと思いました。
29	ポスター発表の一覧がなかった
30	もしかしたら勘違いしているかもしれませんが、一般発表のタイトルが載っていませんでしたので使えなかった。
31	学術大会で一番重要であるはずの研究発表が記載されていない。
32	いらないです
33	大会ホームページを見れば事足りるので、敢えてポケットプログラムを作成する必要はないと思いました。
34	ライブのものは、全体スケジュールを見渡せるものがあると視聴選択がしやすかったと思います。
35	あまりに簡便、質素であった。ポスター発表者の氏名も明記すべき。
36	ポスター発表のタイトルと発表者のリストも載せてほしい
37	デザインは見やすいが目次をつけてほしかったから。
38	必要ないと思います。経費削減、違うところに使いましょう。
39	可能ならポスター発表の演題一覧がつくとよいと思いました。
40	どの方向に見ていいのか最初特に分かりにくかったです
41	聴きたいセミナーが事前申し込みで受けられなかった。
42	公式シンポジウム等が予約制であることが書かれていなかった。ポスターセッション一覧も欲しかった。
43	経費削減や資源保全の観点から、郵送での配布はなくても良かったのではないかと考えた。
44	印刷物は必要無いと思います。

Q21 よろしければ、[参加・発表申し込みシステム／デジタルポスター・動画コンテンツの投稿システムについて「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q21)
1	png 形式より PDF 形式で投稿できると楽だった
2	解像度が低い。
3	投稿締め切りが早すぎる
4	ppt 形式から JPEG へ変換するのが手間だった
5	ppt ファイルをバラバラに画像ファイルにするのは人によっては難しかったようで、複数枚を画像化していて見つらかった
6	画像ファイルのみの指定や、閲覧するのにサーバーが重いなどの問題がある。スライド画像の入れ替えがしにくい。
7	名前、他は、コメントの後に入れてほしかった。目立ちすぎである。
8	全体的に見つけにくかった。
9	一般研究発表の論文情報を講演番号がどこで知らされているのか分かりにくかったです。最初の申込みや決済を行ったページを用いて投稿できるようにした方が、シンプルで分かりやすかったのではないのでしょうか。
10	ファイルサイズの制限が厳しかった
11	なぜポスターのパワーポイントスライドを 1 枚ずつ画像ファイルにしてからアップしなければならなかったのでしょうか？PDF 化のみでアップできればより良かったと思います。
12	質疑応答がやりにくかったため
13	画像でポスターをアップロードするとは思っていなかったため、準備したリンクが無意味だった。
14	公募シンポジウムに招待された非会員の参加費は無料かもっと安くあるべき
15	先ほどの項目でも述べたが、ポスターや動画がどのように呈示されるのか、事前に説明が欲しかった。今回のように動画が前面に出ることが事前にわかっていたら、動画を準備したと思う。
16	公募シンポジウムについて、責任者から、発表可否についての連絡がなかったと聞いている。
17	初めての試みだったので、どのように入力すればよいか戸惑った。他の人の発表を見て、参考になった。
18	画像にして 1 枚 1 枚ばらばらの状態で投稿するというのは、難しいとはいいませんが、順番が合っているか、1 枚だけ差し替えたい場合はどうすればよいのかなど、思った以上に神経を使ったように思います。

No.	内容 (Q21)
19	かなり良かったが、一点、動画の解像度が低いのは残念だった。（作成時には、一生懸命に高解像を心がけ、共同研究者間の確認も大変だった。）最初から、大会で表示される画像解像度がわかっていたら、もう少し手間が省けた。しかし、できれば、もっと高解像度で公開したかった。
20	なぜ JPG のアップ期限が大会の一週間前なのか？締め切りは前日まででも問題がないはず。
21	登録者番号？講演番号？など類似した番号がいくつもあり、最初のログインに苦労した。
22	画像方式で保存というのが慣れていなかったのが当初戸惑いました。説明はしっかりしてくださっていたので操作は簡単でした。
23	当初のメールでの案内で、ログオン番号が通知されなかった。非常に困惑した。
24	こちらで確認した動画と、視聴した際の見え方が若干ことなるところがあったため
25	シンポジウムの場合、採択通知から動画投稿までが一ヶ月もないため、採択通知から作成→動画撮影のスケジュールが厳しすぎると思います。
26	抄録をアップロードする時、字数はギリギリ制限字数以内に収まったが、システムが制限を超えたと認め、アップロードできなくなった。さらに、字数を減らしてから、アップロードできるようになった。
27	当初、番号がわからなくて、ログインできなかった。
28	ファイル名の規則等について、説明書きはあったものの若干わかりにくく、ミスをしてしまった。
29	スライドを1枚ずつアップする作業が煩雑に感じました。1つの pdf ファイルをアップする方式ではダメなのかなと思いました。
30	投稿ページに行くためのパスワードがメールに書いてなくてとても焦った。しかし、問い合わせたらすぐに教えてくださったので対応はとても良かった。
31	わかりにくかった
32	なぜポスター内容のアップデート締切が学会開始の1週間前だったのか？前日までにアップデートができていればよいと思うのですが？何か理由があったのでしょうか？
33	問い合わせの繋がりが非常に悪かった
34	一般発表のコンテンツ登録について、登録し直しがどの程度できるのか、登録してみなければわからなかったのが、登録し直しの説明をもっと具体的にあらかじめ示しておいてほしかったです。
35	何度か不明なエラーがあった。また、パワーポイントから直せる jpeg へ出力すると解像度がかなり落ちた。PDF 経由で JPEG に直したところクリアできたが、解像度については周知してほしかった。

No.	内容 (Q21)
36	公募シンポジウムの投稿スケジュールがタイトだった。
37	アップすると画像が粗くなることに不満を感じた。

Q23 よろしければ、[問い合わせ窓口の対応について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q23)
1	対応はしていただけただけなので良かったのですが、返信が非常に遅かったです。
2	講演番号の問い合わせに対して返信が無いままであった。
3	動画の登録などがうまくいったかどうか、最後までわからなかった
4	メール問い合わせをして、返答がなかった

Q25 よろしければ、[参加費の価格について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。(任意)

No.	内容 (Q25)
1	やはり高い (13000 円)
2	高く感じた
3	高い
4	いくつかのシンポジウムへの参加とスライド視聴のみで 14,000 円は高かった。
5	他の学会と比べてやや高いと感じました
6	もう少し安くして欲しい。
7	人件費等が浮いているので、もっと安くできるのではないだろうか
8	高いです
9	値段が高いです。
10	対面ならともかく、オンラインであの参加費は高すぎなのでは。
11	他の所属学会では軒並み価格が対面時より下がっているのと比較して高額に感じる。
12	高すぎる
13	毎年のことではあるが、高い。
14	もう少し安くなればありがたい。
15	やや高いでしょうか。

No.	内容 (Q25)
16	オンライン学会だと高いと感じます。
17	オンライン中心なので高いと思います。
18	もう少し安い方がうれしい
19	もう少し低くしてもらえると助かる。
20	抄録込でもう少し下げてほしい
21	①Web 大会の期間がこれだけ短く、②コメント機能を活用したディスカッションがまともに成立せず、③リアルタイム企画の後日視聴ができない、という参加体験は、高額な参加費に見合ったものとは思えませんでした。私自身は研究費に余裕がありますし、この状況下で学会の会計事情が苦しいことも承知していますので、私個人の出費についてどうこう申し上げるつもりはありません（初めから、半ば「学会に対するお布施」の感覚で参加費を払っています）。 ただし、「研究費が獲得できておらず、非常勤の掛け持ちなどで生活をつないでいる」等の会員のことを考えると、この体験でこの価格というのは、非常にまずいでしょう。学会という多様な立場の人々と交流できる場合は、「研究テーマをまだまだ模索しており、研究費も満足に獲得できていない」という段階の人にとってこそ有意義な場なので、そうした人たちのことを最優先に考えて運営していただきたいかったです。
22	高いと感じた。
23	すこし高い
24	学生がもう少し低い参加費だと助かる
25	高い
26	内容と比して高すぎます。
27	いつもだが、高い。
28	参加できる時間が少なかったので視聴できていないコンテンツが多く、特にリアルタイム配信はほとんど勤務時間と重なっていて視聴できなかったのも、少々もったいなさを感じました。
29	オンラインなので通常よりも安く設定して欲しかった。
30	少し高かったと思っています。
31	価格が高いという印象を受けた
32	オンラインなのに高すぎた。フィードバックが「いいね」の数ぐらいでしか判断できず、値段の割にメリットが少なかった
33	参加費はちょっと高かったです。
34	例年よりも発表数が少なく見応えが劣ったため

No.	内容 (Q25)
35	プラットフォームの作成やアクセス環境の整備を考えると妥当なのかもしれませんが、それでもオフラインの時と同等の参加費用は院生にとっては少し尻込みしてしまいました。
36	もう少し減額していただけると参加しやすい。
37	リアルの大会なら、高額でも仕方ないと納得できるが、リモートでは、この金額は高すぎる気がする。規模が大きいのので、業者に依存せざるを得ないから、ある程度、出費が嵩むだろうが、視聴だけする人にこの高額を払わせるのは酷。小規模学会では、発表者は有料だが、視聴だけなら無料、というところも多い、それは、学会の宣伝の良い機会でもある。ぜひご検討いただきたい、
38	ウェブのみの開催にしては高いです。
39	ライブ配信の日程がもう少し長くてもよかったと思ったから
40	よくなかったわけではありませんが、院生や学部生の価格を下げ（一般会員の価格を上げ）、若い人の参加を促進できると望ましいのかもしれない。
41	オンライン開催だったので、もっと安くすることも可能だったと思います。
42	もう少し安いと嬉しい。できれば他の多くの学会並み（1万円前後）に。
43	オンラインの場合、どの程度費用がかかっているのか見えないので。
44	院生にとっては高い
45	高すぎる。
46	もう少し長い間オンデマンドについては開いてほしい。
47	高いと感じる。参加者にもっとフォローがあってもいいのではないか。
48	高い
49	安価にしていただけると嬉しいです。
50	WEBだと高く感じる
51	対面とネットでの満足度の違いがあるので
52	オンライン開催であれば、もう少し参加費を下げることも出来るように思えます。ただし、内情がわからぬため、無謀な意見かもしれません。

No.	内容 (Q25)
53	<p>一万円以上のお金を払って、コメント0で、何も研究の議論がありませんでした、では、参加の意義が薄い。もちろん一概に安くすればいいとはおもわないし、日心のポスター発表に関しては多すぎるので、slackなどの併用にも限度があると思う。しかし、やはり研究発表をして反応がないならば、そもそも発表の意義どころか、学術研究発表の場としての存在意義が問われるのでは。なんなら参加費を増やしてもいいので、この点は何か工夫があるとありがたい。</p> <p>若手の会が昔ワンショット発表というのをしていたが、zoom ミーティングなどで自分のポスター発表をアピールする場を作ってもらえたりするといいかもしれない。あるいは、山田祐樹先生が twitter 上で、gather town をもちいた休憩室を作っていたが、ああいうものをもう少し大規模に学会全体でやってみるのもよいかもれない。</p>
54	妥当だとは思いますが、これから先、価格が上昇しないことを願っています。
55	高い
56	集客人数がゼロであったため
57	大学院生はもう少し安価にしてあげてほしい。たとえば1日限定の参加費などであっても良いと思う。
58	高額であったと思います。対面開催時よりも参加したプログラムが少なく、実際には交流もできないため、通常開催時の参加費の半額が妥当ではないでしょうか。
59	オンラインにしては、やや高い印象。興味あるプログラムも少なかった。
60	この情報量なら（質疑応答時間も含めて）、5000円でも高いくらいと思えます。
61	非会員で発表抄録集を希望した者ですが、18,000円という金額は高いと思います。この金額ならば、せめて、リアルタイムの発表や講演以外は、DVD化するなどして欲しいと思います。
62	日本心理学会は他の学会よりも参加費が高いため。
63	他の学会に比べて安くないが、得られるフィードバックは少なく、発表の意義をあまり感じなかった。
64	少し高いと感じる。一か月ほど視聴が可能になれば、妥当な値段と感じる。
65	規模が違うのだと思うが、これまで参加したオンライン学会の最高額だった。
66	難しかもしれないが、もう少し安くしていただけるとありがたい。
67	7月末までの事前申し込みは早すぎて間に合わなかった 多忙な時期だった
68	講座数に対して値段が高い印象
69	学生には高い気がします
70	さすがに値引きしてほしかった。

No.	内容 (Q25)
71	直前に申し込んでしまったことによりですが、13,000 は高いと感じてしまいました。
72	web の場合は少しお値打ちにするなどあると良いと思いました。
73	オンラインで削減できる点を考慮し、価格を抑えることは難しいのだろうかと感じた
74	対面ではなくオンラインならば半額程度に抑えるのが一般的と思う。
75	オンライン開催の割には高いと感じた
76	オンラインなのに高額すぎるように思う
77	高い
78	他の学会に比べると高い。
79	臨時会員（一般）の 16000 円は少し高い。
80	院生にはもっと割引をしてほしい。
81	ウェブ参加量にしては高い
82	他の学会はほぼ無料であったため、高いと感じました。
83	院生価格について、もう少し安くしていただけると有難く思います。
84	オンラインのみならば、価格を下げしてほしい。
85	一般参加をもう少し安価にしてほしい
86	オンライン開催以前から感じていますが、非常に価格が高いと思います。元々参加者の多い日本心理学会において、一人ひとりに高額な参加費を要求する必要性があるのか、常々疑問に思っています。
87	少し高いように感じました
88	高い
89	オンラインなのに高いと感じた。
90	例年の金額が適正か（他と比して高額）わからないが、高いと思う
91	オンラインの割には高いと感じました。

Q27 よろしければ、[協賛企業の web 展示について「よくなかった、問題があった」とお答えになった理由](#)をご教示ください。（任意）

No.	内容 (Q27)
1	せっかく、協賛企業の方々支援してくださっているのにほとんど、協賛企業について知る機会が無かった。
2	どこを見たら良いのか、わからなかった。

No.	内容 (Q27)
3	割引のある出版社があったようだが、どこからログインすればいいのかわからなかった。もう少しわかりやすいところにアップしてほしい。協賛企業募集中というのがHPのメニューの上の方にあるのに、実際の展示は下の方があるので気が付かない人が多かったと思う。
4	書籍を3冊ほど買ったので、個人的には役に立った。 ただ、協賛企業側としてはどうだったのか、聞いた方がいいと思う。あれで、それぞれの企業のサービスや製品に関する魅力が伝わるとは思えない。参加者側としては、特に割引がない企業も増えた印象で、あえて日心の会場を介して購入する意義が薄くなったと思うが、そのあたり学会レベルの事情としては大丈夫なのか？ 単純にハイブリッドでリアルでもやります、ではシステムの改善とはいいいがたい。
5	8日間 ZOOM 待機していましたが、おひとりも入室いただけませんでした。
6	動線がもっとよくなるとよいと感じた
7	大会割引が少なかったかもしれない
8	どの書籍がディスカウントの対象になっているかなど情報が見つらなかった

Q28 今大会で「よかった」と思うものについて、具体的な内容をお知らせください。(任意)

No.	内容 (Q28)
1	会場の場合のように書籍購入割引してくださる出版社が多ければ嬉しかった
2	ページが見やすかった。内容も充実していた。
3	会期中、翌日のライブ配信のリマインダーがあったことはよかったと感じました。 事前にチェックしていなかったプログラムにも参加しようというきっかけになりました。
4	オンデマンドで英語の招待講演が聞けたこと。特に英語を字幕でうつしてくださった講演は聞き取りやすく、わからない単語も調べることができて、よかったです。
5	サポートデスク、事務局様の柔軟な対応
6	海外ゲストの配信
7	スライドと動画を閲覧するためのシステム
8	全般的に良かったと思います。ありがとうございました。
9	Web 開催のため、移動の制約がなかったこと。 対面で議論すると大事なことを伝え忘れてたりしますが、文章のやり取りだと時間をかけて冷静に回答しやすかったこと。
10	特にない

No.	内容 (Q28)
11	締め切り期限に余裕があって助かりました。
12	スケジュールを合わせやすかった点が良かったです。
13	効率的で良いシステムであった。内容も楽しめた。招待公演は、ライブ配信にして後日、動画でも公開にした方が、臨場感があって良いと思いました。
14	会期が長く、自分のペースで様々な発表を見ることができて良かった。また動画で配信された発表について、繰り返し見ることができて良かった。
15	公開シンポジウム
16	コメントを書くと、相手に連絡がいくところ。
17	ポスター発表は、いずれも興味深かった。去年に比べ、スライドがオンラインで見やすいように皆さん工夫されていると思う。
18	リアルタイムでのワークショップのご講演は、実際に手元でパソコンを使いながらお話をうかがえたので、良かったと思いました。
19	公募シンポジウムがよかったです。いろいろな動画で勉強しました。
20	開催日程にゆとりがあったことは良かったと思います。こまめにお知らせをいただいたことも、リマインドとなって非常にありがたかったです。
21	いいね機能がよかった。
22	自分の都合時間に合わせて、多くの発表をみれたこと。
23	ライブ配信の内容。どれも勉強になりました。
24	コロナ禍においてのオンライン実験等の手法が学べたのがとても良かった。
25	WEB 開催の大会は初めてだったが、期間が長く、Live 以外は好きな時にかつ繰り返し見ることができたので、こうした形態もありと思った。
26	昨年の初オンライン大会を経て、かなり運営がスマートになっていた。
27	マインドフル関係のチュートリアルワークショップの琉球大学の伊藤義徳先生の話 題提供内容は素晴らしかったです。数多あるマインドフルネスの講座の中で（これまでたくさん聞きましたが）、きちんと大元の上座部仏教のことも理解されていた と思いました。心理系の学会のみならず、マインドフル学会も含めて初めて、スキルに走らないお話を伺えました。ありがとうございました。
28	奥村優子先生 乳児期における社会的学習
29	様々な内容を自身の都合に合わせてみる事ができた点。
30	女性研究者のネットワーキングイベント
31	シンポジウムがいつでも見られる形のものが多かったのが非常に良かった。
32	大会サイトがわかりやすかった。特に、ライブ配信スケジュールが日程別に表示されており、今日、今、何が見れるのかがすぐに確認できてよかった。
33	発表内容についていいねを押して反響を発表者に伝えられたこと

No.	内容 (Q28)
34	参加費が安くなったこと。オンライン開催の負担も承知していますし、昨年度が高かったと言いたいわけでは決してありませんが、やはりこれは大きいと感じてしまいます。財政的にも大変かと思いますが頭が下がります。
35	チュートリアルワークショップ
36	昨年は期間が長かったにもかかわらず（もしくは長すぎたからか）ほとんど発表を見ないまま終わってしまいました。今年は発表や講演がほどよい数だったからか、しっかり参加できたのがよかったです。
37	国際賞発表
38	チュートリアル WS、一般研究発表
39	冠シンポジウム、公募シンポジウム、「英語論文投稿への道」のシンポジウム
40	昨年度に比べ、ポスターでのやりとりがしやすく感じ他の人の発表も見やすかったです。
41	オンデマンドで好きな時間に見ることができた点はよかったです。
42	PDF で先行プログラムをいただき、事前に気になるテーマを一括検索しやすかった。ポケットプログラムも確認したが PDF の方がおおいにやくだった。
43	昨年よりもなんとか盛り上げようと参加者の皆さんが頑張ってくれていたように思います。
44	プログラムの重複があまりなかったこと
45	いいねやスケジュール機能です。自分の発表を見にきてくださっている方がいることがわかってよかったです。
46	実験調査のチュートリアルワークと国際賞受賞講演
47	ライブ配信、ポスターに質問がくるとメールでお知らせしてくれるところ。
48	メールでの案内も的確で親切だった。
49	ライブ企画、ポスター発表
50	多岐にわたる研究テーマを概観できるのは貴重な機会です。
51	実演・実習を含むライブ配信のワークショップなどは、リアルの会場では難しいような実演・実習が可能となり、また参加も気軽にできた。
52	8日のweb実験のチュートリアル。資料等も充実しており、説明も分かり易かった。
53	マインドフルネス認知療法のライブ配信を拝見いたしました。コロナ禍ではなかなか実際に心理療法などを体験しながら学ぶ機会がありません。そのため、オンライン上で学ぶ機会があるというのはとても有り難いことでした。また、非常に勉強にもなりました。
54	デジタルポスターで発表できたこと。

No.	内容 (Q28)
55	おもしろい公募シンポジウムに発表者として呼んでいただけたことは感謝している。
56	ライブ講演、マインドフルネス関係講座、及び乳児期の学習
57	ポスター発表などに、質問せずに「いいね」を表明できるボタンがあったのがよかった。また、自分のポスターに対して「いいね」を押してくれた人が、他にどのようなポスターに「いいね」を押しているのかがわかるのもよかった。加えて、マイプロフィールの編集の自由度が高いのもよかった。リサーチマップなどのリンクが貼れるのは、研究者間のインタラクションをより豊かにすると感じた。
58	システムトラブルなく無事終了したのは、大変よかったと思う（深謝）。
59	会場にまで足を運ぶ必要がないこと。大会日程が長かったので、時間的にフリーであること。
60	前回と比較するとポスター発表でやりとりができた点はよかったです。
61	マイスケジュールを登録できるところ。
62	リアルタイムのシンポジウム。国里先生、ありがとうございます。編集委員会企画のシンポもよかったです。
63	発表資料を大会期間を通して見ることができた。
64	オンラインは聞き直しができてよい。
65	再現可能な日本語論文執筆入門
66	オンライン開催であったことが良かった。ライブ配信以外のシンポジウムやポスターなどをゆっくり好きな時間にみるのが可能であったため。
67	英語論文のチュートリアルがとても内容が充実していて面白かったです。
68	デジタルポスター。
69	スケジュールの日程の余裕、招待講演の質の高さ
70	サイトデザインがよかった。
71	公認心理師養成のシンポジウム
72	オンデマンドのチュートリアルは、何度も繰り返し見ることができ、とても勉強になりました。
73	動画を掲載できるようにしたのは飛躍的な前進である。
74	コメントでディスカッションすることで、話の経緯を残せる点。
75	初めて発表させていただいたのですが、コメントをいただいた際にしっかりと考えを練って丁寧にお返事することができた点と、自分のみみたいとき、時間が空いたときに他の方のご発表を見ることができる点が良かったです。
76	好きな時間にいつでも視聴できるのは大変助かったし、何度も見直せ理解が深まった

No.	内容 (Q28)
77	TEA のチュートリアルが基礎編と応用編とあったのでよかったです。休暇が取れなくても、数時間あればライブの企画に参加できることがありがたく思いました。再来年以降もハイブリッドで開催が続くとありがたいな一と思っています。会場であればなかなか発表もたくさんは見ることはできませんが、オンラインであれば夜中にも見ることができるのでよかったです。
78	オンラインの中で、よくこうしたシステムを作っていたと感じました。ありがとうございます。
79	オンラインで自分の都合でゆっくりみることができた。
80	実施形式別のプログラムの配布や登録時から JPEG の変換方法など細かい点にも気配りされていて参加しやすかったように思います。
81	ライブ配信について、初日はうっかり見逃しましたが、事前にメールでリマインダが来た点が良かったです。
82	小講演とかが繰り返して見れるのが特にいいですね。
83	マインドフルネスやエクスポージャーについての動画を多く観ました、臨床に活かすための知識を得ることが出来たという事のみならず、研究を長期にそして丹念に実施されておられるご努力など、それはこちらで発表されている全ての研究者の方々に対してとなりますが、大変感銘を受けました。私も、自身の方向性を明確にし、自身の道をしっかり地道に進んでいきたいと思いました。参加できて本当に良かったと思っております。
84	オンデマンドで視聴できたプログラム。
85	会期（視聴期間）が長かったのは良かったです。コンテンツ量を考えると、もう少し長いと更に嬉しかったです。
86	covid-19 の流行下ではあるものの、会員の皆様が精力的に研究を行い、その成果を発表していたところがよかったと思う。
87	シンポジウムがオンデマンドだったので、気になる発表をすべて見ることができたところがよかったです。対面では、同時刻に複数の発表が行われていて、気になる発表が被っているときは、どれかを諦めなければいけなかったが、今大会ではそういった問題がなかったのととても助かりました。
88	システムが簡潔かつ必要機能を備えており、使いやすかった。
89	内容は大変充実していました。さすが日本心理学会だと思いました。
90	時間にとらわれずに視聴が可能なのがよかった。
91	発表申し込み、発表原稿準備に余裕があり、かつ日程的にもちょうど良いタイミングだった。
92	オンデマンド配信、子育て中なのでいつでも見れるのは助かりました。

No.	内容 (Q28)
93	私はその場でうまく答えることが苦手なので、自分の発表に対するコメントや、興味のある発表への質問をちゃんと考えられたのは、オンライン学会の良さだと思う
94	英語での講演は、自分は何度も聞き返せるので、対面やライブよりも理解度が高まり助かった。
95	内容の充実度
96	ない。
97	その気になれば、すべてのプログラムを視聴できるのは大変なメリットです。
98	ポケットプログラム
99	チュートリアル企画
100	TWS-016 (チュートリアル・ワークショップ) はじめてのオンライン心理学実験・調査—jsPsych と lab.js を用いた作成
101	マインドフルネスのシンポジウム
102	オンデマンド配信のプログラムが多く、かつ配信期間が長かったため、興味のあるプログラムを全部視聴できた。
103	わかりやすい大会 HP で、気持ちよく使用することができました。
104	オンデマンドのプログラム。好きなときに見たり、適当なところで区切ったりできるのが良かったです。
105	オンラインの開催で夜中でも見れたこと。普段の自身のスケジュールだったら見れないと思うため。
106	この日程であれば秋学期に支障が出ないので良いと思いました。
107	オンデマンドのプログラムは好きな時間に視聴できるので、大変助かりました。Live よりも便利ですので今後の大会でもこちらを多くしてほしいとおもいます。
108	Q&A がネット上でできること、オンデマンド動画もあり自分の都合にあわせて視聴できること
109	動画などを途中で止めたり繰り返したりして視聴できるので、その点はよかったと思います。
110	ポスター作成の方法はわかりやすく良かった
111	自宅から参加できたこと。幅広い分野に触れられたこと
112	ポスター発表でも、映像や音声が見られること。
113	子育て中なので、移動時間や滞在期間中の家庭状況を考慮することなく自分のペースで参加できた。オンラインシステム自体がよかった。 最終日の女性研究者の相互支援に関する内容のプログラムに参加したが、とても良かった。オンラインと感じさせない親しみの良さ、丁寧な内容構成で、若手からベテランまで交流できた。

No.	内容 (Q28)
114	尾崎先生のチュートリアル, 対話のシンポ。
115	チュートリアル WS 「マインドフルネス認知療法」
116	予想していたよりも良かったと思います。Web の強みというのを感じました
117	<p>1 週間と割と長い期間設けてくれていたので、オンデマンドの提示をみる時間の余裕ができました。現地開催の学会だと他の業務をすることなく、学会参加に集中できるのですが、オンラインだとどうしても他の業務が入ってくるため、なかなか発表をみる時間がとれません。今回は1週間と長く、また夜や土日も含まれていたの、隙間時間に配信をみるのができたのはよかったです。</p> <p>また、全部がオンデマンドだと少々味気ないのですが、適度にライブ講演も混ざっていたのが、個人的には楽しかったです。適度にライブ講演があったので、「今日はこれを聞くぞ～」とメリハリになりました。</p> <p>また、私は小さい子供がいるので、現地開催だとおそらくあと数年は参加できないのですが、このようなオンライン開催だと参加できる（発表も聴講も含めて）ので、その点はオンライン開催の方がよかったです。（議論するには現地開催で、対面がよいというのはもちろん承知です）</p> <p>今後、また現地開催に戻ると思うのですが、仕事や家庭の都合上なかなか現地に出向けない人もいると思うので、こうしたオンライン開催を何らかの形で続けていけるような方法も模索できればなぁと思います。</p>
118	オンライン大会であるため、視聴のタイミングをある程度こちらに委ねられたこと。
119	ポケットプログラムがあることで、オフラインの状態でもスケジュールや内容を確認することができたことはとてもよかったです。
120	ポケットプログラム
121	会期に幅を持たせてくれたため、ライブ配信イベント以外は、自分の都合に合わせて参加できたこと。
122	<p>コメントした人間の名前にプロフィールへのリンクが張られており、プロフィールには researchmap のリンクを張れるので、どんな人がコメントしたのかわかりやすくよい。</p> <p>リアルでは名刺をくれない人もいるし、その場で名前を控えて後で検索、ということをする暇もなかったりするの、この点は時間に余裕があるオンラインの良いところだと思う。</p> <p>スケジュールボタンやいいねボタンがあって、コメントが0でも、だれが自分の研究に関心を持っているのか、部分的にでも可視化されたところはよかったです。</p>

No.	内容 (Q28)
123	国際賞受賞講演はどれも興味深かったです。
124	ポスター投稿（内容変更）が大会直前まで可能であった
125	発表がそれぞれ見やすいフォーマットになっていた。
126	好きな時に見れるので、見逃しがあまりなかった。
127	オンデマンドでみれるシンポや講演が充実していた
128	分析や実験に関するツールを紹介するチュートリアルが勉強になった。
129	スケジュールやいいねボタンが設定されていること
130	1, 大会窓口にお問い合わせをしたところ、すぐ答えてくださった。2, オンデマンドがあったので助かった。
131	PCなので、会場と違い、スライドがみえない、ということが無いこと。家族を家に残していかなくて済むこと。多少体調不良であっても参加できること。急な用事が出来ても、空き時間にすぐ参加できること。移動のための時間が節約できること。移動・宿泊等費用が抑えられること。このコロナ禍において感染リスクを負うことなく参加できたこと。オンラインでどのようなことができるのか、勉強になったこと。他の先生と連絡を取ることができたこと。他の先生方のスライド作成や動画作成の技術が勉強になったこと。リアルタイムの企画では、名前が常に表示されているため、先生方の名前と顔が一致しやすかったこと。対面だと荷物を持ちながら立って話を聞いたりすることになるが、今回は机とPCを前にしていたため、メモが取りやすいおちついた環境であったこと。企画や講演・発表等の内容が興味深く勉強になったこと。今までとは違った技術をつかってみたり、今までならば躊躇していたものに参加したり、色々と新しいことに挑戦することができたこと。などです。
132	ジェンダー関係の企画が充実していたと思います。足を運んでいませんが、若手向けの企画もいくつかあってよかったと思います。
133	対面での大会ですと、どうしても参加したい・見たい発表が見れないときもありますが、オンライン大会だとそういうことが少なく、今回は大会の期間も適切に長かったため、リアルタイムで大会に参加したり、録画の動画を見たりすることができました。
134	ポスター発表をいつでも見られること
135	ライブ配信が大会期間中だったこと
136	録画配信は時間を選ばずに視聴しやすかったこと。
137	「いいね」機能は良かったです（去年も存在したのかも知りませんが）。
138	動画配信ができた点。「いいね」を押せた点。
139	特になし

No.	内容 (Q28)
140	日程
141	大都市から離れた研究者にとって、時間的に余裕のあるオンライン開催は、感染防止的な側面以外でも経済的な側面や身体的にも非常に助かります。今後も続けてほしい
142	とても幅広い範囲（心理分野）の発表があり、非常に参考になり良かったと思います。
143	大会期間中、毎日プログラムを案内するメールが届いたこと。
144	ポスター発表を見るためのシステム（web ページ）が整理されていて、見やすいと思った。
145	オンライン実験のチュートリアルワークショップ、英語論文投稿への道 2021
146	チュートリアル・ワークショップ（角南なおみ先生）
147	数多くの発表を見ることができた点。
148	オンデマンドの動画や一般発表は、自分のペースでゆっくり見られるので、通常の学会形態よりいいと感じた。
149	他のポスター発表者の方とのチャットでのやり取りがやりやすかったこと
150	大会 HP がその日のライブ配信やテーマごとの日程などが整理されていて、シンプルでわかりやすかった。
151	オンライン開催ではあるが多様で多くの発表があり、発見が得られた。
152	「スケジュール」「いいね」で誰がこの発表に関心があるのかわかったのはいいシステムだと思った。
153	Peter Killeen の招待講演が大変よかった。 学習や行動といった、ソリッドな領域の研究者の最先端を聴けるのは大変有益であると思う。
154	オンライン開催であったこと、視聴しやすいシステムであったこと
155	web 開催の開催期間が、長すぎず短すぎず、丁度良かったと思います。
156	最近のオンラインツールの開発・使用法について学べたこと
157	内容だけでなく、企画の形式も多様であり、オンラインで視聴する際により刺激になった。
158	小講演などが、好きなタイミングで何度も視聴できたのは良かった。
159	セッションを、聞き逃しても何度でも聞き直せる。時間的に余裕があり、プログラムが、被って聞けないことがない
160	システムを有効活用したシンポジウムがあって、素晴らしいと思いました。
161	一般研究発表でコメントを通して参加者の方とのやりとりができたこと。

No.	内容 (Q28)
162	講演検索を用いてキーワードごとにセッションを見つけ出すことができたことが良かった
163	有賀敦紀さんの国際賞受賞講演、奥村優子さんの国際賞受賞講演
164	ライブ配信企画のほとんどが事前登録なしで参加できたのが良かった。前は確か、ほとんどのライブ配信企画が事前登録必要だったと思うから。そういった意味で、気軽にライブ配信企画に参加できたのは良かった。
165	視聴したい時間に自由に視聴できるのは大きなメリットだと感じました。
166	ポスター発表のいいねボタンとスケジュールボタンの機能が良かった。
167	リアルタイム企画がスムーズでした。
168	オンデマンドの配信は聞き逃したりしてもいったん動画を止めることができるので、とてもよかったです。
169	錯視の魅力
170	時間的制約が少なく、多くの関心ある発表を伺うことが出来た。
171	多様な知見に出会える場であるため、非常にありがたかったです。
172	全体的に良かった。
173	ウェブサイトが良くできていて使いやすく良かったと思います。ただ、サイトデザインに「主催校らしさ」のような個性が感じられなかったのは、卒業生として少し残念でした。
174	オンラインで見られることが良かった。移動費が不要で、オンデマンドのものはいつでも見られる点。見たい発表をスケジュールに左右されず優先的に見られた。
175	豊富なコンテンツ、かつ無理のないスケジュールで、視聴者として参加しやすく充実した大会であったと感じます。オンライン大会としては、コンテンツが非常に多いにもかかわらず、サイトが軽くて操作しやすかったこと、動画やポスターの映像がクリアで見やすかったことなどが、とてもよかったですと感じます。
176	招待講演が素晴らしかったです。ライブでのソフトウェアやプログラムのチュートリアルワークショップがとても良かったです。
177	オンデマンドのシンポを時間のあるときに視聴できる。
178	Most aspects were easy to understand and locate but I faced problems with a few, such as not getting any reminders for the love events I had scheduled for and therefore missing them altogether.
179	初めて参加させて頂いたが、講演、発表など数が多いのに驚いた。
180	学部生・高校生プレゼンバトルは、とても刺激的で、自分自身もがんばらねばと思いました。
181	シチズンサイエンスについての発表があったのが良かった。

No.	内容 (Q28)
182	サトウタツヤ先生のライブ配信講演
183	若手の進路相談会に参加させていただきました。グループで相談を受けて下さり、それぞれが聞きたいことを聞けたと思います。十分な時間をいただいて充実していましたし、参加して良かったと思いました。
184	コロナで出来ないという選択肢よりは何百倍も有難かったです。動画の視聴、ポスターの視聴など、情報を受け取ることは便利でした。質問をしたりといった双方向コミュニケーションがわずかしかできなかったのが物足りませんでした。
185	オンライン開催のため、手軽に参加できた点は良かったと思います。
186	発表ポスターなど分野ごとに探すことができ、効率的に発表を見ることができたと思います
187	発表コンテンツ
188	動画配信になって何度も見直せたこと。
189	長い期間をとってプログラムが重ならないようにされたことはよかったです。
190	発表の検索があり、自分の見たい発表にたどりつきやすかった
191	ポスターは時間制限なくじっくりと見て回れるため、普段行かない領域のポスターも目を通すことができたのは大変よかったです。スケジュール機能も便利だった。また、いいねやコメントはとても励みになった。
192	スケジュールや見たい公演をキープしておけるところ
193	チュートリアル系のシンポが充実していてよかった
194	他の方のポスターなどをじっくり見られたこと
195	「記憶」に関するセッション
196	ポスターやシンポジウムにいいねやスケジュール登録、コメント欄がついていたこと
197	発表に対するフィードバック機能
198	子育て中でも自宅で参加できる
199	公募シンポジウム等の動画配信が、オンデマンド配信であったことから、自由に止めたり、戻したりすることができ、しっかり聴くことができたのは良かった。
200	去年の改善点が活かされ、スケジュールやいいね機能が搭載され、Q&Aではなくコメントになったので発表者とのコミュニケーションがとりやすかった点は非常に良かった。
201	奨励賞を受賞された先生方のご発表です。
202	対面なら参加したい発表の重複があるものだが、関心ある発表にどれも参加できた。

No.	内容 (Q28)
203	私は日本心理学会企画シンポジウムの第二回社会連携セクションに参加させていただきました。こちらは一般公開をされたことで自分の周りの人たちへ紹介することができ、知人の知人、自分の知らない人などからも感想をいただけ、大変有意義だったと感じました。その他の一般公開講座のとても学びになるものが多く、一般公開講座があることも
204	ポスター発表
205	ライブ配信の入り口が分かり易かった。
206	多くの研究発表がされていたこと。ポスター作成の期間が十分に設けられていたこと。
207	ポスター等閲覧については、問題ない
208	オンデマンドコンテンツが多く、自分のペースで視聴できるものが多かったのが良かった。また、オンデマンドコンテンツだけでなく、リアルタイムのものもあることで、対面で学会が実施されているときのような熱気も感じられて良かった。
209	専門分野以外のワークショップに参加し勉強になった。
210	みたい講演を網羅的にみる機会があったこと。(時間かかって全部は見れませんでした。)
211	若手の会主催の進路相談会で、若手研究者の方々の様々な体験談を聞いてよかった
212	ポスターがいつでもみられ、気軽にコメントできるところがよかったです。

Q29 その他、今大会に関する感想やご意見をお知らせください。(任意)

No.	内容 (Q29)
1	前回の大会と同様に、今回の大会でも、対面での開催と異なり、オンラインでの開催では、発表者と参加者、あるいは、参加者と参加者の交流を持ちにくいことが課題として残ると感じました。ですが、対面の学会でもオンデマンドやライブ配信を併用するハイブリッド形式はよいかもしれません。
2	ネットでのメリットも感じているが、対面での発表の方が個人的には意欲もわくし、議論が活発になるのでありがたい。また、ライブ配信などの動画も録画して大会期間中に見れるようにして頂きたい。
3	有意義な大会でした。深く御礼申し上げます。大変お疲れ様でした。
4	デジタルポスターのサムネイルに関して、動画ではなくスライドを用いたほうが良いように感じました。非常に多くの発表において、動画は登録されておらず、サムネイルとして機能しておりませんでした。

No.	内容 (Q29)
5	ポスターのリアルタイム化
6	ご準備いただきありがとうございます。感謝申し上げます。
7	開催側の先生方におかれましては、大変なご苦勞があったかと思われ ます。この度の開催にあたりご尽力くださったことに感謝申し上げます。
8	昨年よりも発表に対するコメントが少ないと思う。
9	今後も参加したいと思います。よろしくお願いいたします。
10	録画をいただけると大変助かります。
11	院生の発表に対して、ほとんどコメントが無いものもあり、ディスカ レージしていないか心配になりました。運営の方から、積極的にコメントする ようにメッセージを発してくださると、もう少しコメントが増えるように も思いました。
12	ポスターの PDF などの発表資料を発表者がアップロードし、参加者が ダウンロードできるようになっていると良いと思った。
13	リアルタイム配信のものを YouTube 配信してほしい。仕事で見られな かった
14	ハイブリッド開催に期待しています
15	予稿集は以前の形式に戻すべき。情報量が少なすぎて役に立たない。 ポスターでも、短時間でも良いのでライブにできないのか。議論できな いのは大会としてあまり意味がないと思うし、参加のモチベーションが著 しく下がる。
16	発表にコメントが全く来なかったのが、残念だった。
17	ライブの見逃し配信の検討をお願いします。
18	特にありません。大変ななか、開催くださりましてありがとうございます。
19	昨年から続くコロナ禍での開催となり、準備もとても大変だったことと 存じます。大変お疲れさまでした。ありがとうございました。
20	学会参加できる時間が限られるので、倍速でオンデマンド動画を見た かった。もし方法があったのであれば方法を知りたかった。

No.	内容 (Q29)
21	<p>毎年指摘があるが、発表賞の審査方法や審査結果が不透明すぎる。今回のように「いいね」機能などをつけたため、より身内びいきなどが加速してしまっていると感じる。審査員・審査基準と方法・審査点数を公開するべきだと思う。また、自分の発表を誰がみているかわからないため、本当に審査されているのかすらわからないのは、さすがに不適切だと思う。</p> <p>「いいね」ボタンなど簡易な評価機能などを実装するなら、「よくない」や「ふつう」など発表内容に対して参加者全員が良し悪しを評価できる機能を平等につけるべき。</p> <p>発表内容に関しては、コロナの影響でいたしかたないが、データの再分析や追試が多く、あげくはそもそもデータすらない研究発表もあり、学会の研究発表として成立していないものが多すぎる。もしこれらの中から発表賞などが選出されるのであれば、学会として査読基準を変更するか、研究発表とは別に、再分析など用の別セッションを設けるべきだと思う。</p>
22	<p>便利な反面、リアルさ等が少し物足りない気もしました。概ね満足です。</p>
23	<p>スタッフの方は長期間にわたる業務が大変であったと拝察します。ありがとうございました。</p>
24	<p>関係者の皆様お疲れ様でした。</p>
25	<p>ご準備、運営、本当にありがとうございます。前の項目で書かせていただきました、チュートリアルワークショップの名称と中身の食い違いについては、以前から気になっております。ワークショップの適切な運用をお願いできればと思います。また、内容にも一部、「チュートリアルするのか、されるのか」というものがありました。評価はどのようにされているのか、気になりました。</p>
26	<p>オンデマンド発表は、会期を伸ばして視聴できるようにしてほしい。オンラインで演者の声が聞き取りにくくて残念なものもあり、事前に音声の徹底、例えばなんらかのマイクを使用するといったことをしていただくといいと思いました。</p>
27	<p>貴重な体験をありがとうございます。</p>
28	<p>オンデマンドの投稿締め切りが早すぎると思いました。</p>
29	<p>シンポジウムでアップされている動画が2倍速など速度を上げて見れる形だとより良かった。</p>
30	<p>繰り返しになりますが、動画やデジタルポスターの視聴期限を伸ばしてほしいことと、1.5倍速ぐらいで動画を視聴できると限られた時間でも様々なプログラムを見られるのではないかと思います。</p>
31	<p>全体的にコメント数が少なく感じた。よりコメントしやすいような配慮があるとよさそう。</p>

No.	内容 (Q29)
32	オンラインの学会参加も慣れてきましたが、大きな違和感なくスムーズに参加できた媒体でした。準備委員会の先生方、学会事務局の方々はじめ、準備に携わった皆様にお礼申し上げます。
33	とにかく、会期が8日間というのは、オンライン大会としては短すぎます。先日参加した Association for Psychological Science 年次大会では、ポスターや講演動画などのオンデマンドコンテンツが2か月近くにわたって公開されていました。そのくらい期間があっても、日常の中で時間を割いてPC画面とにらめっこしているとなかなか視聴が進まず、いくつかのコンテンツはあきらめざるを得ませんでした。
	対面学会とオンライン学会は大きく異なるものなので、「対面学会の延長」のような運営形式というのは大いに疑問でした。予算の都合で8日間に絞らざるを得なかったのかもしれませんが、そうならそうと事前に参加者に説明していただくというのが、運営者としての責務だったのではないのでしょうか。「懐が厳しい中で、対面学会のときと変わらないぐらいの高額な参加費を支払っている」という参加者の期待に答えてこそその学会だと思います。今後の大会で適切な対応がなされることを切に願っています。
34	大変な時期に工夫をして、素晴らしい学会を開催していただきありがとうございます。
35	よかった点で書いたのと逆になりますが、様々な分野のシンポや発表がたくさんあるのが日心のいいところだと思っているので、できれば対面のときのような規模に戻ってほしいです。
36	これまで同時帯に関心のあるシンポジウムが重なった場合、参加できないものがあったり、遠方で開催の場合、時間帯によっては参加できないプログラムもありましたが、オンラインですと参加し放題！と贅沢な時間を過ごさせていただきました。開催校の先生方、スタッフのみなさま、ありがとうございました。
37	オンラインによる学会開催でも十分に研究内容を知ることができると再認識しました。
38	事前登録が必要だったりアルタイムでのシンポジウムに参加できなかったのが少し残念でした。ですが今年度参加できてとても勉強になりよかったです。ありがとうございました。
39	ポスターのダウンロード機能が欲しい
40	良い方法は思いつきませんが、大学院生の方々が発表してよかったと思えるような方法が無いものかずっと考えています

No.	内容 (Q29)
41	リアル学会でのセッション終了後の挨拶・雑談やポスター会場を回るときの偶然の出会いがないのは少し寂しい。ICP2020+で実施されていたように、短い時間でもいいのでZoomのブレイクアウトルーム機能でいくらかでも発表者・講演者と聞きに来た人が話ができる時間を設定できると良いのではないかと思います。
42	スケジュールに登録したリアルタイム配信の企画は、可能であれば、始まる直前にメール通知があると良いと感じました。
43	オンラインはできれば今後も継続してほしい
44	参加しやすかったです。一方的なポスターやオンデマンドの発表より、コミュニケーションが取れるライブ配信が参加していて良かったです。もっと多くのライブに参加したいぐらいでした。ありがとうございました。
45	今回のような開催方法はとてもよかったです。ありがとうございました。
46	オンラインで気軽に参加できたことが良かったです。
47	運営ありがとうございました。
48	他の学会（認知科学会）と同時進行であったが、オンデマンドの内容も多かったのも、興味ある研究発表を見ることができて良かった。Web上のプログラムも、シンプルで分かり易かったと感じた。
49	コロナ禍で大変な時期にはありましたが、オンライン開催をしてくださり、ありがとうございました。様々なコンテンツをスムーズに問題なく見ることができました。
50	参加費が高いわりに、心惹かれるコンテンツがなかった。
51	簡素化して良い、いいねボタンは不要、学生にとって好ましくなかったように感じた。
52	オンライン開催は交通移動時間が省けて参加しやすい
53	様々なご苦労がある中で、素晴らしい運営をしてくださったと思います。感謝申し上げます。
54	ご準備と各種運営、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。
55	困難な時勢に、大会開催苦労が多かったと思います。感謝いたしております。
56	ありがとうございました。とても有意義な時間を過ごせました。
57	ライブ映像を会期中は追って見られるようにしてほしい。
58	ご準備大変な中、ありがとうございました。参加枠があるものは、早めに知らせていただきたいと思いました。また、企画側としては公開されるウェブページなどを事前にお知らせいただけないのが少し残念でした（仕様などが全くわからなかったため）。ライブ配信のTWSも後日配信のものとそうでないものがあり、前者は非常にありがたく思いました。

No.	内容 (Q29)
59	大会終了後も見れるようにしてほしい。ライブ発表も保存されていると見ることができる
60	興味深い企画が多いので、視聴期間をもう少し延ばしてほしい。
61	サイトに何度もじっくり参加することができた。
62	ライブ、オンデマンド、テキストでのやり取りなど、多様な参加方法があって、オンライン開催のよさが活用されていると思いました。ただ、そのように多様な参加ができたこともあってか、ポスター発表のコメント数が全体に少なかったことが残念に感じました。会期の途中で、より積極的な討議を促すような、参加者への働きかけがあってもよかったかもしれません（私が見落としているのでしたら、すみません）。開催、有難うございました。
63	リアルタイム、オンデマンドともに充実しており、とても楽しく参加できました。このたびは誠にありがとうございました。
64	先も書いたが、視聴期間を延長してもらえたら嬉しかった
65	システム上の問題など、これまでの大会実行のノウハウとは別の困難が多くあったかと思いますが、円滑な運営をしていただきました。関係者のみなさま、ありがとうございました。
66	システムトラブルもなく実施された大会委員会の力量とご努力には敬服します。なお、リモートでも、発表者の顔が見たいが、そのために、ポスターの最初のページに顔写真の貼り付けを義務化したらどうか。それによって、リアルの大会に近づけると思う。ぜひご検討ください。（なお、理系の学会の論文集では、末尾の筆者プロフィールに顔写真が掲載されることがかなりあります）
67	とても楽しく、刺激になりました。ご開催いただきありがとうございます。
68	ライブ配信は、コロナで子どもを預ける事ができず断念せざるを得なかったのも、とても残念だった
69	大変よかったです。ありがとうございました。
70	初めての参加で終始圧倒されっぱなしでしたが、新たな視点、やる気、たくさんものを得られました。来年度もぜひ参加させていただきたいです。
71	運営していただきありがとうございました。大変お疲れ様でした。
72	動画は二倍速やゆっくりなど速度を調整できるようにしてほしいです。途中でとめると画面がかわってしまい、面倒なときがあった。しかし去年よりスライドも、動画も使いやすくなったので、全体としては満足度アップしました。スライド再生数などリアルタイムで発表者にわかるようにしてほしいです。ありがとうございました。
73	ライブ配信とオンデマンドの両方があり、良かったです。

No.	内容 (Q29)
74	出張参加ではないので、日中は通常勤務しながらの参加しかできなかった。そのため、時間調整できないタイミングでの企画は、興味があっても参加できないものが複数あった。出張ができなかったことによって、通常大会よりも、時間調整が難しい会員が多かったと思うので、今後、同様の企画をする際、この点について配慮してほしい。具体的には、ライブ配信のプログラムなどは、後日、録画が見られるようにしておいてほしい。
75	困難の状況の中での準備と開催ご苦労様でした。
76	ありがとうございます。
77	大変興味深い内容を多く聞くことができ、満足でした。ありがとうございます。
78	ワクチン接種があったり、体調を崩してしまったりして、せっかくのプログラムに参加できませんでした…。
79	もし実際に開催できるようになってもハイブリット開催していただけるとありがたいです。
80	頻繁にログアウトされたので、せめてログイン情報を記憶してほしいです／非公開設定にしてもいいね！をすると表示されるのが気になりました
81	オンラインでやるのであれば、もっとコンパクトにしたら？
82	大会関係者のみなさまへ、ご苦労様でした。ありがとうございます。
83	企画者および運営にかかわられた方への感謝しかありません。オンライン開催のメリットを多く感じる事ができた学会参加でした。
84	今後も引き続きこの形式があるとよいと思います。
85	今年も学びの多い大会でした。次回も楽しみにしております。
86	自分の研究室で自由に参加できるので、個人的には対面よりも参加しやすいように感じた。
87	特になし
88	やはり対面と比べて盛り上がりや交流に欠ける点はあると思いました。
89	全体のシステムが整然としていたため、迷うことが殆どなく視聴でき、ありがたかったです。
90	遠隔開催は利点も多くあると感じています。一方で、会場に移動して学会会場にすることで、ふらっと立ち寄った発表で思わぬ発見があったり、会員の方と立ち話をする事で思わぬ情報を得たりなど、そういうことは遠隔では起こらないので、その点はさみしいと感じました。遠隔だと、どうしても自分が絶対見たいと思う必要最低限にだけ参加する形になってしまいました。
91	発表者との交流が難しかった。学会に参加している感じがしなかった

No.	内容 (Q29)
92	せっかくたくさんさんのよい発表があり、物理的な制限がないので、オンラインのよさを生かして、長い期間かけて多くの発表を見られたらよかった。
93	発表者が準備でき応諾すれば、抄録だけでなくスライド資料もしくは準備された「配付資料」もダウンロードできると良かった。抄録が短いので具体的な数値がスライド中にしかない発表が多く、あとから引用できないため。
94	慣れない方式での運営で大変かと思いますが、通知の段階では確実な工法をお願いいたします。こちらも慣れていないので、間違いがあると大混乱してしまいます。どうぞよろしく願います。
95	最初、コメント機能を知らず、他の研究者が自分のポスター発表にコメントを入れてくださり始めて気がついた。 冗長かもしれないが、それらの機能の使い方について、わかりやすい所に明記した方が良いかなと思いました。
96	もう少しリアルタイムでの交流も可能な仕組みがあるとよいのではないのでしょうか
97	もっと長ければよい。なんだかんだと他の学会などと重なったりして、動画が見られない。
98	参加方法／手続きがスムーズにできたので助かりました。
99	特にありません。
100	オンライン開催、大変だったと思いますが、事務局の方々をはじめ、関係者の方、どうもありがとうございました。
101	お世話になりました。おつかれさまです♪ ありがとうございました。
102	ご準備、実施等、大変なご苦勞があったかと思いますが、ありがとうございました。
103	サイトが使いにくかった。必要な情報が探しにくかった。他学会（医学系）で後日オンデマンド配信期間があるので、そうだと思っていたが、期間内しかみられないことがわかり学会を活用できなかった。後日の配信がないこと、期間内に見たいものは全て見ないといけないことを明記していただけると助かった。
104	冠シンポで連絡先を収集され、それを営業に利用するのはよくないと思う。利用する場合は適切な同意をとることが必要ではないでしょうか。
105	運営お疲れ様でした、ありがとうございました。
106	参加しやすい大会プラットフォームをご用意していただきありがとうございます。ただ、ポスター発表締め切りを直前になって延ばしたことについては、もう少し早めに周知していただけるとありがたかったです。

No.	内容 (Q29)
107	<p>confit の都合の気がするが、自分のポスターにコメントが来た場合はメール通知などが来るのだろうが、自分が他人のポスターにコメントして、そのコメントに返答があった場合、どうもメール通知などは来ないのでは？ 議論しにくい一因だと思う。</p> <p>昨年の JPA convention のシステムでは自分のコメントにレスポンスがあったらその旨も通知されたので、そこは去年の方が良かった。</p>
108	<p>もっとたくさん講演やシンポジウムを視聴したかったです。オンライン開催だったから欲が張ったのだと思いますが、是非 2～3 日の視聴期間延長をご検討いただければ幸いです。</p>
109	<p>WEB 開催でもこれだけ充実した内容が可能だということが理解できた大会でした。企画・ご準備された先生方に感謝申し上げます。</p>
110	<p>企業展示用のページを独立して作成しても見ていただけないと思います。</p>
111	<p>非常に参加しやすかったです。ありがとうございました。</p>
112	<p>オンデマンドでみれる期間の延長</p>
113	<p>特に問題は感じませんでした。運営ありがとうございました。</p>
114	<p>オンラインでの日心大会にはじめて参加しましたが、オンライン上でも活気があり、とても刺激を受けました。</p>
115	<p>急な開催体制変更で大変だったと思います。ありがとうございました。地方にいる人間にとって、オンライン大会は助かります。できれば、オンデマンドの日程を、大会期間後も設定していただければありがたいです。</p>
116	<p>オンライン開催だったので慣れるまではいつもとは異なる不安と苦労がありましたが、慣れれば参加しやすく、毎年このシステムがあれば良いと思いました。コロナ以前とは違う開催方法で、準備に関わってこられた先生方には大変なご苦労があったのではないかと推測しています。一参加者としては、このような状況下で、スムーズに大会が開催されたことに感謝しかありません。丁寧な案内や見やすいレイアウトで、オンライン学会初心者でも参加できたことは、おそらく学会の先生方のご配慮あってのことだと思います。とても充実した大会でした。本当にありがとうございました。</p>
117	<p>日本心理学会からは足が遠ざかっていたのですが（総花的すぎるので）、また発表とかしようかな…という気になりました。ジェンダーや若手向け企画など、総花的な学会（または日本の心理系諸学会のまとめ役的な学会）だからこその取組があってよかったです。</p>
118	<p>大会自体に不満はありませんが、どうしてもオンラインなのでリアルタイムのコンテンツへの参加意欲が薄れてしまいます。私自身の問題なのですが。</p>

No.	内容 (Q29)
119	Gather などの雑談機会の導入を検討していただけるとよい
120	ライブ配信は大会側で参加可能な人数が最大化できるようなお配慮をお願いいたします。
121	ポスター発表が、リアルタイムの質疑応答ができれば尚良かった（難しいとは思いますが）
122	基礎、応用、臨床の分野横断的な企画を増やしていただきたい。
123	お疲れさまでした。ありがとうございました。
124	主催者の問題ではないが、コメントや質問のやりとりがもっとあったらよかったと思う。
125	ポスター発表に工夫が必要です。他学会でも使っているシステムの利用や方法を検討ください。特に、昨年度は急なコロナ禍での対応としてこのシステム利用はアリでしたが、今年度も同じように踏襲するとは、発展の無さにガッカリします。
126	初めての日本心理学会の大会参加でした。オンラインでも多くの発表をマネージメント出来ていて、主催関係者の方々のお力のおかげだと思っております。
127	なし。
128	大会参加費を安くして、シンポジウムやワークショップには別参加費を払って参加するシステムがいいと思いました。
129	数多くの発表を見れてとても勉強になりました。今年度初めて日本心理学会に参加しましたが、来年度以降も参加したいと思えるようになりました。大学教員をしておりますが、学生にも学会の参加を勧めていきたいと思えます。
130	おつかれさまでした。開催、ありがとうございました。
131	楽しみにしていたライブ配信が定員オーバーで視聴できず、残念だった。希望者全員が視聴できるとありがたい。
132	発表閲覧システムなど、おおむね快適でよく準備がされていたと感じました。ありがとうございました。
133	ライブ配信やポスターの閲覧で手一杯で、オンデマンド配信の動画を見る余裕がありませんでした。できれば公開していただきたいです
134	コロナ禍の大変な中で、大会開催にご尽力されたみなさま、発表されたみなさまに心より感謝を申し上げます。
135	ハイブリッド型の学会開催に賛成です。都合で当日参加できなくなった場合や、遠方からの参加者等にとって助かると思います。
136	ツールの使用法などが、ライブ配信の時にうまく学びにくい環境にいることもあり、後から確認できるような対応があると助かります。
137	オンライン形式は、旅費と時間の節約になり、非常に助かる。今後も続けていただきたい。

No.	内容 (Q29)
138	ライブ配信のメリットがあまり感じられなかった。
139	オンラインで発表数が少ない印象を受けまして、参加費等を考えると、発表数を増やす努力をもう少しされても良いかなと思いました。
140	ポスター発表のコメントで、返信が来たら通知がある、みたいなシステムになるとより良いなあと思いました。
141	ご準備ご対応をありがとうございました。
142	オンラインであると地方に在住していても参加しやすいうえ、コンテンツによっては見た時間に見られるものもよかった。また、参加したいプログラムが重複することも少なくよかった。ライブ配信のコンテンツについても参加できなかった人に向けて録画したものの配信があるとさらによかった。
143	いいねやスケジュール機能について、非公開から公開に切り替えても利用ができると便利になると思う。公開にしたところ「いいね」を押していた発表の情報が消えてしまった。 また、コメントやいいねによる反応が全体的に少なかったと感じたので、もっと使用を推奨してもらいたい。
144	ファシリテーションのチュートリアルで感染症の社会問題に対して心理学者たちがどのような貢献ができるのかというお題を取り上げておりましたが、こういう話題こそ大会としてきちんと向き合うべきではないかと思いました。集団心理など学問として貢献できることもあると思いますし、医療のひっ迫お役所の煩雑な業務に対して認定心理士などを上手に使う方法などアイデアはいろいろあるのではないかと日々考えております。
145	自分のおこなった研究内容が指導教員を通して学会で発表されており、嬉しかった。
146	オンライン開催ということもあって、色々なコンテンツがみれるので、もっと会期が長かったらよかったと思います。ライブ配信以外はもう少し見たかったです。
147	お世話になりました。どうもありがとうございました。 勤務先での会議などを挟みながら大会に参加できるので、良かったと思う一方で、「後で見よう」と思うと忘れてしまったりして、自分のコントロール力 or 集中力が問われているなと思いました。しかし、ポスター発表を自分のペースでじっくりと見れて、質問などができたのは良かったです。
148	ご準備等大変だったものと拝察します。どうもありがとうございました。
149	講演動画を何倍速かで見れるようにしてほしい。
150	リアルタイムのシンポジウム等がもっとあればとは思いました。やはり、直接お話を伺うのが1番の醍醐味だと思います。
151	情勢も良くなり対面で出来るようになることをお祈りします。

No.	内容 (Q29)
152	問い合わせに丁寧に対応して頂いた。
153	とても勉強になったので、ライブ配信もあとで視聴できればよかった。
154	ご尽力に感謝致します。
155	とても参加しやすく、勉強もしやすかったです。ありがとうございました。
156	特になし。
157	動画公開期間が約1週間というのは、コロナ渦においては短すぎると感じます。公開期間の延長をご検討頂けないでしょうか。
158	期間の翌日にクローズしてしまったため、発表の抄録やプログラムにあるコメントなどを確認する余裕がなかった。1週間から半月程度はデータの確認ができるようにしてほしい（できれば今からでも）
159	各セッションにゆっくり時間を掛けて回ることはできましたが、見たいポスターの半分も回れませんでした。大会後も暫く閲覧できるようにして頂きたかったです。
160	大会会場にいなければ、他の仕事が入りやすく、ライブ配信を見逃してしまったのが残念である。
161	Overall, it was good but some aspects can be modified to make the online conference easier for everyone.
162	全てでなくても、オンデマンドでももう少しゆっくり見られる配慮があると嬉しいです。
163	24時間自分のタイミングで見ることがので、ポスター発表や公募シンポジウムなど事前録画されたものはじっくりと何度も見ることができました。ありがとうございます。
164	オンラインだと知り合いになりにくいので、何か仕掛けがあると助かります。
165	発表の動画は必須が良いのではと思います。
166	私は学生で初めての参加でした。リアルタイムの参加では100人以上であると参加できない人が出てしましますが、オンデマンドも豊富で、学ぶためには充実している大会でした。これは自分の問題でもありますが、オンデマンドは、どの時間でも自分で時間をとって見れる分、あれも見たい、これも見たいと思ってしまうと2時間程度の動画であったので、上手くペースを作ることができず最後まで見れない動画や見ずに終わってしまう動画もありました。見たい動画を後で見れるようにチェックを入れてキープできるのが便利でした。
167	大会の開催にご尽力いただき、本当にありがとうございます。来年以降、対面とオンラインの両方のメリットが活かせる新しい形式に落ち着くことを願っています。
168	特に大きな不満はなく、大会を楽しむことができました。運営の皆様、準備から当日にかけて、本当にありがとうございました。お疲れ様でした。

No.	内容 (Q29)
169	見通しの立たない中での大会運営，本当に大変だったと思います。学会の各種委員の先生方，事務局，そして大会主催校の皆様にご心より御礼申し上げます。ありがとうございました。
170	やはり、ワクチン接種者だけでも現地開催の方向性を考えるべき。シンポジウムなど本当に自己満足の世界になってしまう。
171	昨年に比べて格段にサイトが使いやすかった（その日のライブ配信への動線がよいなど）
172	困難な状況下で、常ならぬ長期間にわたる大会の開催を実施していただき、感謝申し上げます。
173	オンラインの制約の中での学会準備本当にお疲れさまでした
174	コメントが全体へと公開のため、ハードルが高かったように思う。著者へ直接メッセージが送れる機能があるとよかった。
175	zoom 参加人数を限界の 500 人まで設けてほしかった
176	来年ハイブリッドで開催されたとしても、大会期間中にオンデマンドでプログラムを視聴できるサービスはできれば維持してほしいです。
177	オンデマンドで多種分野の発表を余裕をもって視聴できたことがよかった。
178	参加登録制で定員がいっぱいになってしまったものについて、録画の公開を希望します。 そこを受講したかったので。
179	開催していただきありがとうございました。オンラインの部分は今後も継続されることを希望しております。
180	たいへんお世話になりました。有難うございます。
181	今後もハイブリッド希望
182	運営にとっても参加者にとっても不慣れなオンラインなので 100 点満点とはいかないのは当然だと思いますが（どうしても粗のほうが目立ってしまう）、全体としては非常に良い大会だったと思います。お疲れさまでした。
183	オンライン大会で、大変なことがいろいろとおありだっただろうと存じます。お世話になりました、どうもありがとうございました。本当にお疲れ様でした。
184	今回初めて参加させていただいて、とても中身の濃い、学びになる、そして自分にとっても今後へつながるような大会だと感じさせていただきました。ありがとうございました。
185	リモートにもかかわらず、いろいろな配慮があり、楽しめた。

No.	内容 (Q29)
186	視聴期間がもっと長くして欲しい。せっかくの先生方の熱の入った講演なので。ひとつ2時間くらいなので、一日ひとつかふたつが限界。全部見る人は居ないという想定なのか？最低でも9月末日くらいまで視聴可能として欲しかった。そういう議論は無かったのか？去年はそうだったのに、何故今年は短いのか？主催校のやりたいうように（毎年ユニークに）という方針なのか？ 一生懸命投稿した先生方に失礼ではないか？
187	匿名で質問ができないと、他愛もない質問がしづらい
188	オンライン開催していただけたおかげで学会参加ができました。今後、対面開催が可能になったときも、一部オンラインにしてハイブリッド型にする等、オンラインの要素を残していただけると参加がしやすいので助かります。
189	抄録集・論文集の表紙などが付いた PDF 版ファイルを提供してほしい。
190	オンライン開催だと通常業務の中で参加することになるので、リアルタイムライブのみでアーカイブが残らないとほとんど視聴出来ないことになり残念だと思いました。

Q30 2022年以降の大会について、どのような開催形態を希望しますか？（必須）

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q30)
1	オンライン、またはハイブリット
2	オンラインと対面を交互に行うなどでしょうか。いずれかの形態に限定してしまうと、失われるものが大きいように思います。
3	コロナ禍が収まるならば対面の方が良いと思いますが、現状はオンラインが妥当かと思っています。
4	どの形態がよいかわからないが、シンポはオンデマンド形式のオンラインの企画がよい。
5	ハイブリットが良いですが、対面参加にはワクチン接種やPCR検査などの条件を加えてほしい。
6	ハイブリッドはやめていただきたい。遠方の場合ホテル宿泊になるが、そのときに適切な通信環境を確保できる保証がない。
7	ハイブリッドを経験していないのでよくわからない。
8	パンデミックの収束状況に応じた開催形態
9	一部対面があると助かります（臨床心理的な内容など）

No.	内容 (Q30)
10	感染拡大状況による
11	基本対面で、オンラインでも配信するパターンが良いように思います。講演会系はオンライン配信を併用するという感じです。ワークショップ系は対面中心、あるいはオンラインワークショップとして切り分けるのもありかと思えます。
12	現在のようなコロナの状況のままならば、オンラインを希望。改善されればハイブリッドを希望。
13	自分は対面で参加したいので、対面かハイブリッド
14	新型コロナウイルスの感染拡大状況により、希望する開催形態がことなります。不明確な回答になりまして、申し訳ございません。
15	対面またはハイブリッド
16	来年の状況が読めない中、「どの形態が希望か」と尋ねること自体、拙速に感じます。

Q32 [2022年以降の大会での一般研究発表（ポスター発表）の登録形式について、どのような形態を希望しますか？（任意）](#)

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q32)
1	どちらでもよい
2	どちらでも可
3	視聴者としては、大会終了後も詳細が手元に残る論文集ありがたいですが、デジタルコンテンツに加えて論文集まで作る発表者の負荷の大きさや、論文集が業績にならないことなどを考慮すると、抄録が望ましいのかなと感じます。
4	もう少し自由な表現形式を導入する
5	特段こだわらない。各大会ごとに試行し、よりよくしてほしい。
6	よくわからない
7	論文集+任意でスライド、動画などの登録も可とする形式
8	わからない
9	今大会の500字抄録でよいが、そのかわり発表資料をダウンロードできるようにすべき。

Q33 2022年以降の大会をハイブリッド（対面開催+オンライン）で開催する場合、対面開催では、どのような場所や地域を希望されますか？（任意）

No.	内容 (Q33)
1	計画の通りでいいとおもいます
2	今までどおりで良い
3	大都市圏での開催と地方での開催を交互に行うか、3年に1回は地方で開催するなど、大都市圏に偏った開催にならないとよいかと思っています。
4	コンベンションセンターなどで順次開催が良いです。
5	東京など交通の便のよい場所を希望します
6	新幹線、空港などを利用しやすく、交通の便のよいところ。
7	格安飛行機が飛ぶ地域
8	対面で行う企画数によって変更が望ましいと考えます。ポスターのみであれば従来のように大学、講演も並行するのであればコンベンションセンターなど。
9	その計画でよいと思います。
10	コンベンションセンター
11	アクセスの良さ。観光も重要。
12	現在の方法に同意します
13	福岡
14	主要な駅に近い所
15	コンベンションセンターで良いと思います。大学だと開催校の負担が大きいので（特に感染症懸念がある場合は）
16	1か所に多人数が集中するのは必至であるため、例えば主会場プラス複数の地方のサテライト会場を結ぶ、あるいは2か所の主会場を結ぶのはいかがでしょうか。
17	Wifiがストレスなく使える会場を希望します。地域に関しては、新幹線駅や空港からのアクセスが良いところを希望します。
18	感染対策が十分可能な広い会場。
19	思いつきません。
20	交通の便のよいところ
21	計画に賛成
22	運営される側のご都合もあると思いますので、ご検討いただければと思います。
23	北海道か沖縄（東京や大阪など人口密集地ではなく）
24	交通の便が良い場所
25	大学
26	交通の便がよいところを希望します。駅の近くなど。

No.	内容 (Q33)
27	沖縄・北海道・九州・四国・中国地方、東北地方
28	いくつかの地域に順番に開催して行ってほしい
29	コンベンションセンター等なら特にどこでも問題なさそうに思いました。
30	「担当してくださる方がいる」というだけでありがたいので、場所や地域にこだわりはありません。
31	東京、名古屋、大阪等の交通の便利なところ
32	京都(宝ヶ池)国際会議場
33	アクセスがよく、宿泊の確保が容易な都市
34	関西
35	これまで通りでよいかと思えます。
36	来年とは限らず、コロナ禍の収束がみえてきた時期から収容能力のある会場、宿泊施設の充実した地域での開催を希望します。
37	開催地が東京ばかりは少し行きづらいです。
38	首都圏と京阪神と名古屋以外の地方都市
39	新型コロナの影響の少ない地方の大学
40	東京、大阪など交通の便のいいところ
41	リゾート地
42	新幹線で行ける場所・地域が望ましい
43	各地域のコンベンションセンター
44	COVID-19の影響があまりない地域で、空港近くの移動が少ない会場
45	現在の計画でよいと思えます。
46	東京、神戸、横浜
47	東京でやるとしても、会場を数カ所用意して分散する、などコロナ対策をして開催することを希望します。
48	交通の便がよく、宿が確保できる土地がいいです。
49	以前と同じような開催大学の場所
50	オンラインやめてくれ
51	対面開催は、これまでのように、関東、関西、北海道、東北と、毎年異なる地域で開催するのが良いと思う。大学でも、コンベンションセンターでもどちらでも良い。
52	大都市の交通の利便性の良い所
53	経済的に困窮している自治体で実施できるとよいのではないのでしょうか。
54	当面、大会は全てオンラインで行ったほうがよいのではないか。
55	特に希望はない。

No.	内容 (Q33)
56	現在予定されている方式
57	首都圏
58	空港や新幹線の駅から30分以内に行ける場所／交便が不便すぎないところ。
59	コロナ防止予防対策の磐石な所
60	地方都市
61	1か所「が」よいです。場所はどこでも構いません。
62	on line だと何処でも良いと思います
63	原案に賛成
64	特にありません
65	関東圏
66	東名阪以外。
67	会場の設営については従来通りで結構です。
68	移動の便利なところがよいです。
69	関東地方
70	計画に異存ございません。
71	国内観光地、または、近隣国の観光地
72	現在のご提案とおりで良いと思います。
73	北海道・沖縄
74	交通機関が便利なところで、人が密集しないように、県をまたいで数カ所の会場があると参加しやすい
75	すべてオンラインにチェックしていますが、会場で対面開催しているものをオンラインでも配信してもらいたいという意見です。ライブが大変であれば、録画したものを後日配信というものでいいかと思います。対面開催は、まだまだ数年は密にならないことが必要かと思しますので、大学ではなくコンベンションセンターのような広い場所がよいと思います。
76	東京や大阪など行きやすい地域。ただ、感染状況によっては結局行くのが怖くなって行かないと思います（現段階のような感染状況ですと、密集するのが怖く感じてしまいます）
77	特になし
78	ある程度交通の便が良く、周辺にホテルや旅館が多数ある地域、できるだけ広く換気の良い会場がいいと思います。
79	海外の学会のように、コンベンションセンターやホテル中心でよいと思います。
80	東京であれば嬉しいです

No.	内容 (Q33)
81	広いスペースを確保できる会場。大学の図書館や幕張メッセなどのイベントホールなど。
82	交通の便が良いところ（東京・大阪・名古屋、その他新幹線駅のある政令都市や地方中核都市）
83	交通の便がよいところ
84	過疎地
85	オンラインがメインになるなら、会場がばらけてもいいのではないかと、という気もします。例えば、全国5か所に分散して、オンラインでつなぐ、みたいな。
86	必要ないかもしれませんね。
87	東京
88	東京、名古屋、大阪、京都、仙台、福岡など、交通の便が良い地域
89	地方開催を希望致します。毎回都市部に行くよりも、その土地その土地の方々が参加しやすい条件にしていれば幸いです。
90	主要都市で駅近であるなど、アクセスが良好であるところ
91	交通の便がよい地域。広さが確保できる場所。
92	大学あるいは地域の公的施設
93	交通アクセスの便利なところ
94	アクセスのよいところ
95	特に希望はありません
96	東京、大阪、名古屋など交通の便が良く宿泊施設が豊富な場所。
97	交通の便の良い大会場。大学での開催は開催校の負担が大きすぎる。
98	首都圏
99	都市部以外。
100	全国で数か所設けていただく。当該地域以外のものは、任意でオンラインコンテンツをUP。
101	感染状況がどうなっているかわからないので、移動自体を避けたい気持ちです。
102	特にありません。
103	COVID-19の感染拡大地域でないこと。
104	特になし
105	特になし
106	国際会議場等で、ポスター発表が密にならない場所がよい
107	人が少なそうなところ。東京、大阪あたりはやめてほしい。
108	大学でもコンベンションセンターでも、特に希望はありません。

No.	内容 (Q33)
109	密にならないように、エリアでシャッフルしないように、複数小規模の会場を同時中継配信（東京、名古屋、大阪、仙台、博多とか）
110	地方からのアクセスの良い場所
111	各地のコンベンションセンター
112	札幌市
113	密を避けられる広い会場
114	無理なく開催できる場所を希望します。
115	企業展示が「ポスター発表会場」または「受付の横」で行える場所を希望いたします。
116	ターミナル駅から近く、あまり交通機関を乗り換えなくてよい場所
117	コロナのことを考えると大都市以外
118	アクセスが良く、宿泊施設も充実している場所を希望します。
119	交通の便の良い所
120	ひろびろとしていて交通の便利のいいところが良いと思いますが、なかなか難しい条件かもしれません。ひろびろとしていても交通の便が悪いと、結局は会場に行くまでに密になるので。
121	特になし
122	特になし。
123	コロナ感染者が少ない地域
124	全国各地から参集しやすい交通の利便性の良いところ。
125	大都市で各地からのアクセスがよい土地がよいと思います（コンベンションセンターがある土地であればおおむね問題ないかと）。
126	それでよいです。
127	開催場所回遊なんてバカなことを考えるなら対面なんてやめたほうがイイです。時代に逆行してます。
128	コンベンションセンターは、会場校の負担もなく使いやすいため、とても良いと思います。
129	地方参加者が交通や宿泊に困らないような場所
130	交通の便を考えると、東京 23 区内以外考えられない。
131	上記計画に賛成です。北米の大きな大会と同様の方法であり、学会運営の負担を減らせると思います。
132	関東以外
133	会場費を節約するためにも、大学環境を知るためにも大学での開催を望む。
134	国内であればどこでも。

No.	内容 (Q33)
135	現状の計画通りで良い。
136	主要駅から便利なところがよい
137	都心部
138	空港や主要な駅からのアクセスが良い場所。東京、大阪、福岡、等。
139	飛行機での移動手段しかないため、空港からの交通の利便性が良い場所ですと助かります。
140	ハイブリッドであれば、どこでも良いと思います。
141	アクセスのよい主要都市など（ただし、宿泊施設の確保が困難な場合が少なくない）
142	新幹線の駅から近いところ
143	交通や宿泊の利便性が高い地域。
144	上記の計画案でよいと思う。
145	主要駅の近くの会議室など
146	交通の便利な場所
147	広い会場が確保出来る地域
148	アクセスのよいところ、宿泊施設に困らないところ
149	放送大学（千葉）、大阪経済大学（大阪）
150	広い駐車場が確保できる郊外またはリゾートというのも良いかもしれません
151	中国・四国地方でやってほしいです。
152	東京中心に開催してほしい。
153	アクセスの観点から、大学施設内の開催よりはコンベンションセンター等の方が望ましい。
154	計画通りで良いと思います。
155	提案されている方法に賛同します
156	東京都内であれば
157	大きな大学や広い会場
158	交通の便の良い場所。 新幹線で降りて間もなく行ける場所。 本州が個人的には良い。
159	偏りのない様にするのは難しいことですが、会員等の比率に準じての各地持ち回りを期待しています。
160	地方の大学やコンベンションセンター
161	交通の便が良く、安く宿泊できる地域

No.	内容 (Q33)
162	交通の便がよいところ、また全国各地にパブリックビューイング的に参加できる環境があるとよいかもしれません(人件費等々でかなりコストを要するかもしれません。無茶なことを記載してごめんなさい)。
163	関東地域。密にならず、換気がスムーズな大きな会場。
164	駅から徒歩で近い会場
165	密であることは避けたいので、ある程度の広さの規模のある場所を希望します。ハイブリットであれば、会場が遠いなどで行けないと判断すればオンライン参加を選べると思います。
166	どの地方からでもアクセスのしやすい場所・地域にして頂きたいです。
167	福岡市
168	どこでもよいが、感染拡大を考えると、地方の方が良いと思う。関東、関西、大都市は色々最後までどうなるかわからないので、やめるべき。
169	東京近辺で駅近であればどこでも OK 逆に駅から遠い場所ならば行かないだろう
170	東京国際フォーラムのように複数の交通機関が使用可能な会場であれば、行き帰りの混雑を避けられるのではと思われる
171	東京都内（公共交通機関が利用しやすいところ）
172	地域のコンベンションセンター開催に賛成です
173	新幹線駅から近いところ
174	大都市が良いと思う。
175	特にございません。
176	いくつかの地域のコンベンションセンターに固定して、順番に開催していく案がよいと思う。
177	どのような場所でも構いません。
178	北海道、沖縄
179	やはり一番中心地である東京で。
180	都内
181	いくつかの地域のコンベンションセンター案で試行したらどうかと思います
182	駅に近い等、交通の便が良い所
183	関東近郊
184	東名阪や7カ所くらいに限定するのではなく、できれば様々なところで開催できると良いと思います。

Q34 その他、2022年以降の大会に関するご意見・要望等がありましたら、お知らせください。(任意)

No.	内容 (Q34)
1	今回は期間が短いため参加できませんでした。オンラインの場合、昨年度のように長めに期間をとっていただけると参加しやすいです。
2	ポスターはRemoのように話し合うタイプのツールでやりたいです。
3	特記事項ありません。
4	開催形態の希望でハイブリッドを選択していますが、準備委員の先生がご無理のない範囲で大丈夫だと思います。
5	もし可能でしたら、オンラインで予定に入れていましたスケジュールをお知らせするリマインド機能があればと思いました。
6	感染症蔓延の具合によると思いますが、少なくとも一般発表を対面にしていただけると交流が深まる学会になると思います。
7	2020年の大会は、オンラインで参加・発表しましたが、オンライン学会への参加・発表が諸コストに見合わないと感じたので、本年度は大変申し訳ないのですが参加を見送らせていただきました。ですので、対面開催またはハイブリッドを希望します。ポスター発表や小講演等の少人数コンテンツは、オンラインにするとほとんど発表の意味がなくなってしまうものが半数以上を占める感じがしますので、対面開催を強く希望します。特にポスター発表は（オンラインで見るくらいなら論文集を読みますし）、発表する側としても見る側としても（感染症が落ち着いたなら）是非対面を希望します。
8	今後ともよろしくお願い申し上げます。
9	ポスター発表はシンポジウム等と被るので、今回の形式でも良いと思いましたが、別途ライトニングセッション等時間を設け、ポスター発表の内容を紹介する機会を設けても良いとお思いました。
10	オンラインになって対面議論の重要性を痛感しました。講演的なものはオンラインでいいとして、シンポジウムや発表など、議論が重要なものはぜひ対面、悪くてもごく短時間でもライブで議論できる時間を設けてほしい。でないと大会の意味そのものがなくなる懸念があります。zoomでも50まではブレイクアウトルームは作れるようですので。弊学の院では複数アカウントを開け、それぞれでブレイクアウトルームを作って対応しています。
11	昨年オンライン開催でシンポジウムに話題提供し、参加者間のインタラクションが全くないことに絶望し今年参加しませんでした。 ハイブリッド開催する場合は、参加者同士のコミュニケーションが促進されるような取り組みがされることを期待します。

No.	内容 (Q34)
12	発表賞の審査方法や結果の詳細を開示すべき。
13	特になし
14	大学院生など若手には対面して様々な研究者と知己を得られる場所として大会は大変貴重。是非対面でも開催できるように願っています。
15	大規模学会の運営に感謝申し上げます。
16	このままでいいと思います
17	オンライン開催に回すものは、オンデマンドではなくライブでの開催を実現して頂くと、集中して視聴できるように思います。特に、1人発表者の講演（招待講演、小講演、受賞講演等）は1つのテーマでまとまっており、かつ質疑応答もしやすいため、ライブに向いているように感じました。その場合、発表件数を絞ったり期間を延ばしたりなど変更を強いられるかもしれませんので、不便なこともあるかもしれませんが、全体としてオンデマンドコンテンツが多いと、学会参加に集中する（優先する）ことが難しい気がします。
18	発表者に直接質問できるような仕組みがあるとよいのではないかと。現状だとコメント内容が他の参加者からも閲覧できる状態であり、それによってコメントのハードルが上がっているように感じるため。
19	ハイブリッドという想像つかないのですが、もし開催負担が大きいようであれば、問題なく開催できるという判断ができるようになれば対面のみ、難しい間はオンラインのみ、ということで良さそうにも素人目には思っていました。
20	大学の授業などについても思うことですが、「これだけ対面のニーズが大きいから、とにかくなんとしてでも対面の要素を入れ込もう」という目的意識が先行してしまうのは怖いです。安心して集まれる状況を確認してから対面の要素を組み込むべきですし、「会期の感染状況が見通せない」ということであれば、オンライン開催を徹底すべきだと思います。 そのせいで消極的と批判されようとも、学会としての社会的責務を果たしていく強さを、運営の先生方には求めたいです。国内外の学会を幅広く見回すと、できる学会にはできていますので、日本心理学会にもやってできないことはないと思います。
21	この時期での開催ありがたい。授業時期を外して欲しい
22	オンラインの場合はもっと参加費を安くして頂ければありがたいです。
23	今後、ハイブリッドにすることにより、小さなお子さんを抱えている研究者、妊娠中・出産直後の研究者（とその家族）、高齢の親の介護、若くて収入が少ない研究者、思いがけない病気・怪我など、様々な状況にある者でも参加しやすくなると思います。大会活性化のためにもご検討いただけますと幸いです。
24	とくにありません。大会の運営ありがとうございました。

No.	内容 (Q34)
25	オンデマンドコンテンツを用意してくださる場合は、1.5倍速や2倍速で再生できるようにお願いいたします。今年の大会は、見たいものがたくさんあるにもかかわらず、1.5倍速や2倍速で再生できないため、時間が確保できず、視聴をあきらめたものもありました。
26	講演などは対面で行うものも同時にオンライン中継してもらえると嬉しい。
27	大会の実質的な運営をする会社を信頼できる会社にして欲しい
28	開催を担当される大学のご負担について真剣に考えなければならない時が来ていると感じました
29	来年、コロナがどの程度終息しているかわかりませんが、オンラインでの発表・参加の選択肢をできるだけ残していただけると安心かと思えます。
30	次回も楽しみにしております。
31	オンラインなら参加することはない
32	感染対策を十分にとった上で、できれば対面のあると良いと思う。
33	たぶん二度と参加しないと思うので、特にありません。
34	講演のライブ配信
35	楽しみにしております
36	特に学部生や院生が、バリバリと研究を進めている研究者と気軽に話せる機会があるとよいと思います。昔、ヨーロッパの小さい学会で、発達心理学の大御所マイケル・トマセロ博士はじめ、ベテラン研究者1人につき10人くらいの院生・若手研究者が車座になってコーヒーを飲みながら話をする、というイベントがありました。こういった機会があるとよいと思います。オンラインになり、対面でのポスター発表のような、ベテラン研究者に自分の研究を聴いてもらう、あるいはベテランの研究者の発表を聴きに行き意見を述べる、といった機会が本当になくなってしまいました。このままでは、大学を超えたつながりがますます少なくなり、研究環境が閉じていくばかりだと思います。ご検討いただけますとありがたいです。
37	当面、大会は全てオンラインで行ったほうがよいのではないかと。
38	遅い時間までやるのはやめてほしい
39	準備を進めてくださったスタッフの皆様に改めて感謝申し上げます。
40	オンラインでの発表を今後も続けていただけると遠方からも産休中でも参加できてありがたいです。
41	参加費を安くして欲しい
42	ハイブリッドでの開催をお願いしたいです。開催側は大変でしょうが…。開催に当たって、一部の方に負担のいくようなことのない範囲でできたら理想的ですが、現実には難しいでしょうかね…。

No.	内容 (Q34)
43	すべての学会発表内容のアーカイブ化を望みます。
44	on line だと何処でも良いと思います
45	オンデマンドを含むオンラインでの企画と、対面開催企画の日程を分ける。会場に行っているとオンライン企画に参加しにくいので。
46	コロナ問題が解決し、従来通りの大会が開催できたらよい。
47	可能な限り対面での開催を希望します
48	今回のように、オンデマンド・オンラインも対面形式と併用していただけると、仕事があっても参加でき、とても助かります。
49	海外からの招待講演は、リモートに限ると思う。そのぶん、参加費を下げてほしい、
50	22年以降も、ハイブリット形式を望み、またポスター発表は在席などを設けず、期間中、提示できるようにし、質問はメール等で受付けるなど、簡単に参加できるよう続けて欲しい。 動画アップや、在席の10分にポスター内容を説明するなど他学会であったが、ハードル高く、かえってややこしい。
51	ハイブリッドの大変さがあるかと思います。可能な範囲でお願いしたいと思います。
52	抄録集よりは論文集を希望いたします。自身は勤務先の性質もありオンラインを希望いたします。対面で発表する必要がある場合、感染懸念があるためその日は発表だけして帰り、他の発表は見ないように思います…。若手のキャリア形成や実験の仕方、発達などを含め臨床に関するシンポジウムはぜひまた行っていただきたいです。
53	ポスター発表は、対面とオンラインの両方にできるとよいと思います。Slackのようなプラットフォームに、全ポスターPDFを掲示（あるいはリポジトリのURLのみ掲載）することで、現地に来られない参加者ともオフラインで議論することができます。この方式は、様々な国内外の学会で活用されているようです。
54	海外の有名な研究者のトークはオンデマンド方のオンラインにすると、いろんな方の話が聞けそう。
55	オンラインで時間を気にせず自由に視聴できる形式は残していただきたいです。
56	オンラインで
57	オンラインのメリットも活かした方法を、ぜひ採用してほしいと思います。
58	プログラミングをするようなTWSは、オンライン開催のおかげで普段のPC環境で試しながら参加できてよかったです。
59	他学会とのコラボレーションをもっと活発に企画してください。
60	いつも丁寧運営していただきまして、感謝申し上げます。

No.	内容 (Q34)
61	オンラインになった場合には、オンデマンド形式を多くしてほしいです。
62	オンラインであっても、リアルタイムに発表や質疑応答ができる在席日時が(各発表者の任意で)設定されていてもいいのかも知れません。
63	ハイブリッドでの開催は経験していないので、一度開催して体験してから今後の工夫を検討する方向かなと思っています。 良い大会開催に向けていろいろ検討してくださっており、ありがとうございました。
64	オンラインだと交流ができない点が学会参加の意義がすくなくなると感じた。既存の研究者グループでの研究会だと意見も言いやすいけれど、初めての人だったりあまり親しくない人に対して、ちょっとしたことを聴いたり話したりするのは、対面だとしやすけれど、コメント欄に記述するのはしにくいです。交流がないのでつまらないと思います
65	オンラインならまた参加したい。
66	対面会場開催なら、紙媒体によるプログラム集は必要。現地で全体にサッと目を通して探すことができると、思いがけないテーマに出会えて、大きな学会の醍醐味を感じられる。
67	ご苦労たくさんあると思います。でも楽しみにしております、どうぞよろしくお願いいたします。
68	参加方法のひとつとしてオンライン形式を継続していただければと思います。
69	特にありません。
70	COVID-19 の状況次第では、行動制限等で大都市部での開催では対面で参加できない可能性があるため、地方都市でのハイブリッド開催を希望します。
71	特になし
72	一般研究発表でも、ライブでのやりとりが出来る在籍時間を設けてもいいのでは(システム等の問題がクリアできるのであれば)。
73	対面開催の場合、感染症対策を十分に行ってほしい

No.	内容 (Q34)
74	<p>今回、連絡のタイミングというのか、どうも大会側がバタバタしている印象があった。</p> <p>ハイブリッドとなると、直前までコロナの影響を見て、開催可能か判断することになると思う。日心の規模では、準備委員会は半年から一年かけて大会開催に動いているのではないかな？</p> <p>たった2週間で感染者激増、緊急事態宣言、重症者減らず延長、再延長、みたいなことを繰り返している日本の現状で、基本ハイブリッドで場合によってはオンライン、みたいなフレキシブルなことが、日心の規模で、そんなうまくいくだろうか？運営側の負担が高まれば、結局参加者側にしわ寄せが行くので、コロナ禍における初めてのハイブリッド開催はまたバタつくのではないかな。</p> <p>オンラインを2年やって、反省や改善点も見えてきたと思うし、最初から完全オンライン開催で、システムの改善を図る方向の方が参加者としては安心できる。</p>
75	<p>大量のポスター発表ではなく、査読し数を絞って口頭発表にしてほしい。口頭発表会場を対面+中継配信でつないでほしい。ポスター発表では発表者にとって得るものが少ない。</p>
76	<p>オンライン大会は、時間、経費、体力等の面で、より多様な参加者に開かれている形式だと思うので、継続してほしい。</p>
77	<p>オンライン開催の場合、参加費がもう少し安くなるとうれしいです。</p>
78	<p>企業展示を見る事を目的として参加される方は少ないので、何らかで目に止まる方法が必要に感じました。</p>
79	<p>出来れば、来年度もオンラインは含んで頂きたいです。</p>
80	<p>学会発表等というのはいろいろな研究者との交流が意義深いので、交流を促す工夫があるとありがたい。</p>
81	<p>オンデマンド期間を大会終了後も延長していただきたい。</p>
82	<p>大会運営、大変な労力であったかとお察しします。オンラインの利点が活かされたプログラムで参加満足度の高い学会でした。</p> <p>瑣末な点ですが、大会サイトにおいて、参加証明書や発表証明書のアナウンスが「プログラム」のページに記載されているため、見つけるのに手間取りました。メールでお知らせがなければ見つけられなかったかもしれません。重要な連絡事項は、トップページにリンクがあるとみなさん助かるかと思えます。</p>
83	<p>心理学系の大学教員向けのプログラムを企画していただきたい。養成面、運営面、研究活動面など、大学教員ならではのトピックに特化して、これからの大学における心理学の発展を考える機会がほしい。</p>
84	<p>お疲れ様でした。</p>

No.	内容 (Q34)
85	同じシステムを使うということは同じコンテンツ量とコンテンツ内容とコンテンツ表現が一致している場合であって、今年度のようにオンデマンドコンテンツがほぼすべてなのに日程が短いとか同じシステムを使っているとか、システム利活用の基本が理解されてないように思えます。
86	地方在住の学会員や学部学生の参加を容易にするため、オンライン開催を強く要望します。
87	特になし。
88	ハイブリッドにするにしても、対面開催の講演もオンデマンドで見られるようにしてほしい。
89	シンポジウムや講演は、対面とオンラインと両方で参加できると、参加方法の選択肢があって有難いと感じる。
90	オンラインでの参加ができる形式を選択できると大変ありがたいです。
91	なるべく会場開催を望みます。
92	境界領域にある研究者や実務家など、多様な論者の発表を期待する。
93	対面開催を希望します
94	今は集まれる状況にはありませんが、対面での大会を望んでいます。
95	学会会員の大会参加者に「心理学手帳」を粗品に付ける。
96	論文集（従来のように、Word等で1ページ2段組の原稿を作成し、PDF変換して登録）のほうが見やすくして良い。
97	対面でやる講演や発表は、オンラインでも見れるようにしてほしい。 対面でなければ見られない、参加できない企画ができるのは避けてほしい。
98	オンラインで実施することになったら、もう少し発表の閲覧期間を長く設けて頂ければと思います。
99	特になし
100	動画公開期間を1か月程として頂ければ、大変有難いと思います。
101	コロナ感染は終わりが見通せない現状では、オンライン開催はベストだと思います。送られてきたポケットプログラムを見ても、内容が掴めず今回は参加を見合わせました。学会への参加経験が少ない人へのアドバイスのようなものがあると参加し易く感じるかもしれません。地方に住む者としては、少ない負担で、学びの継続が出来ることは嬉しく思います。
102	ハイブリッド開催はありがたい。オンラインで時間と場所の制約がなく見られるものが多いと良いと思う。
103	ハイブリッドの定義ですが、全てのセッションについて、対面とオンラインを併用する形にしていただけるとよいと考えます。

No.	内容 (Q34)
104	セッション数が非常に多いため、すべてを対面に戻すと重なったものに参加することができなくなってしまいます。一部はオンデマンドにさせていただけると嬉しいです
105	covid-19 の落ち着く事を祈ります。
106	一般研究発表（ポスター発表）をオンラインで開催するのであれば、対面同様、在席責任時間は担当者と質疑応答ができるようにして頂きたいです。
107	特にありません
108	主催校はあった方がよいと思います。また、企画に加えて大会そのものを他の学会と共催としてみるなど、リモート開催の可能性を探っていくのもよいのではないかと思います。
109	対面開催が可能ならば、通常の対面開催に加えてオンラインでもみられると助かります。
110	オンライン開催は、出張の手配などが不要な便利さも有ると思いましたが、ただ、コミュニケーションが不完全燃焼になることは実感しました。ぜひ、今後とも、対面の学会もご検討いただきたくお願いします。
111	ポスター発表をオンラインにて実施する場合、デジタルポスターの形式についてぜひご一考頂けたらと存じます。
112	遠方で数日間で行われると、他の予定などと調整がつきにくくなるため、会場での様子や講演をライブ配信していただけると助かります。
113	オンデマンドで後から視聴できる期間をもう少し長めにとってほしい。期間中は仕事の合間に、ライブ配信を1, 2つ見るだけで精一杯。あとで見られるとばかり思っていたため、それ以外をほとんど見逃してしまって残念です。
114	日本中から広い分野の参加者が集まる唯一の大会ですので、オンラインコンテンツがある程度維持されるとありがたく存じます。
115	通常のポスター発表は研究者どうしの距離が近く、研究内容の議論を活発に行えるというメリット以外に人脈を広げるというメリットもある為、早く対面開催ができればと思う。ただし、人との距離が近いという点で感染リスクも高まる為、2022年の大会ではまだ全面オンライン開催の方が安心である。gather townのような仮想空間で学会を実施するのも良いと思う。
116	オンライン開催はコロナ禍だけの代替手段としてではなく今後も積極的に活用していただきたいと思います。地方在住者、障害者、病気等で移動困難な者の参加がしやすくなったと思います。
117	有名な先生などでは会場が満席でもオンラインで閲覧できるように配慮してほしい
118	特にごさいません。きっと、運営しやすく参加しやすいようにしてくださるに違いないと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

No.	内容 (Q34)
119	大会がどんどん大規模になってきていて、開催校の負担が大きくなっている問題があったため、オンラインとの併用で、スリム化できたらよいのではないかと。
120	今回オンライン開催で、質問なども掲示板などを使っていただいたことで、質問の返答にもしっかりデータを引用して答えることもできました。リアルタイムでコミュニケーションにもなるような質問やその答えということもいいなと思う反面、画面上だからこそ準備してしっかり答えられるということもあったなと感じました。
121	ハイブリッドは、どういう定義ですか？ 3つ前の質問だと、対面が選択されたセッションはオンラインで視聴出来ないことになり、それはハイブリッドとは言わないのでは。
122	Gather (https://www.gather.town/) や Remo (https://jp.remo.co/) のような、オンラインながら対話や双方向コミュニケーションがリアルタイムに行える「場」を公式に提供していただければ、ポスターセッションなどがオンラインでもさらに盛り上がり、その他対面時に可能だった交流やコミュニケーションが可能になるのではないだろうかと思います。金銭的な問題もあるかと思いますが、可能な範囲で、可能なサービスをご検討いただければ幸いです。
123	オンラインの場合、ポスターなどの閲覧数も見れたらいいなと感じた。
124	ゆくゆくはハイブリッド型での開催が定着してほしいと思いますが、コロナの終息が見えない今の状況を見ると、2022年はまだ対面開催を入れるのははやいような気がします。(オンライン開催のみにするのが安全なように思います)
125	大規模な講演はオンラインで、小規模やポスターは対面、せめてオンラインが良いと思います。

Q37 職業

「その他」の回答内容

No.	内容 (Q37)	回答数
1	公務員	3
2	医療関係	1
3	医療機関心理師	1
4	医療従事者	1
5	学部生兼修士選科履修生	1
6	研究生	1
7	研修講師	1
8	個人開業 臨床心理士	1

No.	内容 (Q37)	回答数
9	公立中学校教諭	1
10	自営業	1
11	小学校教員	1
12	常勤で医療関係に勤めています	1
13	心理カウンセリング業	1
14	心理士	1
15	心理職で働く大学院生	1
16	心理臨床職	1
17	精神科勤務心理師	1
18	専門職	1
19	大学定年退職者	1
20	団体職員	1
21	中学校教員 (相談員)	1
22	非常勤講師	1
23	臨床にて勤務	1